平　成　23　年　版

水　道　事　業　年　報

和 泉 市 上 下 水 道 部

目　　次

１．事業の経緯 …… 2
(1) 沿　　革 …… 2
(2) 拡張事業の経過 …… 4
(3) 年　　表 …… 6
(4) 業務量の推移 …… 12

２．機　　構 …… 15
(1) 機 構 図 …… 15
(2) 職員配置表 …… 16
(3) 在職年数別構成表 …… 17
(4) 年齢別・職制構成表 …… 17
(5) 事務分掌 …… 18
(6) 課・係別職員数（各年度当初）…… 20
(7) 水道事業会議及び研修の実施状況21年度・22年度（抜粋）… 22
(8) 災害応急対策概要 …… 24
(9) 車両配置状況 …… 26
(10) 無線局運営状況 …… 26
(11) 電算運営状況 …… 27

３．財　　務（平成22年度） …… 30
(1) 決算の推移 …… 30
(2) 損益計算書 …… 32
(3) 資本的収支（税抜）…… 34
(4) 貸借対照表 …… 38
(5) 費用構成表 …… 42
(6) 経営分析表 …… 46
(7) 業務分析表 …… 48

４．業　　務 …… 54
(1) 取水状況 …… 54
(2) 配 水 量 …… 56
(3) 水量分析 …… 60
(4) 修　　理 …… 62
(5) 漏水防止 …… 64
(6) 年度別給水工事 …… 66
(7) 年度別メーター取替状況 …… 67
(8) 加 入 金 …… 68
(9) 手 数 料 …… 70

５．施設の概要 …… 74
(1) 浄・配水場（池）一覧表 …… 74
(2) 施設系統図 …… 75
(3) 浄水施設 …… 77
(4) 配水施設 …… 84
(5) 施設図及び主要配管図 …… 97
(6) 導・送・配水管布設延長 …… 99
(7) 消火栓設置状況 …… 101

６．電力・薬品 …… 104
(1) 年度別使用状況 …… 104
(2) 施設別電力使用料金 …… 104
(3) 施設別電力使用量 …… 106
(4) 薬品使用量 …… 106

７．水　　質 …… 110
(1) 水質基準 …… 110
(2) 主な分析機器 …… 112
(3) 水質試験別検査機器・項目 …… 113

８．料　　金 …… 116
(1) 調定及び収納 …… 116
(2) 調定状況 …… 118
(3) 収納状況 …… 120
(4) 納入方法 …… 122
(5) 不納欠損金額 …… 122
(6) 水道使用料金福祉減免制度実施状況 … 124
(7) 水道使用料金福祉助成制度実施状況 … 126

９．資　　料 …… 130
(1) 水道料金の変せん …… 130
(2) 現行水道料金 …… 137
(3) 水道料金（家庭用）府下比較表 … 138
(4) 町名別調定区分表 …… 140
(5) 広報の実績及び主な記事 …… 141
(6) 株式会社和泉市公共サービス公社 … 169

１．事業の経緯

⑴　沿　　革
⑵　拡張事業の経過
⑶　年　　表
⑷　業務量の推移

1. 事業の経緯

⑴ 沿　革

水道創設

和泉市の水道は、旧和泉町、八坂町、信太村地域の飲料水不足から、上水道の布設が早くから望まれていました。このような背景のもと、昭和 28 年 4 月に和泉町他 2 か町村（八坂町、信太村）上水道組合として設立されました。創設事業は、昭和 28 年 10 月に認可着手し、昭和 30 年 9 月から給水を開始しました。

創設起工式

創設事業の計画概要は、給水人口 19,200 人、1 人 1 日平均給水量 120ℓ と計画し、水源を大阪府営水道から 1 日平均給水量 2,300 ㎥を求めました。

その後、昭和 31 年 9 月の市制施行に伴う市域の拡大により、水の需要は増加の一途をたどりました。

しかし、本市は南北に細長い地勢と街が分散しているため、単一事業としての給水区域の拡大は困難で、また水源確保も難しく、各地域毎に簡易水道の事業認可を受けて着手しました。

昭和 35 年 8 月には、八坂町、信太村を編入合併と同時に、和泉町他 2 か町村上水道組合を解消し、和泉市水道事業として発足しました。

第 1 回拡張事業

山荘配水場

市勢の発展に伴い、給水人口の増加は著しく、創設時の目標年度には既に計画給水量の 2 倍強に達しましたが、大阪府営水道の第 4 次拡張事業の受水対象から除かれていたため、契約受水量以上の受水を望むことができず、新規水源を泉北水道企業団（和泉市・泉大津市・高石市による一部事務組合）に求め、昭和 35 年 12 月に認可を得て、昭和 36 年 4 月から第 1 回拡張事業に着手、昭和 38 年度を目標として、給水人口 40,000 人、1 日最大給水量 9,600 ㎥とし、新たに 3,200 ㎥の給水能力を持つ山荘配水場を築造しました。

第２回拡張事業

本市における住宅開発は予想以上に進展し、水需要もこれに伴って著しい増加傾向が見られたので、第２回拡張事業を計画しました。

本事業計画は、和田浄水場の処理能力を１日最大 10,000 ㎥に拡張するとともに、池上浄水場（池上ポンプ所）に深井戸（１日最大給水量 4,000 ㎥）を新設しました。同時期に大阪府営水道の受水池を築造しました。

和田浄水場

第３回拡張事業

第１回、第２回拡張事業を実施したにもかかわらず、堺、泉北臨海工業地の造成に伴い、その後背地としての本市丘陵地帯に住宅団地などの計画が進められましたのでこれと併せて未給水地区を解消するため、給水区域を低区、中区、高区に区分し、各区の送配水施設を整備、拡張すべく第３回拡張事業を計画しました。

第３回拡張事業は、昭和 53 年度を目標として、給水人口 165,000 人、１日最大給水量 59,400 ㎥を確保するもので、昭和 41 年２月２日認可を得て、昭和 54 年３月に竣工しました。

鶴山台配水場

水道施設等整備事業

拡張事業は完成を見たものの、経済活動の停滞に伴い、人口の伸びが鈍化傾向となり、給水能力 59,400 ㎥に余裕が生じたため、次期拡張事業着手までの間、水源拡張の伴わない浄水場の機械、電気、計装設備及び配水池のテレメーター、配水幹線の整備を中心として水道施設等整備事業を施行しました。

施設整備

第４回拡張事業

本市丘陵地帯における新住宅市街地開発事業をはじめとして新規宅地開発が活発となり、今後の水需要の増加は必須である事から、これらに対応すべく給水条件の均等化、受水施設・送配水施設の整備拡充及び監視制御体制を強化し、広域的な施設の運用を図るため第４回拡張事業を計画しました。

第４回拡張事業は、平成27年度を目標として、給水人口199,600人、１日最大給水量90,000㎥とし、将来に亘る安定供給を図るもので、平成４年３月12日認可を得て、現在施工中であります。

⑵ 拡張事業の経過

項目＼年次	創設 和泉町他２か町村上水道組合	第１回拡張事業	第２回拡張事業
認可	昭和28年４月１日	昭和35年12月28日	昭和38年12月27日
起工	昭和28年10月	昭和36年４月	昭和39年４月
竣工	昭和33年３月	昭和39年３月	昭和42年３月
総事業費	88,652,000円	149,912,000円	487,992,000円
計画給水人口	19,200人	40,000人	100,000人
１日平均給水量	2,300㎥	6,800㎥	25,000㎥
１日最大給水量	3,450㎥	9,600㎥	36,000㎥
１人１日最大給水量	180ℓ	240ℓ	360ℓ
水源	府営水受水（浄水） 2,300㎥／日	府営水受水（浄水） 2,200㎥／日 泉北水道受水（浄水） 7,400㎥／日	府営水受水（浄水）　6,930㎥／日 泉北水道受水（浄水）　7,400㎥／日 自己水（地下水、光明池・表流水） 21,670㎥／日
施設概要	池上ポンプ場　能力 3,450㎥／日 黒鳥配水池　容量 1,100㎥	山荘配水場　容量　3,200㎥ 〃　配水塔　容量　105㎥	池上浄水場拡張（地下水） 処理能力　4,000㎥／日 受水池　1,440㎥ 和田浄水場拡張（光明池分水） 処理能力　10,000㎥／日 （簡易水道上水道事業に統合） 北田中簡水＝下宮浄水場（伏流水） 2,800㎥／日 父鬼簡水＝父鬼浄水場（表流水） 900㎥／日 池田広域簡水＝和田浄水場（表流水） 2,470㎥／日 松尾上水道＝唐国浄水場（地下水） 1,500㎥／日

事業名	竣工年月	事業費
九鬼簡易水道	昭和32年８月	276万円
北田中簡易水道	〃 33年７月	931万円
松尾上水道	〃 36年１月	9,400万円
父鬼簡易水道	〃 36年12月	2,002万円
池田広域簡易水道	〃 37年10月	10,293万円

中央受配水場

第３回拡張事業	第４回拡張事業	摘　要
昭和41年２月２日	平成４年３月12日	
昭和41年４月	平成４年４月	
昭和54年３月	平成28年３月	
3,500,885,000円	15,450,688,000円	
165,000人	199,600人	
41,250㎥	72,800㎥	
59,400㎥	90,000㎥	
360ℓ	451ℓ	
府営水受水（浄水）　35,000㎥／日 泉北水道受水（浄水）　7,400㎥／日 自己水（地下水、光明池・表流水） 17,000㎥／日	府営水受水（浄水）　73,000㎥／日 泉北水道受水（浄水）　5,000㎥／日 自己水（光明池・表流水） 12,000㎥／日	
（低区） 鶴山台配水場　容量　6,000㎥ 〃　配水塔　〃　250㎥ （中区） 和田浄水場拡張（光明池分水）11,000㎥／日 浄水池　容量　2,500㎥ 排水処理施設　能力　10,000㎥／日 光明台低区配水場　容量　1,600㎥ 光明台高区配水場　〃　2,900㎥ 〃　配水塔　〃　270㎥ 松尾寺配水池　〃　5,000㎥ （高区） 父鬼浄水場拡張（表流水） 能力　2,000㎥／日 春木川配水池　容量　100㎥ 坪井配水池　〃　1,000㎥ 南面利配水池　〃　180㎥ 善正加圧ポンプ所　〃　51㎥	中区配水区域 ― 中区東部配水区域／中区西部配水区域 （低区） 黒鳥配水池　容量　9,000㎥ 耐震貯水槽（４か所）　400㎥ （中区東部） 光明台低区配水場　5,600㎥ 光明台高区配水場　6,900㎥ 光明台配水塔　500㎥ みずき台配水塔　500㎥ （中区西部） 中央受配水場　14,600㎥ テクノステージ配水池　5,000㎥ テクノステージ加圧ポンプ場　250㎥ はつが野配水場　19,000㎥ はつが野高架水槽　200㎥ 耐震貯水槽　100㎥ （高区） 父鬼配水池　200㎥ 小川地区配水　10㎥	

(3) 年　　表

昭和 年	月	主な事項	昭和 年	月	附記
28	4	和泉町他２か町村上水道組合創設			上水道組合概要
		同年10月工事着手			組合構成　和泉町・八坂町・信太村
30	9	同給水開始			地　勢　面積 9.7㎢　東西 3.8㎞　南北 4.6㎞
31	9	和泉町隣接６か村合併により市制施行			給水区域内人口　33,490人（創設時）
	12	九鬼簡易水道事業認可			水道事務所　和泉町役場内に設置
32	8	同給水開始			組　織　管理者（和泉町長）
33	3	北田中簡易水道事業認可			助　役（八坂町長・信太村長）
	〃	和泉町他２か町村水道事業完成			収入役（和泉町収入役）
	7	北田中簡易水道給水開始			上水道組合
	8	松尾上水道事業認可			組合議会構成　15名
35	8	父鬼簡易水道事業認可			和泉町７名・八坂町４名・信太村４名
	〃	池田広域簡易水道事業認可			事業経費負担割合
	〃	八坂町、信太村を和泉市に編入合併			和泉町70%・八坂町15%・信太村15%
	12	第１回拡張事業認可（和泉上水道）			
36	1	松尾上水道給水開始	35	8	和泉市と八坂町、信太村編入合併
	4	第１回拡張事業着手			市勢　面　積　85.44㎢　東西 6.9㎞
	12	父鬼簡易水道給水開始			南北 18.8㎞
37	4	地方公営企業法適用			世帯数　1万4,388世帯
	10	池田広域簡易水道給水開始			人　口　7万1,286人
38	4	三林加圧ポンプ所稼働（池田広域簡易水道）			和泉上水道組合解消、和泉市水道事業が発足
	〃	内田加圧ポンプ所稼働（松尾上水道）			水道課設置
	12	北田中、父鬼、池田広域簡易水道並びに松尾上水道を廃止し、和泉上水道事業に統合する			（機構）
					管理者 —— 所長 —— 次長
		北田中簡易水道→下宮浄水場			水道事業所、庶務係、業務係、工務係
		父鬼簡易水道→父鬼浄水場			職員51名　10名　13名　28名
		池田広域簡易水道→和田浄水場			
		松尾上水道→唐国浄水場	37	7	和泉上水道区域では急激な市勢の伸展で需要が増大し、
	〃	第２回拡張事業認可			夏季には、末端及び高台地区で出水不良及び断水状態と
39	3	第１回拡張事業完成			なり、急拠、泉北用水組合に水源地の臨時工事により、
	4	第２回拡張事業着手			送水を受け断水状態を解消する。
	8	泉北用水組合より受水開始	39	9	夏季需要期に異常な干ばつと相まって、信太地区厚生年
	9	池上浄水場深井戸揚水開始			金住宅付近などで断水状態が続き、泉北用水組合からも
40	4	料金改定			受水したが解消せず、池上浄水場水源、深井戸を仮配管
41	2	第３回拡張事業認可			で送水し、給水の危機を脱する。
	4	第３回拡張事業着手			
	12	和田浄水場拡張工事着手（第２拡）			
42	3	第２回拡張事業完成	42	1	水道部設置
	5	和田浄水場拡張工事竣工（第２拡）			地方公営企業法、一部改正に伴い管理者を不設置とする

昭和 年	昭和 月	主な事項
43	7	上町加圧ポンプ所稼働
	10	唐国浄水場廃止（和田浄水場に統合）
44	2	料金改定
	10	大阪府営水道第５拡より受水開始
		10月１日　和田浄水場
		12月12日　池上浄水場
45	3	三井受水場、三井配水塔稼働
	〃	第３回拡張事業変更認可
	4	同事業着手
46	1	水道庁舎竣工
	9	鶴山台配水場稼働により鶴山台団地に給水開始
47	4	上町加圧ポンプ所廃止
	〃	配水管整備事業着手（環境改善整備事業）
48	2	和田浄水場拡張工事着工（第３拡）
	12	和田浄水場拡張工事竣工（第３拡）
49	4	配水管更生事業着手
50	4	隔月集金検針実施
	6	加入金制度実施
	〃	春木川配水池稼働
	8	父鬼浄水場拡張工事着手
51	4	池上浄水場休止
	10	父鬼浄水場拡張工事竣工
52	4	酸性土壌による配水管腐蝕防止のため、ポリエチレンスリーブ使用開始
53	2	料金改定
	〃	善正加圧ポンプ所及び南面利配水池稼働
	4	光明台高区、低区配水場稼働により光明台団地給水開始（三林加圧ポンプ所休止）
	〃	松尾寺配水池稼働により中区系統は全面自然流下式に切り替える。（内田加圧ポンプ所休止）
	〃	漏水防止対策担当配置
	5	福瀬加圧ポンプ所稼働
	10	料金改定
54	3	和田浄水場排水処理施設稼働
	〃	第３回拡張事業完成
	4	水道施設等整備事業着手
	5	坪井配水池稼働

昭和 年	昭和 月	附記
42	1	制度に改め、事業所制を部制にする。 職員数　59名 水道部 ┬ 営業課　庶務・経理・給水 　　└ 工務課　工務・浄水
44	4	各種特殊勤務手当を特殊企業手当に統一
47	11	無線電話装置設置 周波数　59.84MHz 基地局　10W　1局 移動局　10W　7局（車載）
48	7	梅雨季よりの晴天続きで夏季のピーク時には異常渇水に見舞われ、高台地区では出水不良一部断水状態となり、市内一円にビラ及び公報車等により節水の呼びかけを行うとともに、仕切弁減圧調整を実施する。
51	8	光明台低区配水場築造工事竣工 給水方式　和田浄水場より受水、光明台高区配水場に送水と中区東部低地域に自然流下式で配水
	9	光明台高区配水場及び配水塔築造工事竣工 配水方式　中区東部高地域に自然流下式で配水及び配水塔に送水
53	4	光明台高区及び低区配水場稼働　光明台団地給水中区系（和田浄水系）の給水方式は、東部光明台高区及び低区配水場並びに西部松尾寺配水池稼働（53.2）によりポンプ圧送式から全面自然流下式に切り替える。 光明台団地（住・都公団） 開発面積　127.8ha 計画給水人口　10,810人 計画戸数　3,280戸 和田浄水場水質試験室完成 理化学試験室　ＲＣ造　89.0㎡　1棟 事務室　58.75㎡ 生物試験室　23.3㎡

昭和 年	昭和 月	主な事項	昭和 年	昭和 月	附記
54	7	下宮浄水場休止	53	4	倉庫　S造　21.26㎡
56	4	電算機導入（NECシステム 100－80）			漏防訓練設備　15.0 m ×12.0 m　面積 80㎡
57	8	和田浄水場水質試験室完成			資材倉庫　鉄骨2階建　581.32㎡
58	10	水道使用料金納付制度実施			鉄骨平屋建　48.00㎡
59	8	漏水防止訓練センター完成、資材センター完成	59	10	）少雨により琵琶湖水位が低下し、異常渇水に見舞われる。
60	3	通水満30年記念事業	60	～3	
		（黒鳥配水池苑路植樹）			水道部庁舎
		通水満30年映画制作			
		（各小学校他ビデオ配布）			
61	1	水道部庁舎増築工事完成			
	4	電算機上位機種（NECシステム・150－88）移行			
62	8	唐国加圧ポンプ所稼働			
63	4	財務会計電算化			
	8	水道事業管理者設置（田中 稔氏就任）			
	12	山荘配水場施設整備			

	建築費	延床面積（㎡）			
		1F	2F	3F	計
当初分	千円 28,960	243.6	248.3	190.3	682.2
増築分	43,067	72.0	72.0	－	144.0
計	72,027	315.6	320.3	190.3	826.2

平成 年	平成 月	主な事項	平成 年	平成 月	附記
元	3	消費税導入により給水条例改正（適用未定）	元	7	福祉減免制度
	4	管工事設計積算電算化			対象世帯┬母子世帯
	〃	耐震性を考慮し、大口径送・配水管にS形、			├独居老人世帯（65歳以上）
		KF形、UF形を採用			└心身障害者世帯（1､2級・療育手帳A）
	7	水道使用料金福祉減免制度発足			
2	4	資材入出在庫管理電算化			
3	4	電算機導入レベルアップ（NEC 3100－A90）	3	1	4週6休制導入
	〃	窓口入出金管理ポスシステム稼働			
	11	ハンディ・ターミナルによる検針システム導入			
4	3	第4回拡張事業認可			
	4	第4回拡張事業着手			
	10	水道フェア開催（第1回）			
	12	検針業務委託			
5	4	水道料金納付書シールメール化	5	4	完全週休2日制実施
	〃	父鬼浄水場無人化（中央監視・制御）			
	〃	耐震性を考慮し、中口径送・配水管にSⅡ形を			
		採用			
	9	中央受配水場築造工事起工			
	12	新水質基準施行			
6	1	料金改定（平均25.21％）	6	1	区域外給水料金2割増廃止
					福祉減免制度改正（老人夫婦世帯にも拡大）
					梅雨期からの異常少雨と猛暑のため、全国的な異常渇水

平成 年	平成 月	主な事項	平成 年	平成 月	附記
			6	1	琵琶湖水位　マイナス 123 ㎝を記録
6	6	ワンタッチ給水栓無料取替（3 か年計画）	6	4	高石市水道区域外給水料金 2 割増廃止
	10	漏水修理専用ダイヤル設置（0725-44-1441）		9	無線局周波数移行に伴う全面更新
	〃	九鬼簡易水道従量料金適用			周波数 59.84MHz → 364.5125MHz
7	3	中央受配水場築造工事竣工	7	1	阪神・淡路大震災発生 ┬ 給水応援（芦屋市:延べ 97 人） └ 復旧工事応援（西宮市:延べ 32 人）
	10	給水車（タンクローリー）導入　容量：2 kℓ			
	12	田中　稔管理者退任			
8	4	谷上　徹管理者就任	8	3	部庁舎床上げ工事及びレイアウト変更
	〃	電算機上位機種移行（ＮＥＣシステム 7200/90）			
	6	株式会社和泉市公共サービス公社業務開始			
9	4	消費税率引き上げによる給水条例改正 平成 9 年度　3%加算 平成 10 年度以降　5%加算	12 〜 9	3	池上資材センター用地一部売却及び隣接地買収 売却面積　29.66 ㎡ 買収面積　277.33 ㎡ 現有面積　5,076.34 ㎡
				4	泉大津市水道区域外給水 2 割増廃止
10	3	みずき台配水塔竣工	10	3	部庁舎改造（会議室を１Ｆに）
	4	規制緩和による給水条例全部改正		4	公認業者制度→指定工事業者制度へ移行
	〃	小口径配水管にＫ形を採用		6	三林送配水管布設用地買収・寄贈
	7	府営水道高度浄水処理水全面供給			買収面積　614.52 ㎡ 寄贈面積　316.67 ㎡
11	3	中央監視施設・はつが野配水場・テクノステージ配水池・加圧ポンプ場竣工	11	3	三林加圧ポンプ所進入路用地買収　107.92 ㎡
	〃	和田浄水場排水処理施設廃止			
	4	中央監視業務一部委託		4	浄水課事務所（水質係除く）中央受配水場内に移転
	〃	排水汚泥下水道放流		〃	特殊企業手当見直し
	12	谷上　徹管理者退任			
12	4	仲田博文管理者就任	12	10	大阪府営水道料金改定（18.26%）
13	3	中央受配水場 2 号配水池竣工			
	4	電算機上位機種移行（ＮＥＣ　Express 5800/680Ai）	13	4	部庁舎内総合ネットワーク確立
	9	給水開始 45 周年記念ビデオ制作（各小学校他配布）			
14	4	料金改定（14.63%）	14	3	天然ガス車導入
	8	給水条例一部改正（工事負担金廃止等）			
15	4	水道法改正（貯水槽水道等）に伴う給水条例一部改正	15	4	コンビニによる水道料金収納業務を開始
				7	地方独立行政法人法施行
				9	地方自治法（指定管理者制度）一部改正
	10	耐震性緊急貯水槽設置（郷荘中学校グラウンド）			
	12	仲田博文管理者退任			

平成 年	平成 月	主な事項	平成 年	平成 月	附記
16	1	長岡敏晃管理者就任			
	4	新水質基準施行	16	6	「水道ビジョン」策定・公表（厚生労働省）
17	4	マッピングシステム稼働	17	5	水道料金等納付書変更 封書方式→シークレットメール方式
	6	長岡敏晃管理者退任			
	9	給水開始50周年パンフレット制作 （水道フェア他配布）		9	厚生労働省立入検査
	10	送・配水管にＮＳ形を採用		10	支給材料制順次廃止
		給水管にポリエチレン管を採用		12	水道施設耐震診断実施（4か年計画）
18	3	耐震性緊急貯水槽設置（青葉はつが野小学校）	18	3	和泉市行財政改革プラン作成
	4	電算機上位移行（NEC Express 5800/680xi）		10	父鬼配水池及び進入路用地買収
		水道事業管理者非設置（条例改正）			
	10	耐震性緊急貯水槽設置（富秋中学校）			
19	4	機構改革により上下水道部になる			
	10	耐震性緊急貯水槽設置（和泉中学校グラウンド）			
20	3	父鬼配水池竣工	20	3	第4回拡張事業認可（軽微な変更）
	9	坪井加圧ポンプ所竣工		9	「和泉市水道ビジョン」策定着手
	10	耐震性緊急貯水槽設置（信太中学校グラウンド）			
21	4	漏水等減免制度一部改正	21	3	阪南水道協議会「指定工事事業者研修会」開催
	4	水道料金等滞納整理・開閉栓・清算業務委託			
22	4	大阪府営水道料金改定により、水道料金4%軽減	22	3	福祉減免制度廃止
	4	水道検針・料金収納等業務包括委託		4	福祉助成制度開始 対象世帯 ひとり親世帯 高齢者世帯（65歳以上） 重度障がい者世帯 （1, 2級・療育手帳Ａ・精神障がい者1級）
				8	市内5箇所の緊急貯水槽操作訓練実施
				10	はつが野2号地築造
				11	大阪府営水道事業を継承し、府内42団体で大阪広域水道企業団設立
23	3	公共下水道事業公営企業法適用	23	3	東日本大震災発生　給水応援活動（岩手県へ派遣）
	4	直通電話設置 経営総務課　0725－99－8148 お客さまサービス課　0725－99－8149 水道公務課　0725－99－8151			はつが野2号地実施設計
				4	大阪広域水道企業団　水道事業・工業用水道事業開始
				6	東日本大震災の給水応援活動終結（岩手県延べ14名）
		経営総務課システム運用係が経営企画係と統合			
	7	小川地区特設水道から上水道となる			

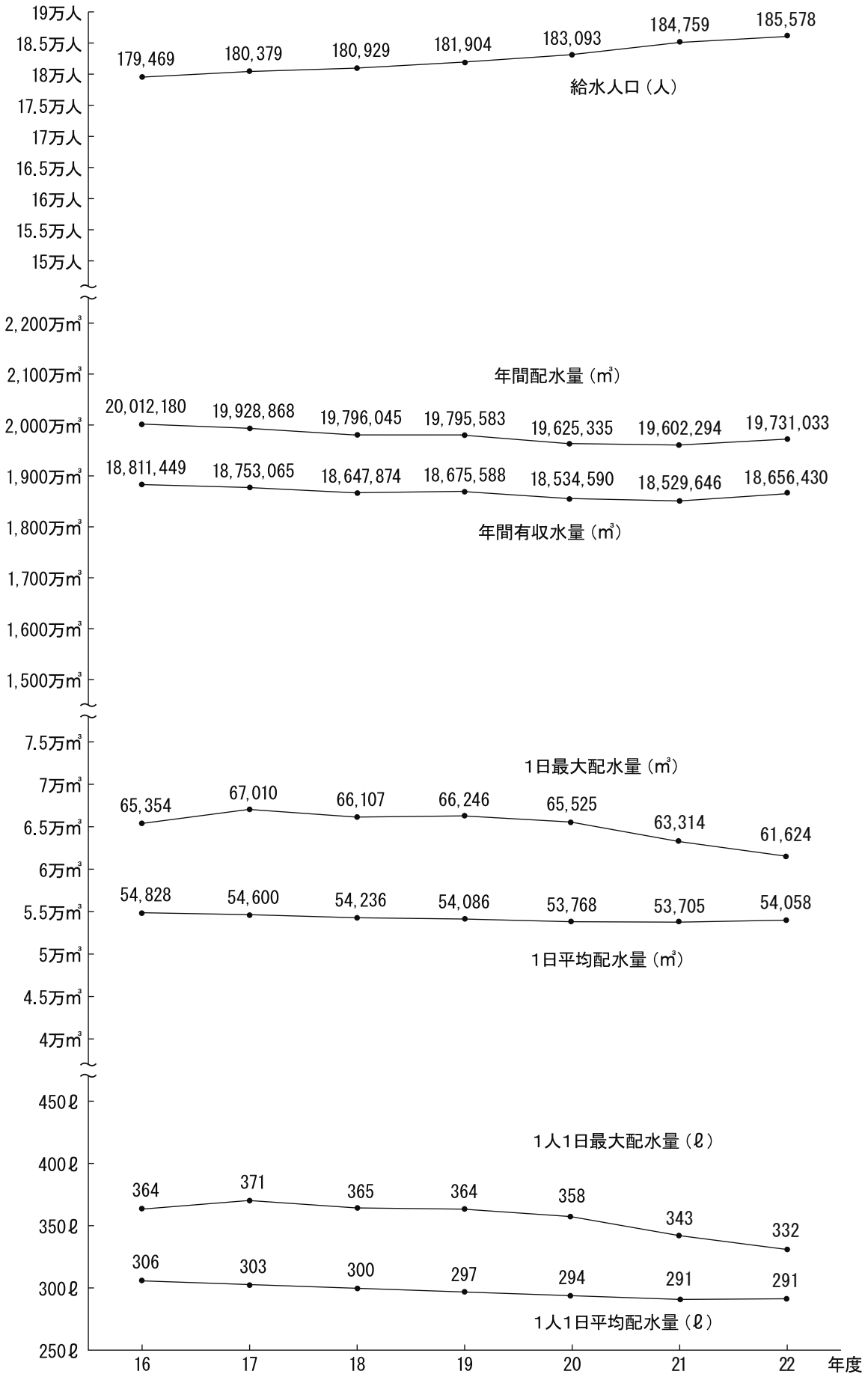
⑷　業務量の推移

(4) 業務量の推移

項目＼年度	22年度	対前年伸率%	21年度	対前年伸率%	20年度	対前年伸率%
① 行政区域内人口（人）	186,953	0.4	186,166	0.8	184,718	0.6
② 世帯数（世帯）	72,537	1.3	71,575	1.6	70,414	1.9
③ 給水区域内人口（人）	186,938	0.4	186,151	0.8	184,621	0.6
④ 普及率（%）	99.3	0.0	99.3	0.1	99.2	0.0
⑤ 給水人口（人）	185,578	0.4	184,759	0.9	183,093	0.7
⑥ 給水戸数（戸）	72,028	1.4	71,055	1.8	69,823	1.9
⑦ 年間配水量（㎥／年）	19,731,033 (100.0%)	0.7	19,602,294 (100.0%)	△ 0.1	19,625,335 (100.0%)	△ 0.9
(1) 府営水道（㎥／年）	14,140,860 (71.7%)	5.0	13,472,410 (68.7%)	△ 10.8	15,106,457 (77.0%)	△ 1.2
(2) 泉北水道（㎥／年）	1,708,400 (8.6%)	△ 3.9	1,777,900 (9.1%)	24.1	1,432,300 (7.3%)	18.7
(3) 自己水（㎥／年）	3,881,773 (19.7%)	△ 10.8	4,351,984 (22.2%)	41.0	3,086,578 (15.7%)	△ 6.6
⑧ 1日最大配水量（㎥／日）	61,624	△ 2.7	63,314	△ 3.4	65,525	△ 1.1
⑨ 1日平均配水量（㎥／日）	54,058	0.7	53,705	△ 0.1	53,768	△ 0.6
⑩ 負荷率（%）	87.7	3.4	84.8	3.3	82.1	0.6
⑪ 1人1日最大配水量（ℓ／日）	332	△ 3.2	343	△ 4.2	358	△ 1.6
⑫ 1人1日平均配水量（ℓ／日）	291	0.0	291	△ 1.0	294	△ 1.0
⑬ 年間有収水量（㎥／年）	18,656,430	0.7	18,529,646	0.0	18,534,590	△ 0.8
⑭ 有収率（%）	94.6	0.1	94.5	0.1	94.4	0.1
⑮ 給水原価（円）	160円68銭	△ 5.6	170円23銭	△ 2.5	174円62銭	△ 0.5
⑯ 供給単価（円）	153円94銭	△ 3.4	159円43銭	△ 1.3	161円55銭	△ 1.3
⑰ 公称施設能力（㎥／日）	81,900	0.0	81,900	0.0	81,900	0.2
⑱ 導・送・配水管延長（m）	545,984	0.7	542,141	1.2	535,507	1.8
⑲ 職員数（人）	40	△ 1	41	△ 1	42	△ 2

19 年 度	対前年伸率 %	18 年 度	対前年伸率 %	17 年 度	対前年伸率 %	16 年 度	対前年伸率 %
183,529	0.5	182,554	0.3	182,005	0.5	181,083	0.5
69,092	1.8	67,886	1.5	66,875	1.7	65,767	1.4
183,432	0.5	182,457	0.3	181,907	0.5	180,984	0.5
99.2	0.0	99.2	0.0	99.2	0.0	99.2	0.0
181,904	0.5	180,929	0.3	180,379	0.5	179,469	0.5
68,501	1.8	67,295	1.5	66,284	1.7	65,187	1.4
19,795,583 (100.0%)	0.0	19,796,045 (100.0%)	△ 0.7	19,928,868 (100.0%)	△ 0.4	20,012,180 (100.0%)	△ 0.4
15,284,430 (77.2%)	10.4	13,848,280 (70.0%)	0.6	13,759,950 (69.1%)	△ 2.1	14,056,090 (70.2%)	△ 0.3
1,207,000 (6.1%)	△ 36.5	1,900,600 (9.6%)	0.2	1,897,300 (9.5%)	△ 4.8	1,993,200 (10.0%)	0.5
3,304,153 (16.7%)	△ 18.4	4,047,165 (20.4%)	△ 5.3	4,271,618 (21.4%)	7.8	3,962,890 (19.8%)	△ 1.1
66,246	0.2	66,107	△ 1.3	67,010	2.5	65,354	2.1
54,086	△ 0.3	54,236	△ 0.7	54,600	△ 0.4	54,828	△ 0.1
81.6	△ 0.5	82.0	0.6	81.5	△ 2.9	83.9	△ 2.1
364	△ 0.3	365	△ 1.6	371	1.9	364	1.3
297	△ 1.0	300	△ 1.0	303	△ 1.0	306	△ 0.3
18,675,588	0.1	18,647,874	△ 0.6	18,753,065	△ 0.3	18,811,449	△ 0.3
94.3	0.1	94.2	0.1	94.1	0.1	94.0	0.0
175 円 46 銭	1.0	173 円 66 銭	△ 1.7	176 円 60 銭	0.1	176 円 48 銭	1.4
163 円 75 銭	△ 0.8	165 円 10 銭	0.2	164 円 81 銭	1.2	162 円 86 銭	0.0
81,700	0.0	81,700	0.0	81,700	0.0	81,700	0.0
526,190	2.2	515,090	1.2	509,229	0.8	505,175	1.3
44	△ 3	47	△ 3	50	△ 2	52	0

※ 職員数については、企業職員のみ（管理者を含まず）


19万人
18.5万人
18万人
17.5万人
17万人
16.5万人
16万人
15.5万人
15万人
179,469
180,379
180,929
181,904
183,093
184,759
185,578
給水人口（人）
2,200万㎥
2,100万㎥
2,000万㎥
1,900万㎥
1,800万㎥
1,700万㎥
1,600万㎥
1,500万㎥
年間配水量（㎥）
20,012,180
19,928,868
19,796,045
19,795,583
19,625,335
19,602,294
19,731,033
18,811,449
18,753,065
18,647,874
18,675,588
18,534,590
18,529,646
18,656,430
年間有収水量（㎥）
7.5万㎥
7万㎥
6.5万㎥
6万㎥
5.5万㎥
5万㎥
4.5万㎥
4万㎥
1日最大配水量（㎥）
65,354
67,010
66,107
66,246
65,525
63,314
61,624
54,828
54,600
54,236
54,086
53,768
53,705
54,058
1日平均配水量（㎥）
450ℓ
400ℓ
350ℓ
300ℓ
250ℓ
1人1日最大配水量（ℓ）
364
371
365
364
358
343
332
306
303
300
297
294
291
291
1人1日平均配水量（ℓ）
16
17
18
19
20
21
22
年度

２．機　　構

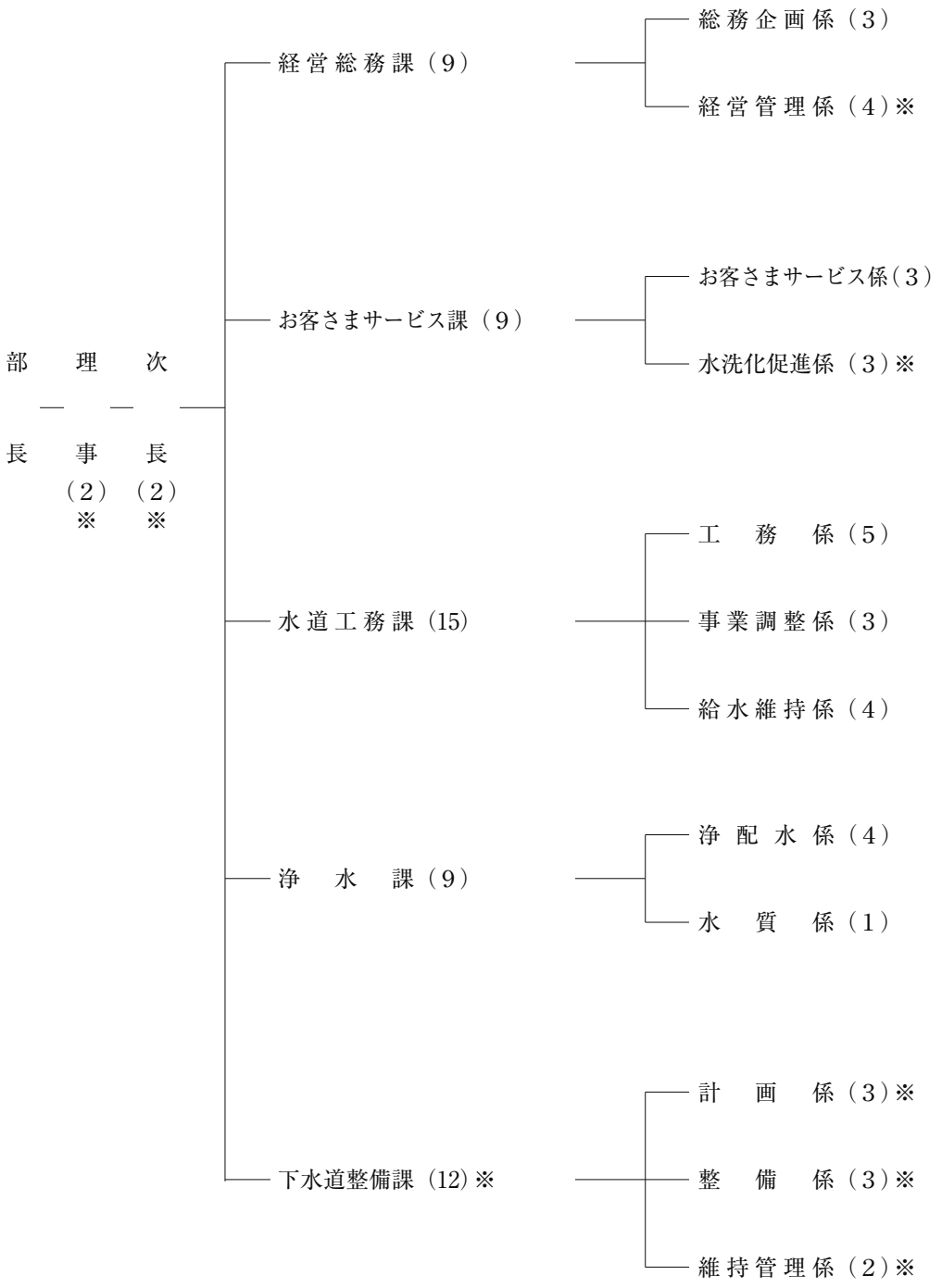
⑴　機　構　図
⑵　職員配置表
⑶　在職年数別構成表
⑷　年齢別・職制構成表
⑸　事務分掌
⑹　課・係別職員数（各年度当初）
⑺　水道事業会議及び研修の実施状況21年度･22年度（抜粋）
⑻　災害応急対策概要
⑼　車両配置状況
⑽　無線局運営状況
⑾　電算運営状況

2. 機　　構

⑴ 機　構　図

H 23. 4. 1

上下水道部（59名）



※ 理事１名、次長２名、経営管理係１名、水洗化促進係、下水道整備課は公共下水道事業会計支弁職員

⑵ 職員配置表

H23. 4. 1現在

職制 / 課・係別	部長	理事	課長級		補佐級		係長級		係員	計
			課長	参事	補佐	主幹	係長	主査		
	人 1	人 1	人	人	人	人	人	人	人	人 2
経営総務課				1	参事 兼務	1				2
総務企画係							1		2	3
経営管理係									3	3
お客さまサービス課			1	1	参事 兼務	1				3
お客さまサービス係							主幹 兼務		3	3
水道工務課			1	2	参事 兼務					3
工務係							1		4	5
事業調整係							1		2	3
給水維持係							1	1	2	4
浄水課			1	1	1	1				4
浄配水係							1		3	4
水質係							主幹 兼務		1	1
合計	1	1	3	5	1	3	5	1	20	40

(3) 在職年数別構成表

H23. 4. 1現在

在職年数	大卒	短卒	高卒	その他	計
	人	人	人	人	人
5年未満	2		1		3
5年以上 10年未満	4	1			5
10年以上 15年未満	3		1		4
15年以上 20年未満			4		4
20年以上 25年未満	2		1		3
25年以上	1	1	18	1	21
合計	12	2	25	1	(40名) 平均勤続年数 24.0年

(4) 年齢別・職制構成表

H23. 4. 1現在

職制 年令	部長	理事	課長級		補佐級		係長級		係員	計
			課長	参事	補佐	主幹	係長	主査		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
25才未満									2	2
25才以上 30才未満									3	3
30才以上 35才未満									5	5
35才以上 40才未満									6	6
40才以上 45才未満										0
45才以上 50才未満						2	3	1		6
50才以上 55才未満									2	2
55才以上 60才未満	1	1	3	5	1	1	2		2	16
60才以上										0
合計	1	1	3	5	1	3	5	1	20	40名 平均年齢 45.4才

⑸ 事務分掌

経 営 総 務 課

総務企画係

① 職員の任命、諸給与、分限、賞罰及び身分取扱いに関すること。
② 条例及び議案の原案作成並びに規程の制定改廃に関すること。
③ 公印の管理に関すること。
④ 文章の収受、発送、編さん及び保存に関すること。
⑤ 職員の福利厚生、人材育成及び研修に関すること。
⑥ 企画及び事務改善に関すること。
⑦ 広報に関すること。
⑧ 公用車の管理に関すること。
⑨ 情報公開に係る調整に関すること。
⑩ 個人情報の適正管理及び調整に関すること。
⑪ 電算機の運営管理に関すること。
⑫ システム開発改良に関すること。
⑬ オンライン運用、指導及び研修に関すること。
⑭ 電算関連業務の調整に関すること。
⑮ 大阪府、泉北水道企業団、泉北環境整備施設組合及び大阪府広域水道企業団との総合的な調整に関すること。
⑯ 部内の連絡調整に関すること。
⑰ 他の係の所掌に属しないこと。

経営管理係

① 例月出納検査、決算審査及び決算に関すること。
② 業務状況の報告に関すること。
③ 資金計画及び評価並びに減価償却に関すること。
④ 予算の原案及び附属書類の作成に関すること。
⑤ 収入及び支出に関すること。
⑥ 消費税の申告事務に関すること。
⑦ 財産の取得、管理及び処分に関すること。
⑧ 企業債に関すること。
⑨ 工事請負その他入札執行及び契約締結に関すること。
⑩ 物品資材の購入及び不用品の売却に関すること。
⑪ 材料の受払いに関すること。

お客さまサービス課

お客さまサービス係

① 水道料金、下水道使用料及びその他納付金の調定並びに徴収に関すること。
② 水道料金、下水道使用料及びその他納付金の軽減又は免除並びに滞納整理並びに停水処分に関すること。
③ 水道及び公共下水道の使用又は中止並びに給水装置の廃止に関すること。
④ 水道料金又は下水道使用料の清算に関すること。
⑤ 使用水量の計量及び認定に関すること。
⑥ 市の水道メーターの維持管理及び検査に関すること。
⑦ 他の係の所掌に属しないこと。

水道工務課

事業調整係

① 水道の整備に係る計画立案及び事業調整に関すること。
② 企業債及び国庫補助金申請に関すること。
③ 道路掘削、その他申請に関すること。
④ 水道事業の技術調査に関すること。
⑤ 他の係の所掌に属しないこと。

工　務　係

① 拡張事業及び改良工事の設計施行に関すること。
② 受託工事及び補修工事の設計施行に関すること。

給水維持係

① 給水装置工事の設計審査、施行管理及び工事検査に関すること。
② 加入金、手数料その他の納付金に関すること。
③ 水道使用許可の承認に関すること。
④ 給配水施設及び消火栓の維持管理に関すること。
⑤ 漏水防止計画の策定及び調査に関すること。
⑥ 指定給水装置工事事業者の指定及び業務指導に関すること。

浄　水　課

浄 配 水 係

① 取水及び浄水に関すること。
② 浄配水場その他施設の維持管理に関すること。
③ 浄配水場その他施設の補修改良工事に関すること。
④ 苦情処理等に関すること。
⑤ 水運用に関すること。
⑥ 他の係の所掌に属しないこと。

水　質　係

① 水質管理に関すること。
② 水質検査基本計画に関すること。

(6) 課・係別職員数（各年度4.1現在）

課・係別＼年度別		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
管理者		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
部長		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
理事				1			営(1)	1	公(1)			1			1	1	1	
次長		2	1 総(1)	総(2) 工	総(2) 工	1 総(1) 営(1)	1 総(1)	1 総(1)	1	総(1)	総(1)		総(1)	総(1)	工(2) 浄	1 浄(1)	総 営(3) 浄	2 営(1) 浄(1)
総務課	課長・補佐他	課1 補1	課1 補1	課1 補1 主(1)	課1 参1 補1	課1 参1 主(1)	課1 部1 主(1)	課1 部1 主(2)	課1 補1 主(2)	課1 補1 主(2)	課1 補1 主(2)	課1 補1 参公(1) 主(1)	課1 補1 参公(1) 主(3)	課1 参1 主(3)	課1 参1 主(3)	課1 参(2) 主(1)	課1 主(3)	課1
	庶務係	5	5	主 5	5	5	5	4	主 4	主 4	主 4	主 3	主 3	主 3	主 3	参 3	参 3	3
	経理係	3	3	3	3	3	3	主 3	3	3	3	3	主 3	主 3	主 3	参 3	参 3	3
	電算運用係	3	3	3	3	主 3	主 3	主 3	主 3	主 3	主 3	3	主 3	主 3	主 3	主 3	参 3	2
	計	13	13	13	14	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	9
営業課	課長・補佐他	課1 補1	課1 補1	課1	課1	課1 参(1)	課1 参(1) 主1	課1 参(1) 主1	課1 参(1) 公 主(1)	課1 参(1) 公 主(1)	課1 参(1) 公 主(1)	課1 補(1) 主(1)	課1 補(1) 主(1)	課1 参(1)	課1 参(1)	課1 参(1)	課1 参(1)	課1 参(1) 補(1)
	営業係	8	8	7	7	7	7	7	7	主 7	主 7	補7	補7	参7	参7	7	6	補6
	計量係	9	9	9	4	参 3	参 3	参 3	参 3	3	3	主 3	主 3	3	3	参 3	参 3	参 3
	給水係																	
	計	19	19	17	12	11	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10

課・係別＼年度別		19	20	21	22	23
部長		1	1	1	1	1
理事					1	1
次長		3	2	2	経(1) 営(1)	経(1)
経営総務課	課長・補佐他	課1 参(1)	課1 参(1)	課1 参(1)	課1 参(1)	参1 主1
	総務企画係	3	3	3	3	3
	経営管理係	2	2	2	2	3
	システム運用係	1	1	1	1	
	計	8	8	8	8	8
お客さまサービス課	課長・補佐他	補(1)	課1 補(1)	課1 補(1)	課1 補1 主(1)	課1 参(1) 主(1)
	お客さま担当係	補4	補4	補4		
	検針係	2	2	2		
	お客さまサービス係				3	3
	計	7	8	6	6	6

工務課	課長・補佐他	課1 補(1) 主(1)	課1 補(1) 主(1)	課1 参(1)	課1 部(1) 主(1)	課1 補(1)	課1 補(1) 主(1)	課1 部1 補1	課1 部1 補1	課1 部1 補1	課1 参1 主(2)	課1 補(1) 主(3)	課1 補(1) 主(3)	課1 参(1) 補(1) 主(2)	課1 部1 参(1) 補(1) 主(2)	課1 参1 主(2)	課1 参2 (1)	課1 参1 主(2)
	工務係	4	5	5	主5	補7	補7	6	6	6	6	主6	主6	主6	補6	5	5	主4
	計画係	補2	補2	参2	部3	3	3	3	3	3	3	主3	主3	補3	参3	主3	参3	3
	管理係	8	8	8	8	8	6	6	5	5	主5	補5	補5	主5				
	給水係	主6	主5	5	5	3	3	3	3	3	主3	主3	主3	参3				
	給水維持係														主6	主6	6	主5
	計	21	21	21	22	22	20	21	20	20	19	18	18	18	17	16	17	14
浄水課	課長・補佐他	課1 参(1) 主(2)	課1 参(1) 主(2)	課1 参(1) 補(1) 主(1)	課1 補1 主(1)	課1 補1	課1 参(1)	課1 主(1)	課1 主(1)	課1 補(1)	課1 参1	課1 補1 主2 主(2)	課1 補1 主1 主(2)	課1 補1 主1 (3)	課1 参1 (1) 補(1) 主(1)	課1 参1 (2) 主(1)	課1 参2 (1) 主(1)	課1 参2 主1
	浄水係	主14	主14	補13	12	12	参12	主12	主12	補12	6	5	4	主4	主4	主4	主4	3
	配水係	参5	参5	主5	主5	4	4	4	4	4	4	主3	主3	主2	参2	参3	参3	2
	水質係	主4	主4	参4	4	4	4	4	3	3	3	主2	主2	主2	補3	参3	2	2
	浄水第1係																	
	浄水第2係																	
	施設係																	
	浄水第3係																	
	計	24	24	23	23	22	21	21	20	20	15	14	12	11	11	12	12	11
計		81	80	76	73	71	69	70	66	65	59	57	54	53	53	53	52	47

水道工務課	課長・補佐他	課1 参(1) 主(1)	課1 参(1) 主(1)	課1 参1 主(1)	課1 参1 (1)	課1 参1 (1)
	工務係	3	4	4	4	5
	事業調整係	3	3	3	3	3
	給水維持係	4	4	4	5	4
	計	13	14	14	15	15
浄水課	課長・補佐他	課1 部1 参1 主1	課1 部1 参1 主1	課1 参1 主1 主(1)	課1 補1	課1 参1 補1 主(1)
	浄配水係	5	4	4	5	4
	水質係	3	2	2	2	1
	計	12	10	10	9	9
計		44	43	41	40	40

※ 課 …… 課長　部 …… 部参事　参 …… 参事　補 …… 課長補佐　主 …… 主幹　総 …… 総務課長兼務　営 …… 営業課長兼務　工 …… 工務課長兼務
経 …… 経営総務課長兼務　客 …… お客さまサービス課長兼務　（ ）書きは兼務

⑺　水道事業会議及び研修の実施状況 21 年度・22 年度 (抜粋)

開催日	開催場	研修名称	研修内容	対象者	参加人数
21・4・20、21	府庁新別館南館他	水道部転入職員等研修	新規採用職員及び転入職員に対し水道部職員として必要な基礎知識の習得をめざす	上下水道部次長 水道工務課長	2名
21・5・12	ホテルプリムローズ大阪	大阪府簡易水道	H21年度大阪府簡易水道協会定時総会	上下水道部長 上下水道部理事	2名
21・6・2	エル・おおさか	市町村技術職員研修会	地盤調査の基礎知識について	水道工務課	2名
21・6・8	村野浄水場	大阪府水道部技術研修	水処理について基礎研修	水道工務課	2名
21・6・18	ホテルアウィーナ大阪	給水装置修繕工事等に関わる説明会	給水装置修繕工事等に関わる説明会	水道工務課	1名
21・6・11、12	ホテルプリムローズ大阪	安全運転管理指導者研修	事業所にいて交通安全運転の指導にあたる者に対する交通安全研修	経営総務課	2名
21・7・31 8・5	マッセOSAKA	業務改善計画研究会	「自治体における業務改善運動の取り組み」「行政における改善活動の現在とこれから」について	上下水道部次長 経営総務課	2名
21・10・28	堺市大泉緑地	南部水道事業所内研修	立構内設備及びシールド工見学等について	水道工務課	3名
21・10・28	ホテルプリムローズ大阪	府市水道事業統合に関する説明会	府市水道事業統合に関する説明会	上下水道部次長 経営総務課	2名
21・11・11、12	堺市金岡公園体育館	日本水道協会第78回総会	日本水道協会第78回総会	上下水道部長 上下水道部次長	2名
21・11・20	大阪桐杏学院	水道施設耐震工法指針・解説改訂説明会	水道施設耐震工法指針・解説改訂説明会	水道工務課	1名
21・11・25	シティプラザ大阪	平成21年度管理者研修会	水と環境をテーマとした講演会	上下水道部次長 経営総務課	2名
21・12・11	大阪府立消防学校	大阪府水道部技術研修(水道防災研修)	防災意識の向上及び基礎知識習得研修	水道工務課 浄水課	2名
22・2・19	ヴィアーレ大阪	平成21年度水道実務講習会	水道事業における実効的な未納料金対策について	お客さまサービス課	1名
22・3・26	東部水道事業所	送水管理センターの移転に伴う施設見学会	送水管理センター概要説明、施設見学等について	浄水課	2名
22・7・7～9	日本水道協会大阪会館	水道基礎講座	水道事業全般にかかる基礎知識の習得について	水道工務課 浄水課	2名

22・7・14～16	日本水道協会大阪会館	配管設計講習会	配管設計に関する基礎知識から設計・積算までの実務を主体とした技術の習得について	水道工務課	1名
22・7・23	エル・おおさか	公営企業会計セミナー	地方公営企業会計制度等説明会報告書（案）の概要について	経営総務課	1名
22・7・29	シティプラザ大阪	大阪府営水道を受水する市町村首長会議	大阪広域水道企業団設立案の検討について	市長 上下水道部理事	2名
22・10・1	新梅田研修センター	官庁契約・公共工事と会計検査講習会	官庁契約、公共工事と会計検査についての問題点と対応等について	水道工務課	1名
22・10・15	ヴィアーレ大阪	全国市有物件共済事務担当者説明会	全国市有物件の事務手続き及び変更点等について	経営総務課	1名
22・10・15	大阪国際会議場	危機管理担当者会議震災対策等講演研修会	復興に関する体験談と教訓、水道の地震対策等について	水道工務課 浄水課	2名
22・10・28、29	日本水道協会会議室	水道技術管理者研修会	水道技術管理者を対象とした水道事業の技術的諸問題や時代に即応する高度技術について	上下水道部理事	1名
22・11・26	シティプラザ大阪	H22年度管理者研修会	直面する諸問題を対象とした講演会	上下水道部理事 お客さまサービス課	2名
22・12・6	大阪府南部水道事業所	大阪府域的水道整備計画の一部修正に係る説明会	大阪府域的水道整備計画の一部修正に係る説明会	上下水道部理事 経営総務課	2名
22・12・10	日本水道協会大阪会館	「積算要領・標準仕様書等」説明会	積算要領・標準仕様書等の作成並びに改訂に伴う説明会	浄水課	2名
23・1・17	シティプラザ大阪	企業団を組織する市町村全体の調整会議	企業団を組織する市町村全体の調整会議	上下水道部理事 経営総務課	2名
23・1・28	大阪府立消防学校	大阪府水道部　技術研修（水道防災研修）	水道関係職員の防災意識向上、基礎知識習得について	水道工務課	1名
23・2・21	ヴィアーレ大阪	日本水道協会関西地方支部水道実務講習会	水道事業における広報戦略等について	水道工務課 経営総務課	2名
23・3・4	南部水道事業所	大阪府水道部　維持管理実技研修	空気弁の分解・組立について　あんしん給水栓の取扱について	水道工務課	2名

(8) 災害応急対策概要

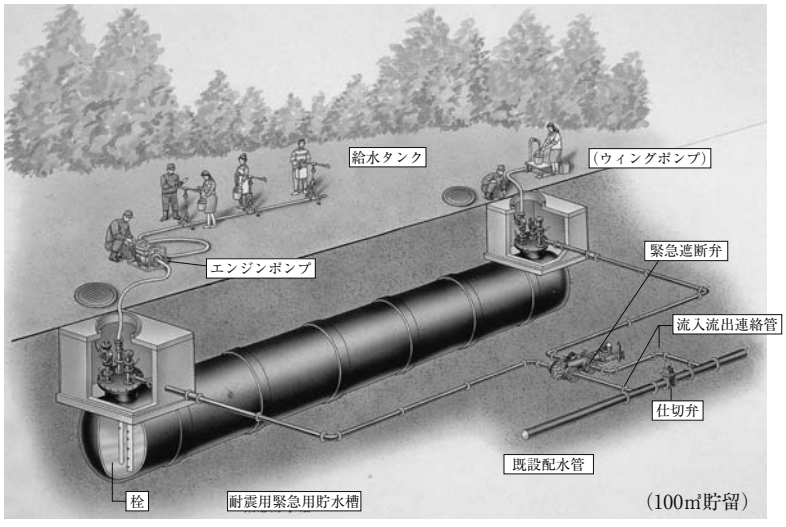
応急給水・復旧工事主要資器材一覧表

H23. 8. 1現在

種類	容量	数量	種類	台数
給水車	2㎥	1	投光器	4
給水タンク	1㎥	3	管切断工具	3
	0.5㎥	3	鉄管切断機	1
給水ビニール袋（ウォーターバルーン）	1㎥	2	電気ドリル	1
	0.5㎥	1	水中ポンプ	3
給水ポリタンク	20ℓ	53	エンジンポンプ	1
	10ℓ	62	可搬式発電機	2
給水ポリ袋	10ℓ	5,000	制水弁開栓棒	18
	6ℓ	8,500	漏水探知器	2
	4ℓ	750	埋設管探知器	1
給水ポリ容器	10ℓ	400	金属探知機	1
アルミ缶備蓄水（490㎖）		7,021	音聴棒	11
			残塩測定器	8

耐震性緊急貯水槽（飲料用）

設置場所	郷荘中学校（平成15年度） 青葉はつが野小学校（平成17年度） 富秋中学校（平成18年度） 和泉中学校（平成19年度） 信太中学校（平成20年度）
材質	ダグタイル鋳鉄管（ＬＵＦ形）
型式	分散型
呼び径	φ2,600㎜
長さ	19.30m
貯水容量	100㎥
付帯設備	（郷荘中学校・富秋中学校・和泉中学校） 貯水槽用緊急遮断弁φ200（水圧感知式） （青葉はつが野小学校・信太中学校） 貯水槽用緊急遮断弁φ150（水圧感知式）
取水方法	エンジンポンプ、手動ポンプ



大阪府営水道あんしん給水栓設置箇所

記号	所　　在　　地
①	和泉市葛の葉町
②	和泉市池田下町
③	和泉市池田下町
④	和泉市いぶき野一丁目
⑤	和泉市いぶき野二丁目
⑥	和泉市唐国町二丁目
⑦	和泉市唐国町四丁目
⑧	和泉市伏屋町二丁目
⑨	和泉市池田下町
⑩	和泉市尾井町
⑪	和泉市上代町
⑫	和泉市いぶき野三丁目

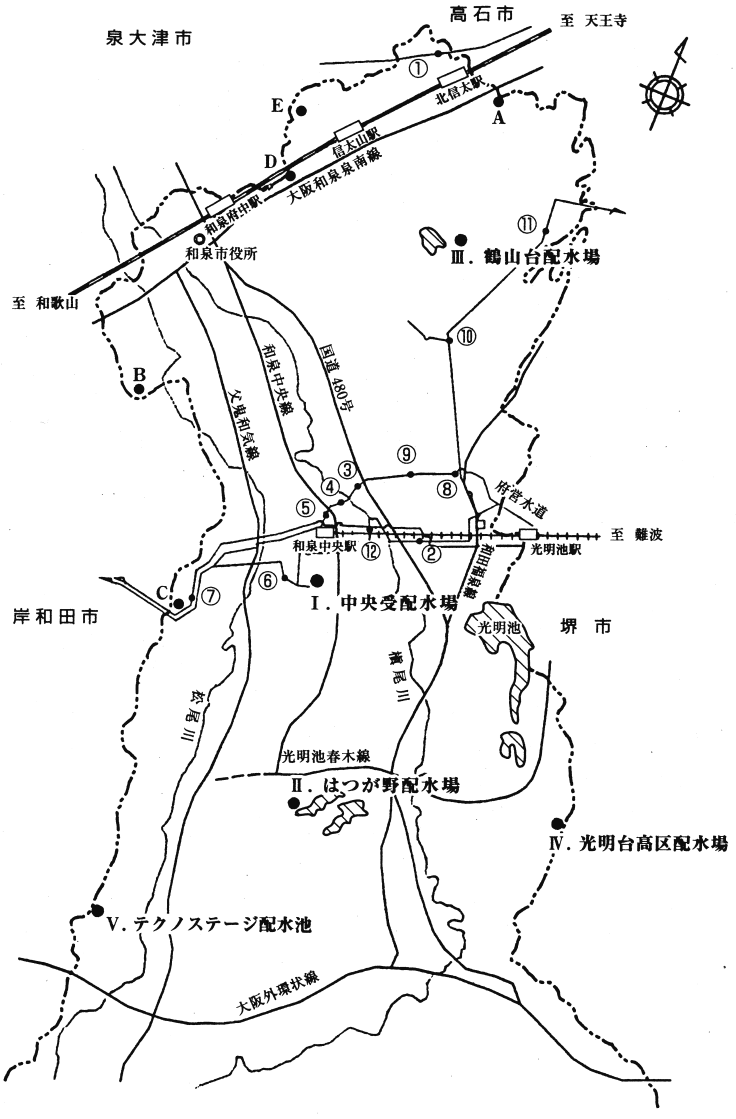
緊急遮断弁設置箇所

記号	施　設　名	非常時貯水量
Ⅰ	中央受配水場	7,300 ㎥
Ⅱ	はつが野配水場	9,500 ㎥
Ⅲ	鶴山台配水場	2,000 ㎥
Ⅳ	光明台高区配水場	1,450 ㎥
Ⅴ	テクノステージ配水池	3,000 ㎥
	合　　計	23,250 ㎥

緊急連絡管設置箇所及び締結市

記号	所　在　地	口径	締結市
A	和泉市上町	φ 200	高 石 市
B	和泉市小田町	φ 150	岸和田市
C	和泉市唐国町四丁目	φ 150	岸和田市
D	泉大津市東豊中町三丁目	φ 150	泉大津市
E	和泉市池上町	φ 300	泉大津市

緊急遮断弁・あんしん給水栓設置箇所図



⑼ 車両配置状況

H23. 9. 1現在

課・係別 ＼ 車種別		普通乗用	特殊貨物	小型乗用	小型貨物	軽貨物 トラック	軽貨物 バン	計
経営総務課	総務企画係		1 K 1		2 K 2			3 K 3
	経営管理係							
お客さまサービス課	お客さまサービス係					MK 1 1	MK 2 2	MK 3 3
水道工務課	工務係						MK 1 2 K 1	MK 1 2 K 1
	給水維持係					MK 4 4	MK 2 2	MK 6 6
	事業調整係						1 K 1	1 K 1
浄水課	浄配水係					MK 3 3	2 K 2	MK 3 5 K 2
	水質係					MK 1 1	1 K 1	MK 1 2 K 1
計			1 K 1		2 K 2	MK 9 9	MK 5 10 K 5	MK 14 22 K 8

※ MK（無線・広報車） K（広報車）

⑽ 無線局運営状況

年月日	事項	周波数	出力		局数		呼び出し名称
S47.11. 7	開局	59.84MHz	基地局	10W	1		いずみすいどう
			移動局	10W	車載 7		いずみすいどう1～7
S48. 2.10	増設	〃	移動局	10W	〃 1		〃 8
S49. 7. 9	〃	〃	〃	〃	〃 3		〃 9～11
S53. 5.23	〃	〃	〃	〃	〃 2		〃 12・13
S56. 8.12	〃	〃	〃	〃	〃 2		〃 14・15
S59.11.30	〃	〃	〃	〃	可搬式 1		〃 16
H元. 2.14	〃	〃	〃	〃	車載 1		〃 17
H 6. 9.27	周波数移行	364.5125MHz (トーン信号67MHz)	－	－	－		－
H 8.12.20	増設	364.5125MHz	移動局	5W	携帯式 2		いずみすいどう18・19
H21. 9. 1	－	364.5125MHz (トーン信号67MHz)	基地局	10W	1		いずみすいどう
			移動局	10W15 5W2	17	車載14 携帯式 2 可搬式 1	いずみすいどう1～17
現行 (H23. 9. 1)	－	364.5125MHz (トーン信号67MHz)	基地局	10W	1		いずみすいどう
			移動局	10W14 5W2	16	車載13 携帯式 2 可搬式 1	いずみすいどう2～4 〃 6～10 〃 12～19

⑾ 電算運営状況

① 水道事業 OA 化の経緯

昭和40年６月　東芝トスバック 1100D 型導入　※　担当職員　２名　【水道料金計算】
昭和44年２月　㈱岩井計算センターに委託　【水道料金調定処理】
昭和48年４月　㈱南大阪電子計算センターに委託　【水道料金調定処理】
昭和56年４月　部単独でオフィスコンピュータ（NEC システム 100 － 80 Ⅱ）の導入並びに部内の OA 化開始　【水道料金調定・収納消込処理】
昭和60年４月　日本語ワードプロセッサ（NEC 文豪 13N）導入１台
昭和61年４月　電算担当部門を総務課に設置（担当職員３名）
上位機種移行（NEC システム 150 － 88VS）と共に、日本語上下水道オンラインシステム稼働、並びに水道トータルシステム計画を確立
昭和62年４月　企業会計システム稼働
昭和63年３月　指名願い管理システム稼働
平成元年１月　パーソナルコンピュータ（NEC　PC9801）導入　【水質データ管理】
４月　日本語ワードプロセッサ（NEC 文豪 5M）導入（本庁１･２階）
〃　ファクシミリ（NTT　FAX350T）導入（本庁・和田）
〃　管工事設計積算システム稼働
平成２年４月　総務課に電算運用係設置
〃　日本語ワードプロセッサ（NEC 文豪 5M）導入（和田）
〃　資材入出庫管理システム稼働
平成３年４月　上位機種移行（NEC システム 3100 ／ A90）
11月　ハンディ・ターミナル（キャノンモデル HT － 900）による検針システム稼働
平成５年４月　固定資産減価償却管理システム並びに企業債管理システム稼働
平成６年４月　ファクシミリ（NTT　FAX J － 300）に移行（本庁・和田）
12月　管工事設計 CAD 及び積算システム構築に着手
平成７年４月　パーソナルコンピュータ（NEC　PC － 9821XS）に移行　【水質データ管理】
〃　日本語ワードプロセッサ（NEC 文豪 5M Ⅱ）に移行（本庁１･２階・和田　計４台）
平成８年３月　部庁舎内 LAN 構築（構内通信情報網）の確立
４月　上位機種移行（NEC システム 7200 ／ 90）
〃　企業会計予算編成システム稼働
６月　ハンディ・ターミナル「キャノン HT － 970」に移行
９月　管工事設計 CAD 積算システム稼働
12月　ファイリングシステム構築により、給水台帳の取り込み開始
（和泉市公共サービス公社へ委託）
平成９年４月　ファイリング用機器（NEC・Express5800/160R.PRO）導入と Windows　NT によるクライアント・サーバー方式によるシステム稼働
平成11年４月　中央監視制御システム稼働（市内各配水池等の集中監視制御）
〃　防災システム稼働
平成12年10月　マッピングシステム構築に着手
11月　給水申請システム構築に着手
平成13年４月　部庁舎内総合ネットワークの確立
〃　上位機種移行（NEC Express5800/680Ai）
〃　ハンディ・ターミナル「キャノン HT － 280」に移行
〃　管工事設計 CAD 積算新システム（AQUA －Σ for Win）に移行
10月　浄水課ネットワークシステム稼働
12月　給水工事申請管理システム稼働
平成15年４月　コンビニ収納開始
〃　口座振替データ伝送システム稼働
平成17年４月　水道部マッピングシステム稼働
平成18年４月　上位機種移行（NEC・Express5800/680xi）
ハンディ・ターミナル「キャノン KT － 1」に移行
電子計算機運営処理業務の委託（常駐１名）
平成20年８月　水道事業会計システム構築に着手
10月　上水道の係長級以上の職員に本庁 LAN 接続
平成21年４月　水道事業会計システム稼働
平成23年４月　係の統合に伴う電子計算機運営処理業務の全面委託（常駐２名）
平成23年７月　水道事業電算システムにおけるバックアップシステム拡充（中央受配水場に設置）

３．財　　務（平成22年度）

(1) 決算の推移
(2) 損益計算書
(3) 資本的収支（税抜）
(4) 貸借対照表
(5) 費用構成表
(6) 経営分析表
(7) 業務分析表

3. 財　　務（平成 22 年度）

⑴ 決算の推移

経 営 状 況

区分＼年度			22 年度	21 年度	20 年度	19 年度
収益的収支	総収益		3,233,931	3,326,904	3,456,647	3,474,962
	営業収益		3,054,661	3,147,785	3,249,775	3,287,385
	うち	給水収益	2,872,011	2,954,143	2,994,250	3,058,161
		一般会計等繰入金	12,000	7,000	7,000	8,000
	営業外収益		179,238	179,119	206,872	187,577
	うち	一般会計等繰入金	20,000	0	0	0
	総費用		3,109,038	3,288,246	3,438,068	3,432,248
	営業費用		2,945,197	3,118,450	3,244,812	3,212,217
	うち	職員給与費	291,788	347,162	362,784	399,653
		受水費	1,279,620	1,337,024	1,446,782	1,459,820
		減価償却費	833,867	811,593	788,669	772,806
	営業外費用		159,387	164,079	188,117	215,594
	うち	支払利息	159,125	164,031	188,117	215,594
		一時借入金利息	0	0	0	0
	経常損益（A）		129,315	44,375	23,718	47,151
特別損益	特別利益		32	0	0	0
	うち	一般会計等繰入金	0	0	0	0
	特別損失		4,454	5,717	5,139	4,437
	差引（B）		△ 4,422	△ 5,717	△ 5,139	△ 4,437
純損益（A）+（B）			124,893	38,658	18,579	42,714
利益剰余金			384,260	259,367	220,709	202,130
資本的収支	資本的収入		416,214	328,122	384,567	428,624
	うち	企業債	70,000	170,000	124,900	130,100
		一般会計等繰入金	0	19,340	8,000	7,000
	資本的支出		1,470,132	1,428,567	2,412,918	1,536,099
	うち	建設改良費	608,871	574,870	949,416	1,006,042
		職員給与費	91,544	78,152	72,914	66,417
		企業債償還金	261,061	252,822	562,645	529,029
	差引		△ 1,053,918	△ 1,100,445	△ 2,028,351	△ 1,107,475
不良債務			0	0	0	0
営業収益に対する割合	単年度欠損金比率		—	—	—	—
	累積欠損金比率		—	—	—	—
	不良債務比率		—	—	—	—
総収益対総費用比率			104.02	101.2	100.5	101.2
一般会計から繰入金総額			40,000	26,340	15,000	15,000
年度末企業債現債高			5,372,561	5,563,622	5,646,444	6,084,189
年度末一時借入金現在高			0	0	0	0

※ 資本的収支については、消費税相当額を含む。

（単位：千円）

18年度	17年度	16年度	対前年度比						
			22	21	20	19	18	17	16
3,542,161	3,587,401	3,559,513	0.97	0.96	0.99	0.98	0.99	1.01	1.00
3,378,705	3,401,409	3,374,697	0.97	0.97	0.99	0.97	0.99	1.01	1.01
3,078,810	3,090,729	3,063,628	0.97	0.99	0.98	0.99	1.00	1.01	1.00
8,000	8,000	7,000	1.71	1.00	0.88	1.00	1.00	1.14	1.17
163,456	185,992	184,816	1.00	0.87	1.10	1.15	0.88	1.01	0.95
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
3,434,025	3,508,464	3,514,632	0.95	0.96	1.00	1.00	0.98	1.00	1.01
3,202,588	3,264,820	3,259,640	0.94	0.96	1.01	1.00	0.98	1.00	1.02
409,802	478,627	474,889	0.84	0.96	0.91	0.98	0.86	1.01	1.02
1,375,838	1,380,678	1,406,038	0.96	0.92	0.99	1.06	1.00	0.98	1.00
759,557	746,043	712,979	1.03	1.03	1.02	1.02	1.02	1.05	1.02
226,838	240,037	254,992	0.97	0.87	0.87	0.95	0.95	0.94	0.94
226,838	240,037	254,922	0.97	0.87	0.87	0.95	0.95	0.94	0.94
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
112,735	82,544	44,881	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
4,599	3,607	2,862	0.78	1.11	1.16	0.96	1.28	1.26	1.02
△ 4,599	△ 3,607	△ 2,862	—	—	—	—	—	—	—
108,136	78,937	42,019	—	—	—	—	—	—	—
159,416	51,280	△ 27,657	—	—	—	—	—	—	—
412,952	482,005	418,117	1.27	0.85	0.90	1.04	0.86	1.15	1.50
240,600	267,900	270,000	0.41	1.36	0.96	0.54	0.90	0.99	1.50
7,000	7,000	8,000	0.00	2.42	1.14	1.00	1.00	0.88	0.89
1,079,456	946,679	978,132	1.03	0.59	1.57	1.42	1.14	0.97	1.15
725,959	595,913	622,402	1.06	0.61	0.94	1.39	1.22	0.96	1.18
65,604	77,189	76,566	1.17	1.07	1.10	1.01	0.85	1.01	1.06
353,497	350,766	355,730	1.03	0.45	1.06	1.50	1.01	0.99	1.09
△ 666,504	△ 464,674	△ 560,015	0.96	0.54	1.83	1.00	1.43	0.83	0.98
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	0.9	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
103.1	102.2	101.3	—	—	—	—	—	—	—
15,000	15,000	15,000	1.52	1.76	1.00	1.00	1.00	1.00	0.72
6,483,117	6,596,015	6,678,881	0.97	0.99	0.93	0.94	0.98	0.99	0.99
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—

⑵ 損益計算書

科目＼年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	金額	構比	金額	構比	金額	構比	金額	構比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
事業収益	3,233,931	100.0	3,326,904	100.0	3,456,647	100.0	3,474,962	100.0
営業収益	3,054,661	94.5	3,147,785	94.6	3,249,775	94.0	3,287,385	94.6
給水収益	2,872,011	88.8	2,954,143	88.8	2,994,250	86.6	3,058,161	88.0
受託工事収益	94,458	2.9	112,327	3.4	167,177	4.8	134,831	3.9
その他営業収益	88,192	2.8	81,315	2.4	88,348	2.6	94,393	2.7
営業外収益	179,238	5.5	179,119	5.4	206,872	6.0	187,577	5.4
受取利息及び配当金	17,896	0.5	17,808	0.5	18,714	0.5	16,441	0.5
加入金	118,860	3.7	132,310	4.0	168,090	4.9	149.980	4.3
雑収益	22,482	0.7	29,001	0.9	20,068	0.6	21,156	0.6
他会計補助金	20,000	0.6	0	—	0	—	0	—
特別利益	32	0.0	0	—	0	—	0	—
過年度損益修正益	32	0.0	0	—	0	—	0	—
固定資産売却益	0	—	0	—	0	—	0	—
事業費用	3,109,038	100.0	3,288,246	100.0	3,438,068	100.0	3,432,248	100.0
営業費用	2,945,197	94.7	3,118,450	94.8	3,244,812	94.4	3,212,217	93.6
原水及び浄水費	1,531,255	49.3	1,614,189	49.1	1,735,680	50.5	1,773,128	51.7
配水及び給水費	122,385	3.9	165,554	5.0	153,980	4.5	166,781	4.9
受託工事費	106,804	3.4	128,142	3.9	196,327	5.7	150,905	4.4
業務費	139,837	4.5	153,042	4.7	149,682	4.4	140,534	4.1
総係費	176,244	5.7	205,553	6.2	195,683	5.7	201,482	5.8
減価償却費	833,867	26.8	811,593	24.7	788,669	22.9	772,806	22.5
資産減耗費	34,798	1.1	40,377	1.2	24,791	0.7	6,576	0.2
その他営業費用	7	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.0
営業外費用	159,387	5.1	164,079	5.0	188,117	5.5	215,594	6.3
支払利息	159,125	5.1	164,031	5.0	188,117	5.5	215,594	6.3
雑支出	262	0.0	48	0.0	0	0.0	0	—
他会計補助金	0	0.0	0	—	0	—	0	—
特別損失	4,454	0.2	5,717	0.2	5,139	0.1	4,437	0.1
過年度損益修正損	4,454	0.2	5,717	0.2	5,139	0.1	4,437	0.1
当年度純損益	124,893	—	38,658	—	18,579	—	42,714	—

平成18年度		平成17年度		平成16年度		すう勢比率						
金額	構比	金額	構比	金額	構比	22年	21年	20年	19年	18年	17年	16年
千円	%	千円	%	千円	%							
3,542,161	100.0	3.587,401	100.0	3,559,513	100.0	91	93	97	98	100	101	100
3,378,705	95.4	3,401,409	94.8	3,374,697	94.8	91	93	96	97	100	101	100
3,078,810	86.9	3,090,729	86.2	3,063,628	86.1	94	96	98	100	100	101	100
172,258	4.9	195,523	5.4	201,942	5.7	47	56	83	67	85	97	100
127,637	3.6	115,157	3.2	109,127	3.0	81	75	81	86	117	106	100
163,456	4.6	185,992	5.2	184,816	5.2	97	97	112	101	88	101	100
4,956	0.1	4,273	0.1	3,568	0.1	502	499	524	461	139	120	100
142,940	4.0	152,610	4.3	165,330	4.6	72	80	102	91	86	92	100
15,560	0.5	29,109	0.8	15,918	0.5	141	182	126	133	98	183	100
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
3,434,025	100.0	3,508,464	100.0	3,517,494	100.0	88	93	98	98	98	100	100
3,202,588	93.3	3,264,820	93.1	3,259,640	92.7	90	96	100	99	98	100	100
1,699,277	49.5	1,681,954	47.9	1,703,258	48.4	90	95	102	104	100	99	100
190,348	5.5	200,815	5.7	207,466	5.9	59	80	74	80	92	97	100
191,106	5.6	192,791	5.5	193,504	5.5	55	66	101	78	99	100	100
147,642	4.3	155,884	4.5	184,617	5.3	76	83	81	76	80	84	100
208,628	6.1	285,619	8.1	251,371	7.1	70	82	78	80	83	114	100
759,557	22.1	746,043	21.3	712,979	20.3	115	112	109	107	105	103	100
6,026	0.2	1,447	0.1	5,221	0.1	667	773	475	126	115	28	100
4	0.0	267	0.0	1,224	0.1	1	0	0	0	0	22	100
226,838	6.6	240,037	6.8	254,992	7.2	63	64	74	85	89	94	100
226,838	6.6	240,037	6.8	254,992	7.2	62	64	74	85	89	94	100
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
4,599	0.1	3,607	0.1	2,862	0.1	156	200	180	155	161	126	100
4,599	0.1	3,607	0.1	2,862	0.1	156	200	180	155	161	126	100
108,136	—	78,937	—	42,019	—	297	92	44	102	257	188	100

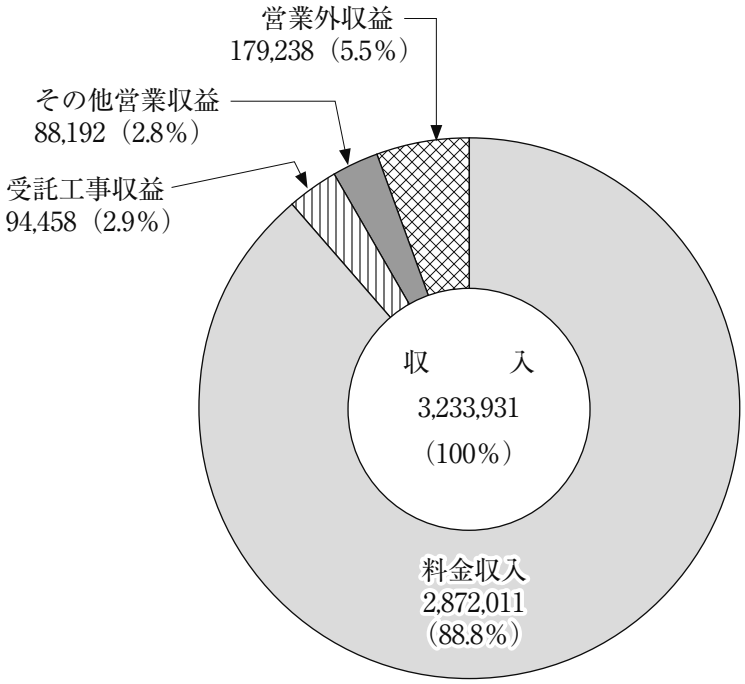
⑶ 資本的収支（税抜）

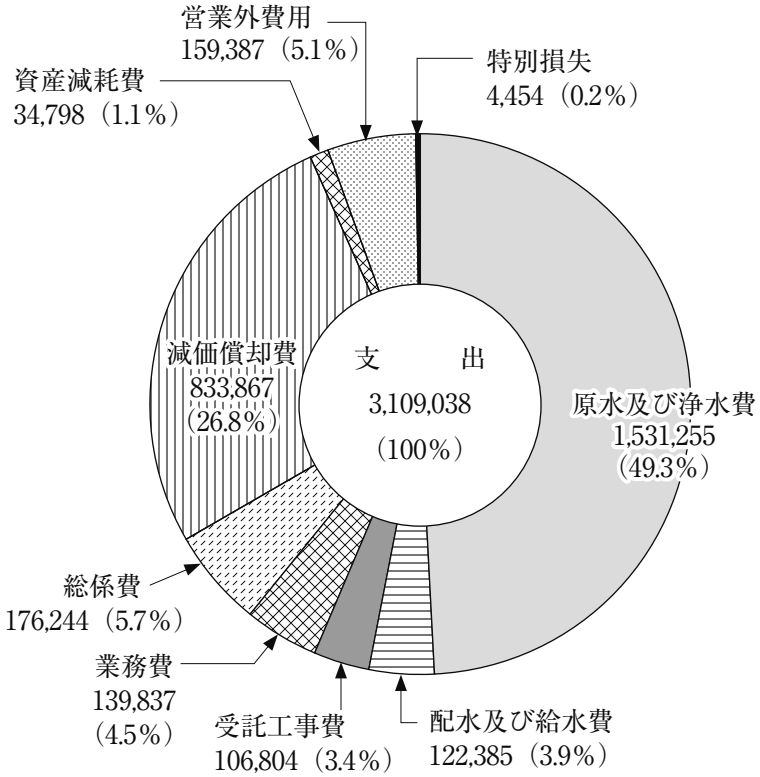
科目＼年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	金額	構比	金額	構比	金額	構比	金額	構比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
資本的収入	405,676	100.0	322,773	100.0	375,154	100.0	417,635	100.0
1. 企業債	70,000	17.3	170,000	52.7	124,900	33.3	130,100	31.2
2. 工事負担金	239,740	59.1	129,233	40.0	223,879	59.7	262,535	62.9
3. 他会計負担金	8,000	2.0	8,000	2.5	8,000	2.1	7,000	1.6
4. その他負担金	12,936	3.2	0	—	0	—	0	—
5. 固定資産売却代金	0	0	0	—	0	—	0	—
6. 国庫補助金	0	0	4,200	1.3	18,375	4.9	18,000	4.3
7. 他会計補助金	0	0	11,340	3.5	0	—	0	—
8. 一般会計貸付金返還金	75,000	18.5	0	—	0	—	0	—
資本的支出	1,446,780	100.0	1,406,176	100.0	2,382,748	100.0	1,497,269	100.0
1. 建設改良費	585,519	40.5	552,479	39.3	919,246	38.5	967,212	64.6
⑴ 改良工事費	325,231	22.5	126,691	9.0	593,500	24.9	609,233	40.7
⑵ 拡張事業費	128,924	8.9	261,465	18.6	123,836	5.2	180,852	12.1
⑶ 中央丘陵水道施設建設事業費	89,938	6.2	123,717	8.8	169,956	7.1	149,592	10.0
⑷ 営業設備費	41,426	2.9	40,606	2.9	31,954	1.3	27,535	1.8
2. 企業債償還金	261,061	18.0	252,822	18.0	562,645	23.6	529,029	35.3
3. 補助金返還金	200	0.0	875	0.1	857	0.1	1,028	0.1
4. 出資金	0	0.0	0	—	0	—	0	—
5. 長期貸付金	600,000	41.5	600,000	62.6	900,000	37.8	0	—
差引不足額	1,041,104	—	1,083,403	—	2,007,594	—	1,079,634	—

平成18年度		平成17年度		平成16年度		すう勢比率						
金額	構比	金額	構比	金額	構比	22年	21年	20年	19年	18年	17年	16年
千円	%	千円	%	千円	%							
407,202	100.0	473,700	100.0	411,929	100.0	98	78	91	101	99	115	100
240,600	59.1	267,900	56.5	270,000	65.6	26	63	46	48	89	99	100
129,062	31.7	198,800	42.0	128,289	31.1	187	101	175	205	101	155	100
7,000	1.7	7,000	1.5	8,000	1.9	100	100	100	88	88	88	100
8,940	2.2	0	—	5,640	1.4	0	0	0	0	159	0	100
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
21,600	5.3	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
1,053,609	100.0	928,011	100.0	958,911	100.0	151	147	248	156	110	97	100
700,112	66.4	577,245	62.2	603,181	62.9	97	92	152	160	116	96	100
311,207	29.5	133,315	14.4	185,429	19.3	175	68	320	329	168	72	100
250,195	23.7	287,629	31.0	334,295	34.9	39	78	37	54	75	86	100
105,383	10.0	143,386	15.4	66,398	6.9	135	186	256	225	159	216	100
33,327	3.2	12,915	1.4	17,059	1.8	243	238	187	161	195	76	100
353,497	33.6	350,766	37.8	355,730	37.1	73	71	158	149	99	99	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
646,407	—	454,311	—	546,982	—	190	198	367	197	118	83	100

収　益　的　収　支　（平成 22 年度）

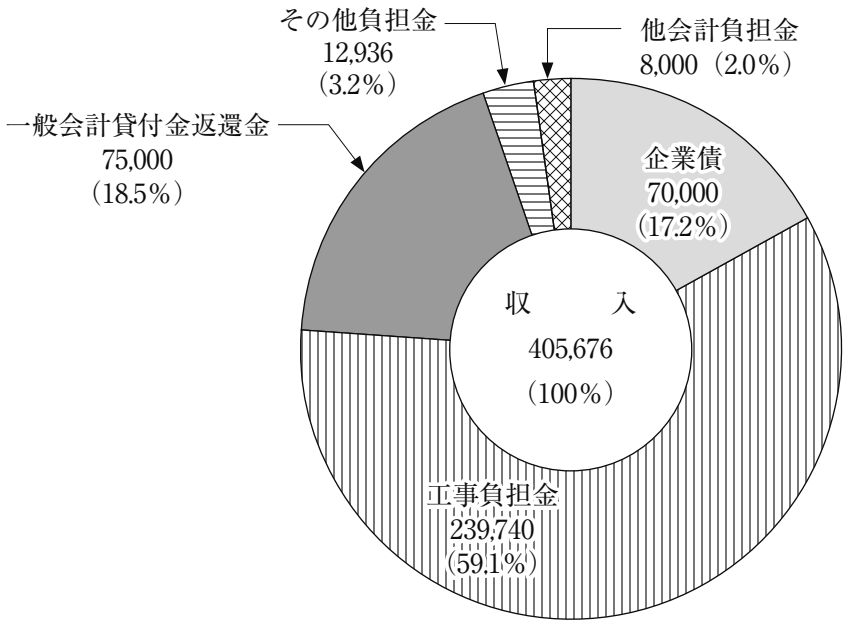
（単位：千円）

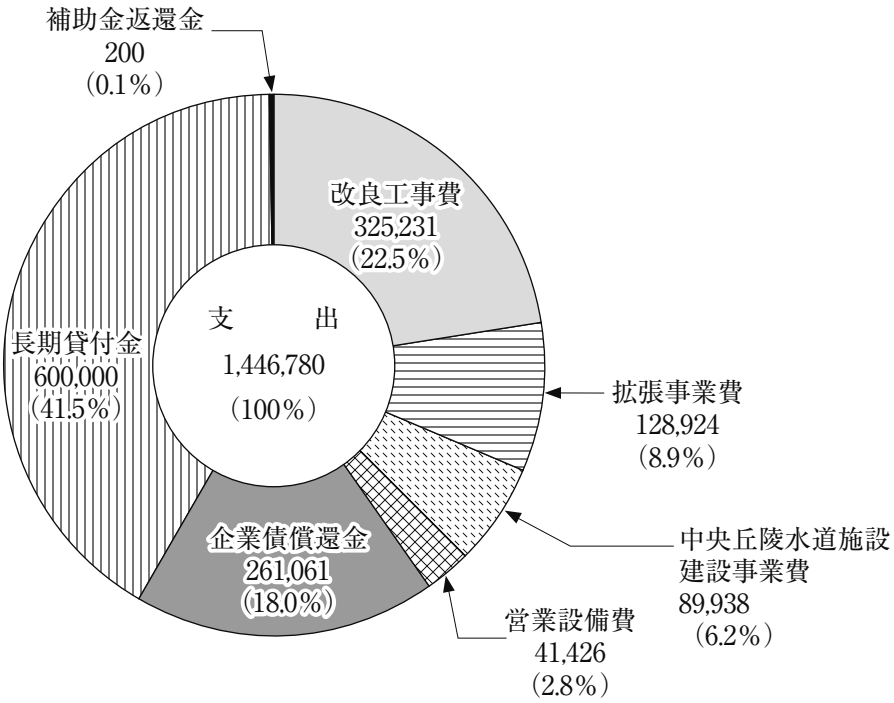




資　本　的　収　支　（平成 22 年度）

（単位：千円）





(4) 貸借対照表

① 借　方

科目＼年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	金額	構比	金額	構比	金額	構比	金額	構比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
資産	27,545,280	100.0	27,568,887	100.0	27,524,897	100.0	27,520,302	100.0
固定資産	24,630,688	89.4	24,322,348	88.2	23,909,520	86.9	22,801,156	82.9
有形固定資産	22,555,688	81.9	22,772,348	82.6	22,959,520	83.4	22,751,156	82.7
土地	1,153,494	4.2	1,153,494	4.2	1,060,908	3.9	1,060,908	3.9
建物	1,364,310	5.0	1,405,592	5.1	1,434,832	5.2	1,250,321	4.5
構築物	16,958,395	61.6	16,929,148	61.4	16,623,050	60.4	16,460,301	59.8
機械及び装置	2,266,872	8.2	2,510,421	9.1	2,639,030	9.6	2,744,180	10.0
量水器	132,294	0.5	137,620	0.5	143,590	0.5	149,505	0.6
車両及び運搬具	2,246	0.0	3,446	0.0	5,100	0.0	6,560	0.0
工具器具及び備品	53,976	0.2	46,671	0.2	37,241	0.1	38,548	0.1
建設仮勘定	624,101	2.3	585,956	2.1	1,015,769	3.7	1,040,833	3.8
投資	2,075,000	7.5	1,550,000	5.6	950,000	3.5	50,000	0.2
出資金	50,000	0.2	50,000	0.2	50,000	0.2	50,000	0.2
長期貸付金	2,025,000	7.4	1,500,000	5.4	900,000	3.3	0	—
流動資産	2,914,592	10.6	3,246,539	11.8	3,615,377	13.1	4,719,146	17.1
現金預金	2,510,764	9.1	2,645,560	9.6	3,003,793	10.9	3,909,626	14.2
未収金	343,037	1.2	540,031	2.0	526,901	1.9	670,571	2.4
保管有価証券	0	—	0	—	0	—	0	—
貯蔵品	43,711	0.2	60,948	0.2	84,683	0.3	93,125	0.4
その他流動資産	17,080	0.1	0	—	0	—	42,860	0.2
仮払金	0	—	0	—	0	—	2,964	0.0

平成18年度		平成17年度		平成16年度		すう勢比率						
金額	構比	金額	構比	金額	構比	22年	21年	20年	19年	18年	17年	16年
千円	%	千円	%	千円	%							
27,150,234	100.0	26,830,722	100.0	26,775,039	100.0	103	103	103	103	101	100	100
22,488,987	82.8	22,511,339	83.9	22,662,266	84.6	109	107	106	101	99	99	100
22,438,987	82.6	22,461,339	83.7	22,612,266	84.4	100	101	102	101	99	99	100
1,060,908	3.9	1,039,404	3.9	1,039,404	3.9	111	111	102	102	102	100	100
1,287,428	4.7	1,324,535	4.9	1,361,642	5.1	100	103	105	92	95	97	100
16,280,032	60.0	16,252,460	60.6	16,177,566	60.4	105	105	103	102	101	100	100
2,879,382	10.6	3,035,185	11.3	3,202,356	12.0	71	78	82	86	90	95	100
154,661	0.6	157,772	0.6	156,980	0.6	84	88	91	95	99	101	100
8,937	0.0	7,688	0.0	6,979	0.0	32	49	73	94	128	110	100
41,390	0.1	36,270	0.1	37,523	0.1	144	124	99	103	110	97	100
726,249	2.7	608,025	2.3	629,816	2.3	99	93	161	165	115	97	100
50,000	0.2	50,000	0.2	50,000	0.2	4150	3100	1900	100	100	100	100
50,000	0.2	50,000	0.2	50,000	0.2	100	100	100	100	100	100	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4,661,247	17.2	4,319,383	16.1	4,112,773	15.4	71	79	88	115	113	105	100
3,938,564	14.5	3,675,172	13.7	3,628,981	13.6	69	73	83	108	109	101	100
587,257	2.2	561,459	2.1	406,255	1.5	84	133	130	165	145	138	100
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
83,746	0.3	82,752	0.3	77,505	0.3	56	79	109	120	108	107	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
51,680	0.2	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—

② 貸　方

科目＼年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	金　額	構　比	金　額	構　比	金　額	構　比	金　額	構　比
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
負債・資本	27,545,280	100.0	27,568,887	100.0	27,524,897	100.0	27,520,302	100.0
負債	1,033,659	3.8	1,319,483	4.8	1,487,144	5.4	1,409,185	5.1
固定負債	237,458	0.9	237,046	0.9	247,805	0.9	205,737	0.7
退職給与引当金	237,458	0.9	237,046	0.9	247,805	0.9	205,737	0.7
流動負債	796,201	2.9	1,082,437	3.9	1,239,339	4.5	1,203,448	4.4
未払金	237,542	0.9	362,625	1.3	379,778	1.4	486,321	1.8
前受金	550,373	2.0	714,432	2.6	722,343	2.6	713,163	2.6
預り金	8,286	0.0	5,380	0.0	137,218	0.5	3,964	0.0
預り担保有価証券	0	—	0	—	0	—	0	—
資本	26,511,621	96.2	26,249,404	95.2	26,037,753	94.6	26,111,117	94.9
資本金	5,514,664	20.0	5,705,725	20.7	5,788,547	21.0	6,226,292	22.6
自己資本金	142,103	0.5	142,103	0.5	142,103	0.5	142,103	0.5
借入資本金	5,372,561	19.5	5,563,622	20.2	5,646,444	20.5	6,084,189	22.1
剰余金	20,996,957	76.2	20,543,679	74.5	20,249,206	73.6	19,884,825	72.3
資本剰余金	20,612,697	74.8	20,284,312	73.6	20,028,497	72.8	19,682,695	71.5
受贈財産評価額	963,470	3.5	895,561	3.3	791,644	2.9	695,239	2.5
工事負担金	19,081,146	69.3	18,841,406	68.4	18,712,173	68.0	18,488,294	67.2
負担金	377,231	1.4	356,295	1.3	348,295	1.3	340,295	1.2
国庫補助金	169,732	0.6	169,932	0.6	166,607	0.6	149,089	0.5
府補助金	9,778	0.0	9,778	0.0	9,778	0.0	9,778	0.1
他会計補助金	11,340	0.0	11,340	0.0	0	—	0	—
利益剰余金	384,260	1.4	259,367	0.9	220,709	0.8	202,130	0.7
減債積立金	65,000	0.2	55,000	0.2	50,000	0.2	30,000	0.1
当年度末処分利益剰余金	319,260	1.2	204,367	0.7	170,709	0.6	172,130	0.6

平成18年度		平成17年度		平成16年度		すう勢比率						
金額	構比	金額	構比	金額	構比	22年	21年	20年	19年	18年	17年	16年
千円 27,150,234	% 100.0	千円 26,830,722	% 100.0	千円 26,775,039	% 100.0	103	103	103	103	101	100	100
1,110,696	4.1	1,008,647	3.8	1,172,764	4.4	88	113	127	120	95	86	100
155,737	0.6	129,536	0.5	232,000	0.9	102	102	107	89	67	56	100
155,737	0.6	129,536	0.5	232,000	0.9	102	102	107	89	67	56	100
954,959	3.5	879,111	3.3	940,764	3.5	110	115	132	128	102	93	100
185,296	0.7	152,793	0.6	152,514	0.6	156	238	249	319	121	100	100
767,145	2.8	722,824	2.7	785,169	2.9	70	91	92	91	98	92	100
2,518	0.0	3,494	0.0	3,081	0.0	269	175	4454	129	82	113	100
0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
26,039,538	95.9	25,822,075	96.2	25,602,275	95.6	104	103	102	102	102	101	100
6,625,221	24.4	6,738,118	25.1	6,820,984	25.5	81	84	85	91	97	99	100
142,103	0.5	142,103	0.5	142,103	0.5	100	100	100	100	100	100	100
6,483,118	23.9	6,596,015	24.6	6,678,881	25.0	80	83	85	91	97	99	100
19,414,317	71.5	19,083,957	71.1	18,781,291	70.1	112	109	108	106	103	102	100
19,254,901	70.9	19,032,677	70.9	18,808,948	70.2	110	108	106	105	102	101	100
553,951	2.0	498,329	1.9	480,400	1.8	201	186	165	145	115	104	100
18,255,759	67.2	18,096,697	67.4	17,897,897	66.8	107	105	105	103	102	101	100
333,295	1.2	317,355	1.2	310,355	1.2	122	115	112	110	107	102	100
132,118	0.5	110,518	0.4	110,518	0.4	154	154	151	135	120	100	100
9,778	0.0	9,778	0.0	9,778	0.0	100	100	100	100	100	100	100
0	—	0	—	0	—	100	100	100	100	100	100	100
159,416	0.6	51,280	0.2	△ 27,657	△ 0.1	—	—	—	—	—	—	—
10,000	0.0	0	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—
149,416	0.6	51,280	0.2	△ 27,657	△ 0.1	—	—	—	—	—	—	—

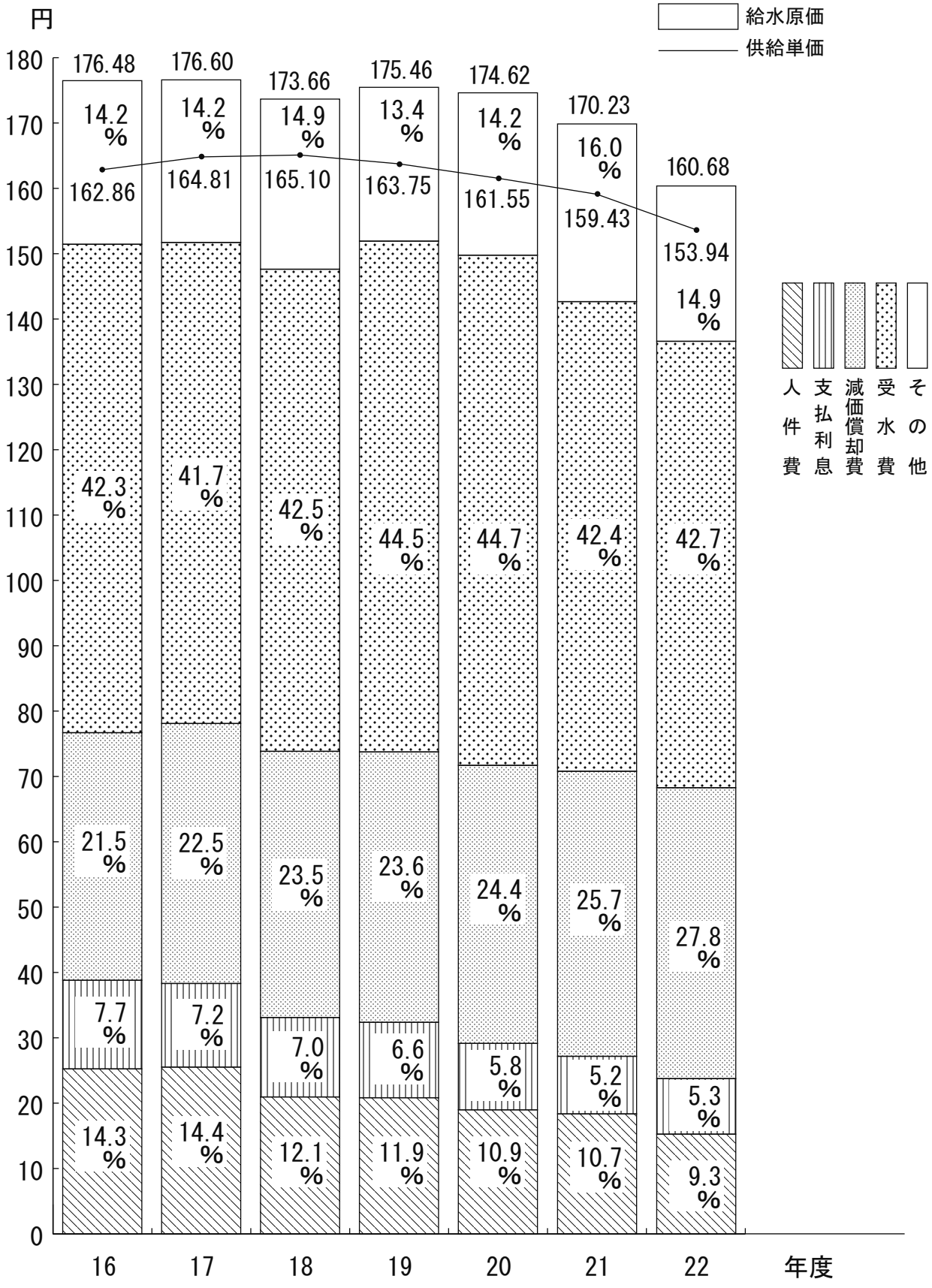
⑸ 費用構成表

年度		平成22年度			平成21年度		
有収水量（㎥）		18,656,430			18,529,646		
項目		金額（千円）	割合（%）	原価（円）	金額（千円）	割合（%）	原価（円）
職員給与費	1.給料	118,309	3.9	6.34	133,588	4.2	7.21
	2.手当	77,120	2.6	4.13	86,869	2.8	4.69
	3.報酬	13,508	0.5	0.72	11,167	0.4	0.6
	4.法定福利費	41,065	1.4	2.20	43,345	1.4	2.34
	5.退職給与金	30,000	1.0	1.61	60,759	1.9	3.28
	計	280,002	9.3	15.01	335,728	10.7	18.12
6.受水費		1,279,620	42.7	68.59	1,337,024	42.4	72.16
7.動力費		60,003	2.0	3.22	66,582	2.1	3.59
8.薬品費		7,979	0.3	0.43	7,925	0.3	0.43
9.修繕費		13,994	0.5	0.75	12,335	0.4	0.66
10.材料費		3,885	0.1	0.21	4,265	0.1	0.23
11.委託料		221,110	7.4	11.85	259,820	8.2	14.02
12.請負工事費		11,038	0.4	0.59	22,543	0.7	1.22
13.減価償却費		833,867	27.8	44.70	811,593	25.7	43.80
14.支払利息		159,125	5.3	8.53	164,031	5.2	8.85
15.その他		127,150	4.2	6.82	132,541	4.2	7.15
給水原価計		2,997,773	100.0	160.68	3,154,387	100.0	170.23
総費用合計		3,109,038			3,288,246		
供給単価		2,872,011		153.94	2,954,143		159.43

平　成２０年　度			平　成１９年　度			平　成１８年　度		
18,534,590			18,675,588			18,647,874		
金　額（千円）	割　合（％）	原　価（円）	金　額（千円）	割　合（％）	原　価（円）	金　額（千円）	割　合（％）	原　価（円）
143,567	4.4	7.75	160,027	4.9	8.57	163,134	5.0	8.75
102,723	3.2	5.54	118,656	3.6	6.36	115,088	3.6	6.17
11,471	0.4	0.62	11,471	0.4	0.61	11,437	0.4	0.61
44,001	1.4	2.37	48,794	1.5	2.61	49,062	1.5	2.63
50,000	1.5	2.70	50,000	1.5	2.68	51,999	1.6	2.79
351,762	10.9	18.98	388,948	11.9	20.83	390,720	12.1	20.95
1,446,782	44.7	78.06	1,459,820	44.5	78.17	1,375,838	42.5	73.78
62,142	1.9	3.35	57,788	1.8	3.09	59,072	1.8	3.17
5,446	0.2	0.29	6,067	0.2	0.33	5,800	0.2	0.31
18,432	0.6	0.99	11,648	0.3	0.62	13,349	0.4	0.72
4,416	0.1	0.24	2,958	0.1	0.16	3,098	0.1	0.17
243,138	7.5	13.12	250,895	7.6	13.43	253,704	7.8	13.60
16,174	0.5	0.87	25,377	0.8	1.36	10,371	0.3	0.56
788,669	24.4	42.55	772,806	23.6	41.38	759,557	23.5	40.73
188,117	5.8	10.15	215,594	6.6	11.54	226,838	7.0	12.16
111,524	3.4	6.02	85,000	2.6	4.55	139,969	4.3	7.51
3,236,602	100.0	174.62	3,276,901	100.0	175.46	3,238,316	100.0	173.66
3,438,068			3,432,248			3,434,025		
2,994,250		161.55	3,058,161		163.75	3,078,810		165.10

年度		平成17年度			平成16年度		
有収水量(㎥)		18,753,065			18,811,449		
項目		金額(千円)	割合(%)	原価(円)	金額(千円)	割合(%)	原価(円)
職員給与費	1.給料	184,850	5.6	9.86	199,696	6.0	10.61
	2.手当	132,445	4.0	7.06	138,806	4.2	7.38
	3.報酬	3,273	0.1	0.17	12,547	0.4	0.67
	4.法定福利費	58,272	1.7	3.11	64,172	1.9	3.41
	5.退職給与金	99,787	3.0	5.32	59,668	1.8	3.17
	計	478,627	14.4	25.52	474,889	14.3	25.24
6.受水費		1,380,678	41.7	73.62	1,406,038	42.3	74.74
7.動力費		59,867	1.8	3.19	57,591	1.7	3.06
8.薬品費		5,278	0.2	0.28	3,693	0.1	0.20
9.修繕費		15,481	0.5	0.83	35,503	1.1	1.89
10.材料費		3,604	0.1	0.19	4,895	0.2	0.26
11.委託料		240,578	7.3	12.83	216,365	6.5	11.50
12.請負工事費		47,776	1.4	2.55	65,847	2.0	3.50
13.減価償却費		746,043	22.5	39.78	712,979	21.5	37.90
14.支払利息		240,037	7.2	12.80	254,992	7.7	13.56
15.その他		93,830	2.9	5.01	87,112	2.6	4.63
給水原価計		3,311,799	100.0	176.60	3,319,904	100.0	176.48
総費用合計		3,508,464			3,517,494		
供給単価		3,090,729		164.81	3,063,628		162.86

給水原価と供給単価の推移



(6) 経営分析表

項　　目	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度
固定資産構成比率	(%) 89.4	(%) 88.2	(%) 86.9	(%) 82.9	(%) 82.8	(%) 83.9	(%) 84.6
固定負債構成比率	20.4	21.0	21.4	22.9	24.5	25.1	25.8
自己資本構成比率	76.7	75.0	74.1	72.8	72.0	71.7	70.7
固定比率	116.5	117.6	117.3	113.9	115	117.1	119.8
固定資産対長期資本比率	92.1	91.8	91.0	86.6	85.9	86.7	87.7
流動比率	366.1	299.9	291.7	392.1	488.1	491.3	437.2
流動資産回転率(回)	1.0	0.9	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8
経常収益対経常費用比率	104.2	101.4	100.7	101.4	103.3	102.4	101.3
営業収益対営業費用比率	104.3	101.5	101.1	103.0	106.5	104.4	103.5
職員給与費対料金収入比率	9.7	11.4	11.7	12.7	12.7	15.5	15.5

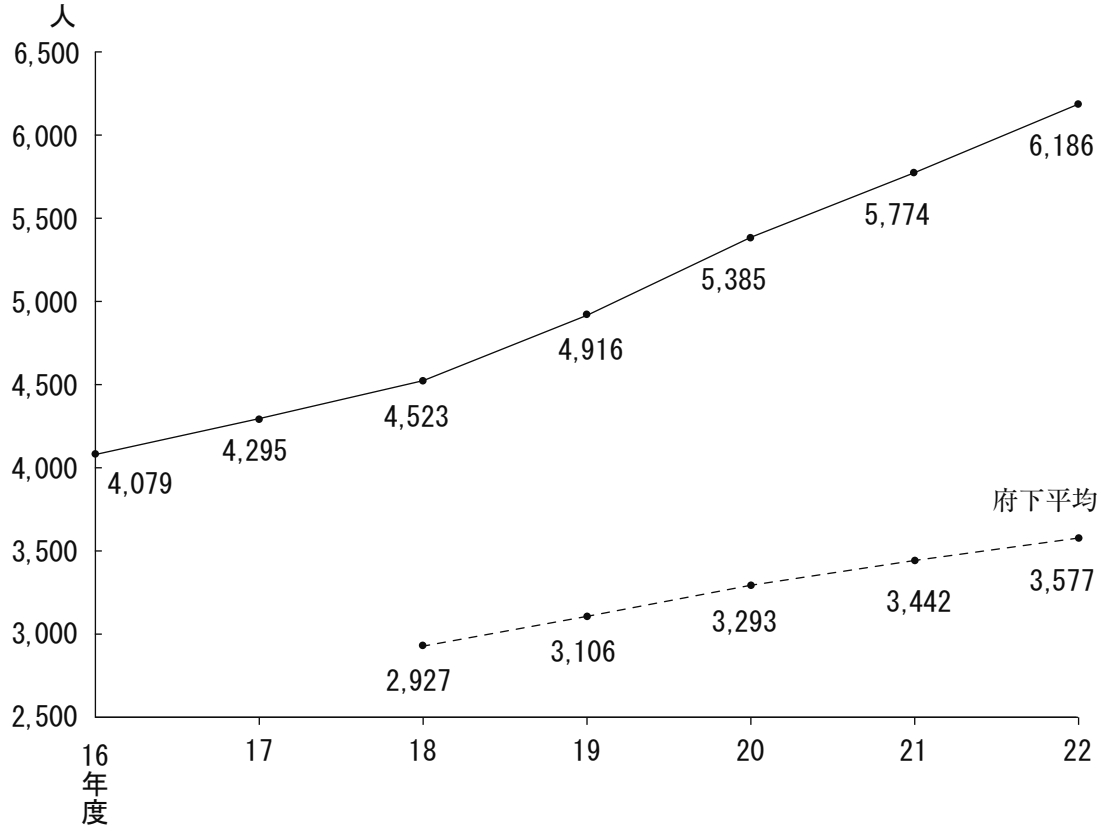
算　　式	説　　明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	総資産（固定資産・流動資産）における固定資産の割合を示す。100 に近いほど資本は、固定化の傾向にある。指数は高い程良い。
$\frac{\text{固定負債＋借入資本金}}{\text{負債、資本合計}} \times 100$	総資本（負債、資本合計）とこれを構成する固定負債（固定負債･借入資本金)、自己資本（自己資本金･剰余金）の関係を示す。
$\frac{\text{自己資本金＋剰余金}}{\text{負債、資本合計}} \times 100$	固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安全性は大きいと言える。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金＋剰余金}} \times 100$	固定資産は、自己資本と固定負債から調達されるべきである。100 以下を理想とし、超えれば固定資産に過大投資と言える。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金＋剰余金＋固定負債}} \times 100$	固定資産は、自己資本と固定負債から調達されるべきである。100 以下を理想とし、超えれば固定資産に過大投資と言える。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す指数は 200 以上が理想である。
$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{（期首流動資産＋期末流動資産）}\times 1/2}$	流動資産に対する営業収益の割合で、指数は高い程良い。
$\frac{\text{経常収益（営業収益＋営業外収益）}}{\text{経常費用（営業費用＋営業外費用）}} \times 100$	経常費用に対する経常収益の割合で、指数は高い程良い。
$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{営業費用－受託工事費用}} \times 100$	営業費用に対する営業収益の割合で、指数は高い程良い。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$	料金収入に対する職員給与費の割合で、指数は低い程良い。

⑺ 業務分析表

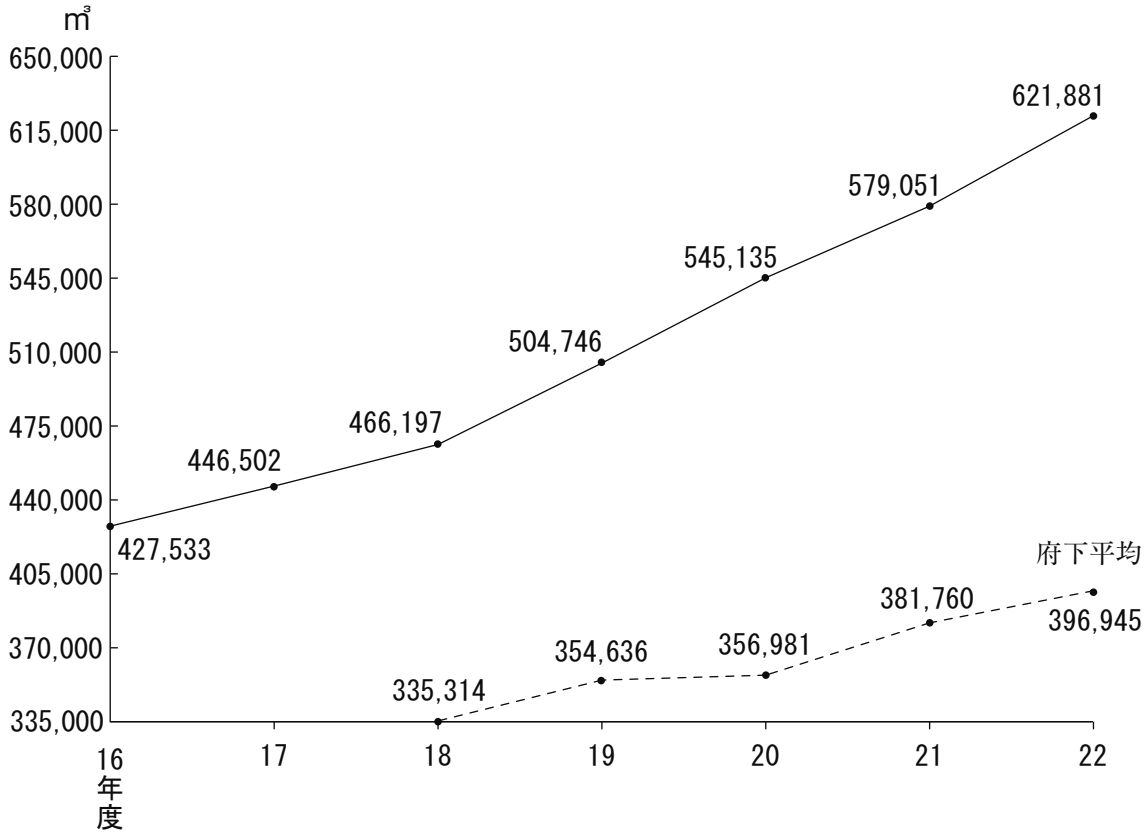
項　　目	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度
普　及　率（%）	99.3	99.3	99.2	99.2	99.2	99.2	99.2
1日平均配水量（㎥）	54,058	53,705	53,768	54,086	54.236	54,600	54,828
1人1日最大配水量（ℓ）	332	343	358	364	365	371	364
1人1日平均配水量（ℓ）	291	291	294	297	300	303	306
有　収　率（%）	94.6	94.5	94.4	94.3	94.2	94.1	94.0
負　荷　率（%）	87.7	84.8	82.1	81.6	82.0	81.5	83.9
施設利用率（%）	66.0	65.6	65.7	66.2	66.4	66.8	67.1
最大稼働率（%）	75.2	77.3	80.0	81.1	80.9	82.0	80.0
配水管使用効率（㎥/m）	36.1	36.2	36.6	37.6	38.4	39.1	39.6
固定資産使用効率(㎥/万円)	8.7	8.6	8.5	8.7	8.8	8.9	8.9
職員1人当り給水人口(人)	6,186	5,774	5,385	4,916	4,523	4,295	4,079
職員1人当り給水量（㎥）	621,881	579,051	545,135	504,746	466,197	446,502	427,533
職員1人当り営業収益(千円)	101,822	98,368	95,582	88,848	84,468	80,986	76,698
累積欠損金比率（%）	—	—	—	—	—	—	0.9
給水原価（円・銭）	160.68	170.23	174.62	175.46	173.66	176.60	176.48
供給単価（円・銭）	153.94	159.43	161.55	163.75	165.10	164.81	162.86

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$	
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{365日}}$	
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{現在給水人口}} \times 1{,}000$	
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{現在給水人口}} \times 1{,}000$	
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	労働生産性を示す指標。 指数は高い程良い。
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	最大配水量に対する平均配水量の割合で、需要時と非需要時の差を示す。指数は100に近づくのが理想である。
$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	配水能力に対する平均配水量の割合で、水道施設が効率的に運営されているか判断する指数。指数が高ければ効率的に運営されていることになる。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	配水能力に対する平均配水量の割合で、将来の水需要に対応すべき先行投資の適正を示す指標。指数が高ければ効率的に運営されていることになる。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管延長に対する総配水量の割合で、指数が高い程良い。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に対する総配水量の割合で、投下資産にどれだけ効率的に配水されたかを示す指標。指数が高い程良い。
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	労働生産性を示す指数。 指数は高い程良い。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	労働生産性を示す指数。 指数は高い程良い。
$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益－受託工事収益}} \times 100$	
$\frac{\text{総費用－受託工事費等}}{\text{年間総有収水量}}$	1㎥当たりの生産原価。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	1㎥当たりの販売価格。

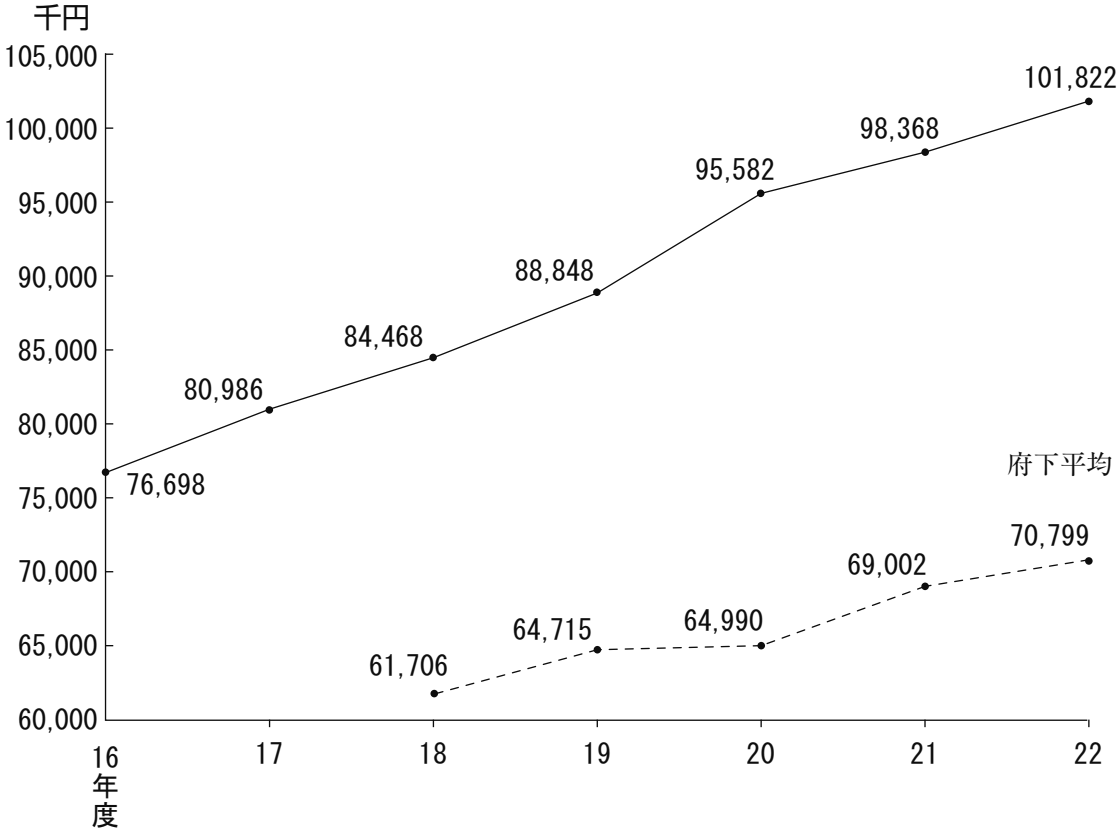
職員１人当たり給水人口



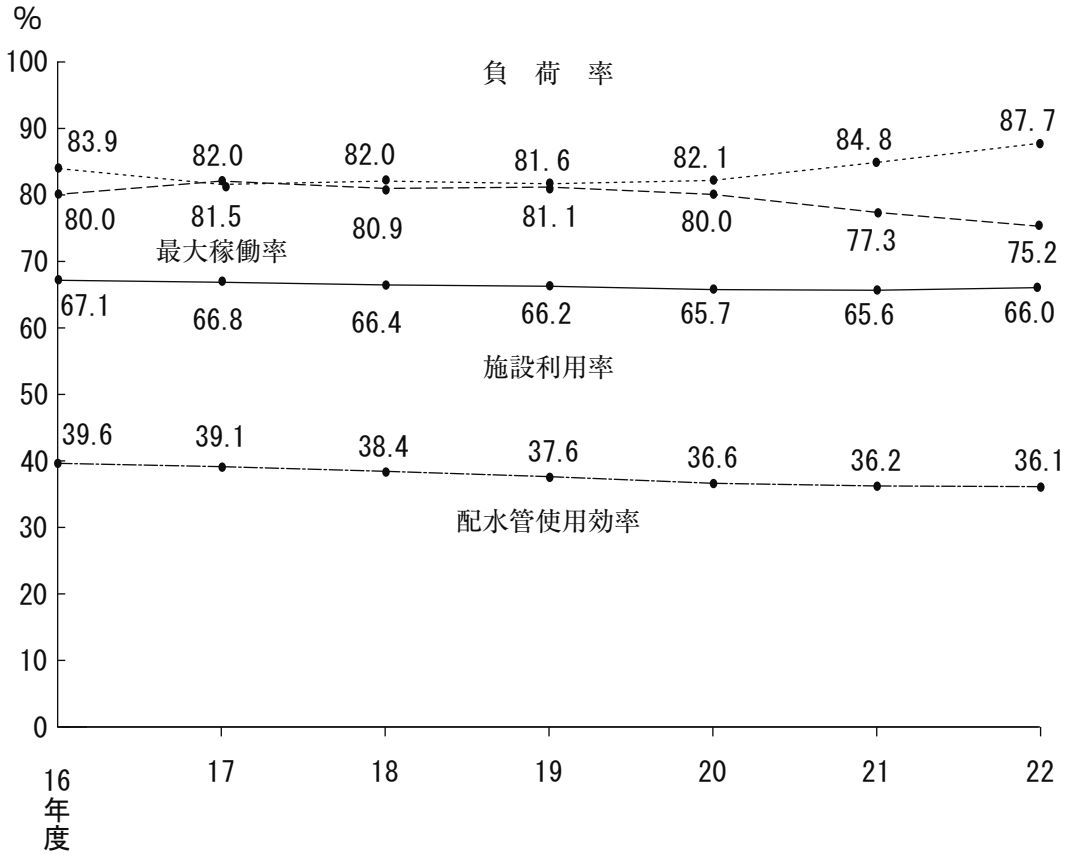
職員１人当たり給水量



職員１人当たり営業収益



業務状況推移



４．業　　務

(1) 取水状況
(2) 配　水　量
(3) 水量分析
(4) 修　　理
(5) 漏水防止
(6) 年度別給水工事
(7) 年度別メーター取替状況
(8) 加　入　金
(9) 手　数　料

4. 業　　務

(1) 取 水 状 況

① 年度別取水量及び受水費

区分 / 年度	取水量					
	自己水				受水	
	表流水		光明池分水	計	浄水	
	父鬼	九鬼	和田		府営水	泉北水
16	524,660	30,340	3,407,890	3,962,890	14,056,090	1,993,200
17	504,068	29,890	3,737,660	4,271,618	13,759,950	1,897,300
18	561,645	26,550	3,458,970	4,047,165	13,848,280	1,900,600
19	549,683	27,670	2,726,800	3,304,153	15,284,430	1,207,000
20	547,139	27,040	2,512,399	3,086,578	15,106,457	1,432,300
21	452,714	25,780	3,873,490	4,351,984	13,472,410	1,777,900
22	483,053	26,320	3,372,400	3,881,773	14,140,860	1,708,400

（㎥）		受　　水　　費　　（円）			
水	合計	原　水	浄　　水		合　計
計		光明池分水	府　営　水	泉　北　水	
16,049,290	20,012,180	51,118,350	1,241,863,767	113,055,800	1,406,037,917
15,657,250	19,928,868	56,064,900	1,218,827,379	105,785,680	1,380,677,959
15,748,880	19,796,045	51,884,550	1,215,742,116	108,210,960	1,375,837,626
16,491,430	19,795,583	40,902,000	1,339,707,627	79,210,560	1,459,820,187
16,538,757	19,625,335	37,685,985	1,333,425,832	75,669,880	1,446,781,697
15,250,310	19,602,294	61,007,464	1,228,825,313	114,041,928	1,403,874,705
15,849,260	19,731,033	53,115,296	1,199,801,610	90,684,594	1,343,601,500

⑵ 配　水　量

①　年度別状況

年度	受水					
	府営水	伸率	泉北水	伸率	受水計	伸率
	㎥	%	㎥	%	㎥	%
16	14,056,090	△ 0.3	1,993,200	0.5	16,049,290	△ 0.2
17	13,759,950	△ 2.1	1,897,300	△ 4.8	15,657,250	△ 2.4
18	13,848,280	0.6	1,900,600	0.2	15,748,880	0.6
19	15,284,430	10.4	1,207,000	△ 36.5	16,491,430	4.7
20	15,106,457	△ 1.2	1,432,300	18.7	16,538,757	0.3
21	13,472,410	△ 10.8	1,777,900	24.1	15,250,310	△ 7.8
22	14,140,860	5.0	1,708,400	△ 3.9	15,849,260	3.9

自　己　水		配　水　量		有　収　水　量	
自　己　水	伸　率	合　計	伸　率	合　計	伸　率
㎥	%	㎥	%	㎥	%
3,962,890	△ 1.1	20,012,180	△ 0.4	18,811,449	△ 0.3
4,271,618	7.8	19,928,868	△ 0.4	18,753,065	△ 0.3
4,047,165	△ 5.3	19,796,045	△ 0.7	18,647,874	△ 0.6
3,304,153	△ 18.4	19,795,583	△ 0.0	18,675,588	0.1
3,086,578	△ 6.6	19,625,335	△ 0.9	18,534,590	△ 0.8
4,351,984	41.0	19,602,294	△ 0.1	18,529,646	△ 0.1
3,881,773	△ 10.9	19,731,033	0.7	18,656,430	0.7

② 年度別１日最大配水量

区分／年度	１日最大配水量		受			
			府営水	構比	泉北水	構比
	㎥		㎥	%	㎥	%
16	65,354	8月6日	44,894	68.7	6,730	10.3
17	67,010	8月3日	54,991	82.1	3,270	4.9
18	66,107	7月28日	49,322	74.6	4,460	6.7
19	66,246	8月1日	55,476	83.7	6,930	10.5
20	65,525	8月5日	46,326	70.7	6,740	10.3
21	63,314	8月3日	43,790	69.2	6,850	10.8
22	61,624	8月4日	46,287	75.1	6,720	10.9

③ 年度別１日平均配水量

区分／年度	１日平均配水量	すう勢比	受			
			府営水	構比	泉北水	構比
	㎥		㎥	%	㎥	%
16	54,828	100	38,510	70.2	5,461	10.0
17	54,600	99.7	37,699	69.0	5,198	9.5
18	54,236	98.9	37,941	70.0	5,207	9.6
19	54,086	98.7	41,761	77.2	3,298	6.1
20	53,768	98.1	41,388	77.0	3,924	7.3
21	53,705	98.0	36,911	68.7	4,871	9.1
22	54,058	98.6	38,742	71.7	4,681	8.6

水		自己水		1人1日	
受水計	構比	自己水計	構比	最大配水量	すう勢比
㎥	%	㎥	%	ℓ	
51,624	79.0	13,730	21.0	364	95.0
58,261	87.0	8,749	13.0	371	96.9
53,782	81.4	12,325	18.6	365	95.3
62,406	94.2	3,840	5.8	364	95.0
53,066	81.0	12,459	19.0	358	93.5
50,640	80.0	12,674	20.0	341	93.6
53,007	86.0	8,617	14.0	330	91

水		自己水		1人1日	
受水計	構比	自己水計	構比	平均配水量	すう勢比
㎥	%	㎥	%	ℓ	
43,971	80.2	10,857	19.8	306	98.7
42,897	78.6	11,703	21.4	303	97.7
43,148	79.6	11,088	20.4	300	96.8
45,059	83.3	9,027	16.7	298	96.1
45,312	84.3	8,456	15.7	294	94.8
41,782	77.8	11,923	22.2	290	94.7
43,423	80.3	10,635	19.7	289	94.4

(3) 水 量 分 析

① 配水量内訳

区分＼年度			22		21		20		19	
			水 量	構成比	水 量	構成比	水 量	構成比	水 量	構成比
有効水量	有収水量		㎥ 18,656,430	% 94.6	㎥ 18,529,646	% 94.5	㎥ 18,534,590	% 94.4	㎥ 18,675,588	% 94.3
	無収水量	部事業用水	5,380	0.0	5,830	0.0	6,175	0.0	11,192	0.1
		メーター不感水量	373,129	1.9	370,594	2.0	370,692	1.9	373,513	1.9
		その他（消火用水）	1,930	0.0	3,195	0.0	3,988	0.0	2,663	0.0
		計	380,439	1.9	379,619	2.0	380,855	1.9	387,368	2.0
	計		19,036,869	96.5	18,909,265	96.5	18,915,445	96.4	19,062,956	96.3
無効水量	漏水量		669,378	3.4	666,221	3.4	690,850	3.5	713,559	3.6
	調定減額水量		24,786	0.1	26,808	0.1	19,040	0.0	19,068	0.1
	その他（破損水量）		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計		694,164	3.5	693,029	3.5	709,890	3.6	732,627	3.7
総配水量			19,731,033	100.0	19,602,294	100.0	19,625,335	100.0	19,795,583	100.0

② 有収水量内訳（用途別）

区分＼年度	22		21		20		19	
	水 量	構成比	水 量	構成比	水 量	構成比	水 量	構成比
一般用	㎥ 13,243,203	% 70.9	㎥ 13,172,330	% 71.1	㎥ 13,101,969	% 70.6	㎥ 13,124,922	% 70.2
口径別	2,010,369	10.8	1,930,827	10.4	2,007,224	10.9	2,100,936	11.3
湯屋用	39,139	0.2	41,059	0.2	39,674	0.2	40,100	0.2
福祉施設用	154,977	0.8	150,704	0.8	153,576	0.8	152,581	0.8
共用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
連用	3,175,959	17.0	3,200,956	17.2	3,174,726	17.1	3,212,162	17.2
臨時用	29,490	0.2	32,416	0.2	57,421	0.3	44,887	0.2
九鬼簡易水道	26,103	0.1	26,391	0.1	28,108	0.1	28,079	0.1
計	18,679,240	100.0	18,554,683	100.0	18,562,698	100.0	18,703,667	100.0

18		17		16		すう勢比率						
水量	構成比	水量	構成比	水量	構成比	22	21	20	19	18	17	16
㎥ 18,647,874	% 94.2	㎥ 18,753,065	% 94.1	㎥ 18,811,449	% 94.0	99	99	99	99	99	100	100
12,299	0.1	16,541	0.1	16,239	0.1	33	36	38	69	76	102	100
528,092	2.6	530,664	2.7	532,305	2.6	70	70	70	70	99	100	100
3,293	0.0	2,171	0.0	7,767	0.1	25	41	51	34	42	28	100
543,684	2.7	549,376	2.8	556,311	2.8	68	68	68	70	98	99	100
19,191,558	96.9	19,302,441	96.9	19,367,760	96.8	98	98	98	98	99	100	100
588,970	3.0	608,141	3.0	632,433	3.1	106	105	109	113	93	96	100
15,517	0.1	18,286	0.1	11,987	0.1	207	224	159	159	129	153	100
0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
604,487	3.1	626,427	3.1	644,420	3.2	108	108	110	114	94	97	100
19,796,045	100.0	19,928,868	100.0	20,012,180	100.0	99	98	98	99	99	100	100

18		17		16		すう勢比率						
水量	構成比	水量	構成比	水量	構成比	22	21	20	19	18	17	16
㎥ 13,071,674	% 70.0	㎥ 13,172,734	% 70.1	㎥ 13,355,207	% 70.9	99	99	98	98	98	99	100
2,159,754	11.6	2,169,267	11.6	2,089,232	11.1	96	92	96	101	103	104	100
38,468	0.2	42,084	0.2	44,872	0.2	87	92	88	89	86	94	100
149,998	0.8	151,668	0.8	143,039	0.8	108	105	107	107	105	106	100
0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
3,188,049	17.1	3,182,444	17.0	3,131,687	16.6	101	102	101	103	102	102	100
39,931	0.2	34,868	0.2	47,412	0.3	62	68	121	95	84	74	100
27,966	0.1	32,392	0.1	31,785	0.1	82	83	88	88	88	102	100
18,675,840	100.0	18,785,457	100.0	18,843,234	100.0	99	98	99	99	99	100	100

(4) 修　　理

① 年度別修理・調査件数（委託・直営）

番　号			1	2	3	4	5	6	7	8	9
年度＼区分			鉛　管（ＬＰ）	鋼　管（ＧＰ）	ビニル管（ＶＰ）	硬　質ビニル管（HIVP）	ユニオンP取替分水栓止水栓メーターP	分水栓止水栓止水上部	閉　栓分水栓止水栓キャップ止	配　水	
										鋳鉄管φ75～	石綿管φ50～
16	委	大	20	5	3	46	145	25	15	11	2
		小	50	5	1	19	10	264	4	0	0
	直		0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	委	大	39	9	7	19	159	27	7	14	0
		小	38	1	6	8	8	258	0	0	0
	直		0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	委	大	33	8	29	7	97	6	4	13	0
		小	32	0	6	18	1,676	204	0	0	0
	直		0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	委	大	23	13	17	24	96	25	7	14	3
		小	23	1	2	29	1,833	224	1	0	0
	直		0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	委	大	15	5	18	24	75	9	6	19	1
		小	10	0	0	33	1,887	150	1	0	0
	直										
21	委	大	22	6	15	19	53	83	2	11	2
		小	23	16	1	50	1,640	528	0	0	0
	直										
22	委	大	10	5	18	22	35	38	3	9	0
		小	21	35	6	44	0	901	0	0	0
	直										

10	11	12	13	14	15	16	17	18	
管関係		消火栓修理及びBOX調整	仕切弁空気修理及びBOX調整	漏水調査異常なし	その他	蛇口パッキン(キスコマ)	メーター内漏水	現場管理	計(件)
ビニル管 φ 75 ～	鋼管 φ 50 ～								
1	5	29	28	13	25	0	0		373
0	0	0	0	42	147	247	127		916
0	0	2	0	120	101	0	0		223
2	10	26	31	7	25	0	0		382
0	0	0	0	63	140	286	109		917
0	0	0	0	104	97	0	0		201
3	4	13	40	5	27	0	0		289
0	0	0	0	39	54	173	140		2.342
0	0	0	0	107	103	0	0		210
1	5	15	31	2	17	0	0	17	310
0	0	0	0	57	26	198	132		2,526
0	0	0	0	108	95	0	0		203
0	4	23	23	4	20	0	0	15	261
0	0	0	0	67	32	258	93		2,531
				108	95				203
1	1	18	9	0	22	0	0	13	277
0	0	0	0	50	75	234	50		2,667
				104	97				201
2	0	25	10	3	6	0	0	11	197
0	0	0	0	44	2,035	183	7		3,276

⑸ 漏 水 防 止

① 漏 水 調 査

		平 成 22 年 度	平 成 21 年 度	平 成 20 年 度
調 査 戸 数		————	————	————
調査工法（方法）		————	————	————
調 査 地 域		————	————	————
	配 水 管	0	0	0
	分 水 栓	15	18	15
	給 水 管	5	6	8
	止 水 栓	23	24	25
	メ ー タ ー	0	0	0
	そ の 他	0	0	0
漏 水 発 見 数		43 件	48 件	48 件
	地下漏水（A）	31	35	34
	地上漏水（B）	12	13	14
	そ の 他（C）	————	————	————
漏 水 防 止 量		12.771 ㎥/h	14.256 ㎥/h	14.251 ㎥/h
給 水 原 価 防止金額（1か年）		160 円 68 銭 17,975,907 円	170 円 23 銭 21,258,758 円	174 円 62 銭 21,799,344 円

備考 ※ 地下漏水（A） 漏水発見が困難なもの（地下水となって流出）
※ 地上漏水（B） 漏水発見が容易なもの（道路上又は弁栓類 BOX などへ流出）
※ そ の 他 （C） メーター内漏水、メーターキャップ漏水

平　成 19 年　度	平　成 18 年　度	平　成 17 年　度	平　成 16 年　度
――――――	――――――	――――――	――――――
――――――	――――――	――――――	――――――
――――――	――――――	――――――	――――――
0	1	1	1
18	29	35	43
5	4	1	2
22	18	17	23
0	0	0	0
0	0	0	0
45　　件	52　　件	54　　件	69　　件
26	34	41	49
19	18	13	20
――――――	0	0	0
14.469 ㎥ /h	15.439 ㎥ /h	15.984 ㎥ /h	16.560 ㎥ /h
175 円 46 銭 22,239,281 円	173 円 66 銭 23,486,757 円	176 円 60 銭 24,727,503 円	176 円 48 銭 25,601,177 円

(6) 年度別給水工事

栓種 / 年度	新設・分岐		増設・切替		道路分共用管		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
	件	%	件	%	件	%	件	%
16	1,238	59.8	702	33.9	130	6.3	2,070	100.0
17	1,063	59.4	625	34.9	103	5.7	1,791	100.0
18	1,361	65.4	613	29.4	107	5.2	2,081	100.0
19	1,263	62.3	660	32.6	103	5.1	2,026	100.0
20	1,374	68.7	525	26.2	102	5.1	2,001	100.0
21	1,305	66.4	562	28.6	97	4.9	1,964	100.0
22	1,109	65.4	516	30.4	72	4.2	1,697	100.0

(7) 年度別メーター取替状況

年度	口径／区分	13 ㎜	20 ㎜	25 ㎜	40 ㎜	50 ㎜	75 ㎜	100 ㎜	150 ㎜	200 ㎜	合計
16	検満取替	1,877	3,545	127	43	1	13	1	2	0	5,609
	事故取替	95	101	8	0	2	2	1	0	0	209
17	検満取替	2,358	2,792	118	64	10	11	1	1	0	5,355
	事故取替	61	53	1	3	3	0	3	0	0	124
18	検満取替	2,154	2,642	123	45	6	6	0	0	0	4,976
	事故取替	83	96	8	1	2	1	0	1	0	192
19	検満取替	2,418	3,407	143	67	16	14	5	1	0	6,071
	事故取替	130	102	17	14	3	2	2	1	0	271
20	検満取替	1,973	4,387	72	64	16	2	1	0	0	6,515
	事故取替	97	170	12	15	9	5	1	2	0	311
21	検満取替	2,788	3,685	197	83	11	9	2	0	0	6,775
	事故取替	104	105	3	3	2	7	0	2	0	226
22	検満取替	3,639	5,463	135	71	20	7	6	3	0	9,344
	事故取替	106	114	4	5	2	3	3	1	0	238

(8) 加 入 金

年 度 別 状 況 （ ）内は口径変更分

種別 / 年度	新規加入								取				
	mm 13	mm 20	mm 25	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 13	mm 20	mm 25	mm 40	mm 50
16	2	(35) 1,176	(6) 31	(6) 21	(2) 2					5		1	
17	6	(2) 1,090	(12) 21	(5) 10	1	(1) 1	(1)			8			
18	(2) 14	(7) 1,049	(7) 15	(4) 4	3					8	1		
19	2	(7) 1,109	(14) 14	(6) 11	(2) 2					8			
20	6	(4) 1,184	(9) 14	(3) 7	2	(1)		(1)		8	1	1	
21	2	(5) 990	(3) 14	(1) 3	(1)	(2)	(1)			2			
22	3	(5) 887	(5) 13	3	(4) 3		(1)			3			

口 径 別 加 入 金 表

口 径	mm 13	mm 20	mm 25	mm 40
金 額	万円 5	万円 12	万円 21	万円 58

※ 平成 9 年 4 月から上記金額に 3%加算
※ 平成 10 年 4 月から上記金額に 5%加算

単位：万円

消			差　引　清　算　件　数								合計件数	調 定 額
㎜ 75	㎜ 100	㎜ 150	㎜ 13	㎜ 20	㎜ 25	㎜ 40	㎜ 50	㎜ 75	㎜ 100	㎜ 150		
			2	1,206	37	26	4				1,275	16,533
			6	1,084	33	15	1	2	1		1,142	15,261
			16	1,048	21	8	3	3			1,099	14,294
			2	1,109	28	17	4				1,160	14,998
			6	1,180	22	9	2	1		1	1,221	16,809
			2	993	17	4	1	2	1		1,020	13,231
			3	889	18	3	7		1		921	11,886

㎜ 50	㎜ 75	㎜ 100	㎜ 150	㎜ 200	㎜ 250
万円 101	万円 239	万円 369	万円 1,490	万円 3,121	万円 6,189

⑼ 手　数　料

①　年度別調定状況

年度＼項目		設計審査手数料	工事検査手数料	道路占用及び掘削申請手数料	指定手数料	証明手数料	合計
16	件数（件）	2,004	2,004	31	14	—	4,053
	金額（円）	2,578,500	4,535,000	470,000	140,000	—	7,723,500
17	件数（件）	1,829	1,829	33	17	—	3,708
	金額（円）	2,367,500	4,181,000	495,000	170,000	—	7,213,500
18	件数（件）	1,994	1,994	24	18	—	4,030
	金額（円）	2,576,000	4,596,000	370,000	180,000	—	7,722,000
19	件数（件）	2,061	2,061	30	20	—	4,172
	金額（円）	2,657,500	4,701,000	450,000	200,000	—	8,008,500
20	件数（件）	1,893	1,893	27	11	—	3,824
	金額（円）	2,345,500	4,209,000	405,000	110,000	—	7,069,500
21	件数（件）	1,867	1,867	27	15	—	3,776
	金額（円）	2,260,000	4,116,000	410,000	150,000	—	6,936,000
22	件数（件）	1,599	1,599	18	17	—	3,233
	金額（円）	1,952,000	3,548,000	275,000	170,000	—	5,945,000

② 手 数 料 表

種　　別	手　　数　　料		
設計審査手数料	口径 20 ミリメートル以下	1 件につき	1,000 円
	口径 40 ミリメートル以下	〃	2,500 円
	口径 75 ミリメートル以下	〃	5,000 円
	口径 100 ミリメートル	〃	10,000 円
	口径 150 ミリメートル以上	〃	20,000 円
工事検査手数料	口径 20 ミリメートル以下	1 件につき	2,000 円
	口径 40 ミリメートル以下	〃	3,000 円
	口径 75 ミリメートル以下	〃	6,000 円
	口径 100 ミリメートル	〃	12,000 円
	口径 150 ミリメートル以上	〃	24,000 円
道路占用及び掘削申請手数料	国　道	1 件につき	20,000 円
	府　道	〃	15,000 円
	府営住宅管理道路	〃	15,000 円
	河川敷	〃	府道に準ずる。
指定手数料		1 件につき	10,000 円
証明手数料		1 件につき	200 円

備考　　設計審査手数料及び工事検査手数料について、メーターを設置する場合はその口径に応じた額とし、メーターを設置しない場合はその最大管口径に応じた額とする。

５．施設の概要

(1)　浄・配水場（池）一覧表
(2)　施設系統図
(3)　浄水施設
(4)　配水施設
(5)　施設図及び主要配管図
(6)　導・送・配水管布設延長
(7)　消火栓設置状況

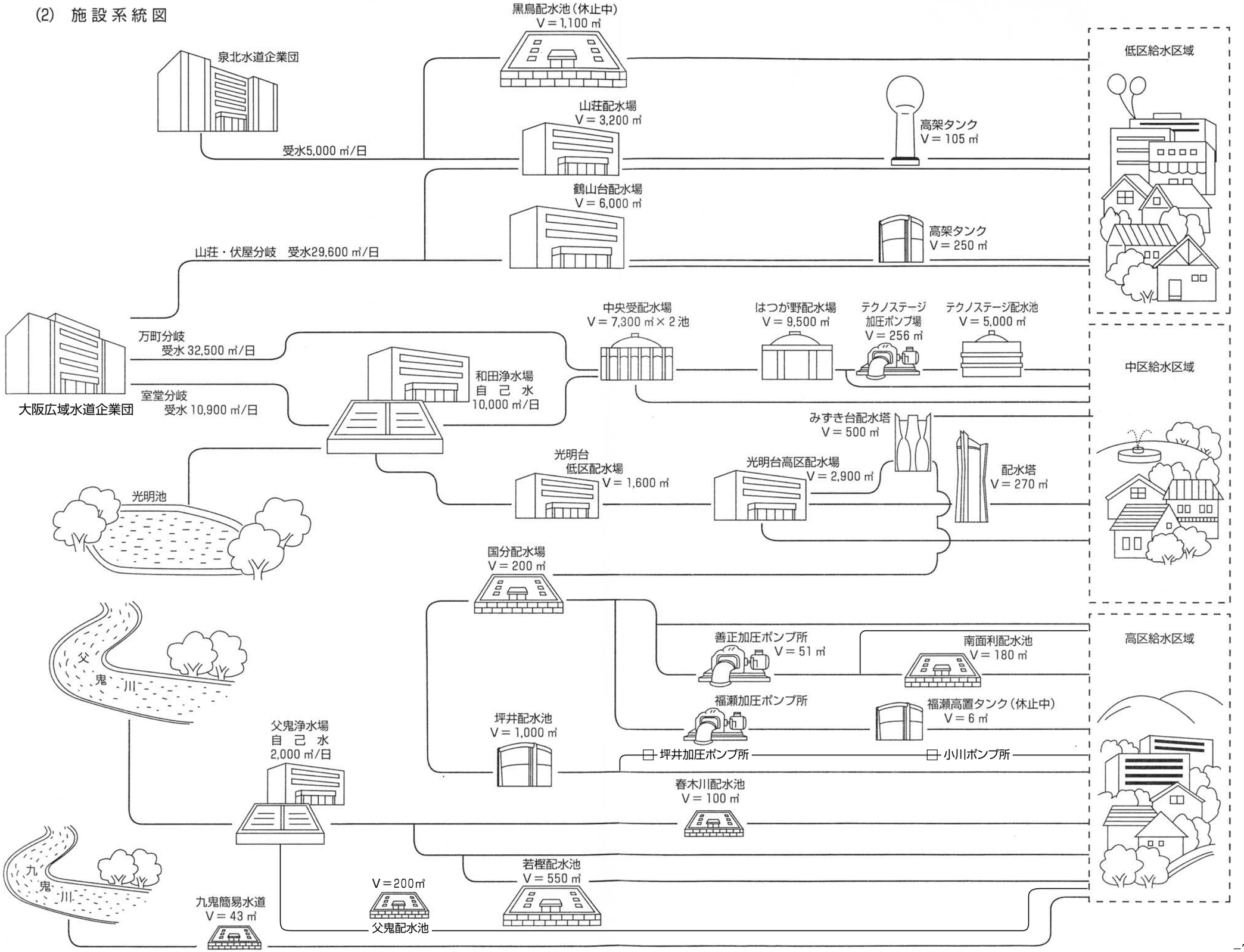
5. 施設の概要

⑴ 浄・配水場（池）一覧表

浄水施設名	事業名	給水開始年月日	所在地	処理能力・施設容量㎥
和田浄水場	第2・3・4回拡張事業	昭和37年10月	和田町1番地	10,000 ㎥/日
父鬼浄水場	第3回拡張事業	昭和36年12月	父鬼町448番地1	2,000 ㎥/日
九鬼簡易水道	九鬼簡易水道事業	昭和32年8月	九鬼町762番地2	81 ㎥/日

配水施設名	事業名	給水開始年月日	所在地	処理能力・施設容量㎥
黒鳥配水池（休止中）	創設事業	昭和33年3月	山荘町1288番地	1,100
国分配水場	池田広域簡易水道事業	昭和37年10月	国分町807番地	200
若樫配水池	第1回拡張事業	昭和38年11月	若樫町94番地	550
山荘配水場 〃 高架タンク	〃	昭和39年3月	山荘町327－1番地	3,200 105
鶴山台配水場 〃 高架タンク	第3回拡張事業	昭和46年9月	鶴山台四丁目20－8	6,000 250
春木川配水池	〃	昭和50年5月	春木川町219	100
光明台低区配水場	〃	昭和53年4月	光明台三丁目31	1,600
光明台高区配水場 〃 配水塔	〃	昭和53年4月	光明台二丁目53－1	2,900 270
南面利配水池	〃	昭和53年2月	福瀬町1178番地36	180
坪井配水池	〃	昭和54年3月	大野町1516番地	1,000
善正加圧ポンプ所	〃	昭和53年2月	善正町18－4番地	51
福瀬加圧ポンプ所 〃高置タンク(休止中)	〃	昭和53年5月	福瀬町1468－1番地	6
中央受配水場	第4回拡張事業	平成7年4月 (2号池 平成13年3月)	いぶき野五丁目4－11	14,600
みずき台配水塔	改良工事	平成13年3月	みずき台二丁目32－3	500
はつが野配水場	第4回拡張事業	平成11年5月	松尾寺町地内	9,500
テクノステージ加圧ポンプ場	改良工事	平成11年7月	テクノステージ一丁目6－1	256
テクノステージ配水池	〃	平成11年7月	テクノステージ二丁目5－8	5,000
父鬼配水池	〃	平成20年7月	父鬼町1093－2	200
坪井加圧ポンプ所	〃	平成20年10月	仏並町1104－4	—
小川ポンプ所	〃	平成23年6月	仏並町1556－10	10

(2) 施設系統図


黒鳥配水池（休止中）
V＝1,100 ㎥
泉北水道企業団
受水5,000 ㎥/日
山荘配水場
V＝3,200 ㎥
高架タンク
V＝105 ㎥
低区給水区域
鶴山台配水場
V＝6,000 ㎥
高架タンク
V＝250 ㎥
山荘・伏屋分岐　受水29,600 ㎥/日
中央受配水場
V＝7,300 ㎥×2池
はつが野配水場
V＝9,500 ㎥
テクノステージ
加圧ポンプ場
V＝256 ㎥
テクノステージ配水池
V＝5,000 ㎥
万町分岐
受水 32,500 ㎥/日
室堂分岐
受水 10,900 ㎥/日
大阪広域水道企業団
和田浄水場
自己水
10,000 ㎥/日
中区給水区域
みずき台配水塔
V＝500 ㎥
光明台
低区配水場
V＝1,600 ㎥
光明台高区配水場
V＝2,900 ㎥
配水塔
V＝270 ㎥
光明池
国分配水場
V＝200 ㎥
善正加圧ポンプ所
V＝51 ㎥
南面利配水池
V＝180 ㎥
高区給水区域
父鬼川
福瀬加圧ポンプ所
福瀬高置タンク（休止中）
V＝6 ㎥
坪井配水池
V＝1,000 ㎥
父鬼浄水場
自己水
2,000 ㎥/日
坪井加圧ポンプ所
小川ポンプ所
春木川配水池
V＝100 ㎥
若樫配水池
V＝550 ㎥
九鬼川
V＝200㎥
九鬼簡易水道
V＝43 ㎥
父鬼配水池

(3) 浄 水 施 設

和田浄水場

所 在 地	和泉市和田町 1
敷地面積	8,568.55 ㎡（2,596.53 坪）　GL　56.311
概 要	取水・浄水・受水・送水・排水処理
取 水	光明池導水管：φ 400　382 m 取水井：有効容量　40 ㎥ 沈砂池：有効容量　358 ㎥
浄 水	原水ポンプ：26kW　5.5 ㎥ /min　18m 久保田鉄工製　DVL 200 ㎜　2 台 1 系沈殿池：処理能力　3,000 ㎥ / 日　有効容量　375 ㎥ 2 系沈殿池：処理能力　7,000 ㎥ / 日　有効容量　900 ㎥ 1 系ろ過池：ろ速　135m/ 日　ろ過面積　11.07 ㎡ ×2 池　予備 1 2 系ろ過池：ろ速　155m/ 日　ろ過面積　25.92 ㎡ ×2 池　予備 1 2 系浄水池：有効容量　1,600 ㎥ 3 系浄水池：有効容量　2,500 ㎥ 次亜塩素注入ポンプ：36cc/min　1 台　オーヤラックス FD － 1 ：74cc/min　3 台　オーヤラックス FD － 2 ：200cc/min　1 台　オーヤラックス FD － 3 ：400cc/min　2 台　オーヤラックス FD － 4 No.1PAC 注入ポンプ：200cc/min　オーヤラックス FD － 3 No.2PAC 注入ポンプ：400cc/min　オーヤラックス FD － 4 硫酸バンド注入ポンプ：200cc/min　オーヤラックス FD － 3 400cc/min　オーヤラックス FD － 4 次亜塩素貯蔵槽：PE 製　8 ㎥ PAC 貯蔵槽：FRP 製　8 ㎥ 硫酸バンド貯蔵槽：FRP 製　8 ㎥ 連絡ポンプ：11kW　2.8 ㎥ /min　10m 荏原製作所　125BMS － 611　2 台 No.1 ～ No.3 送水ポンプ：75kW　4.17 ㎥ /min　67m （光明台低区）　荏原製作所　200×150CHNM No.5 ～ No.6 送水ポンプ：55kW　2.4 ㎥ /min　64m （中央受配水場）　荏原製作所　150MS2M No.7　送水ポンプ：37kW　1.6 ㎥ /min　64m （中央受配水場）　荏原製作所　125MS3M

排水処理	排　　水　　池：有効容量　165㎥（3.35×11.0×4.5） 排　　泥　　池：有効容量　165㎥（3.35×11.0×4.5） 調　　整　　池：有効容量　250㎥（φ 9.8m） 排水池ポンプ：11kW　2.3㎥/min　15m 鶴見製作所　TOS−150−11−4B4　2台 排泥池ポンプ：1.5kW　0.35㎥/min　6.5m 荏原製作所　50DV61.5　2台 排泥攪拌ポンプ：1.5kW　0.35㎥/min　6.5m 荏原製作所　50DV61.5 調整池ポンプ：1.5kW　0.35㎥/min　6.5m 荏原製作所　50DV61.5 調整池攪拌ポンプ：1.5kW　0.35㎥/min　6.5m 荏原製作所　50DV61.5 下水放流弁：φ 200　0.2kW 栗本鉄工所　BT − B
受　　水	府営水道（室堂分岐）から受水
テレメーター設備 監視項目	原水（pH、濁度、導電率、水温）1系、2系未ろ水（pH、濁度、残塩） 1系ろ過水（濁度、残塩）2系ろ過水（pH、濁度、残塩）2系、3系浄水（pH、残塩） 府水（pH、残塩）1系、2系沈殿池流入弁開度　1系、2系沈殿池処理流量 2系浄水池水位　3系浄水池水位　府水受水流量　受水弁開度 中央受配水場送水流量　光明台低区配水場送水流量 受電電圧　受電電流　受電電力　受電力率　各配電電流　自家発電圧 自家発電流　自家発電力　自家発力率　自家発周波数 1〜6号ろ過池（ろ過流量、損失水頭圧、ろ過流量調整弁開度） 1系、2系前次亜塩素注入率　2系、3系後次亜塩素注入率 1系、2系PAC注入率　1〜7号送水ポンプ運転状況 1〜7号送水ポンプ吐出弁開度　連絡ポンプ運転状況 次亜塩素注入ポンプ、PAC注入ポンプ運転状況　自家発運転状況 各高圧遮断機（VCB）投入状況
予備電源	自家発電機：　ヤンマー製ディーゼル　300KVA 360PS　6MAL − T 無停電装置（CVCF）：　蓄電池容量　8100Ah
侵入監視	場内赤外線監視、建物監視（ドアー、窓）
テレビ監視	場内3か所、魚水槽の4か所

施　　設	管理棟	1棟
	3系ポンプ室・電気室・事務室	1棟
	次亜塩素注入ポンプ室	1棟
	水質試験室	1棟
	排水処理棟	1棟
	排水・排泥ポンプ室	1棟
	汚泥引抜ポンプ室	1棟
沿　　革	昭和37年10月　給水開始	
	昭和42年 5 月　拡張工事竣工（2系浄水施設）	第2拡
	昭和48年12月　拡張工事竣工（3系施設）	第3拡
	昭和54年 3 月　排水処理施設稼働	
	平成11年 3 月　拡張工事竣工（電気・監視設備）	第4拡

父 鬼 浄 水 場

所　在　地	和泉市父鬼町448 － 1
敷地面積	1,431.32㎡（433.73坪）　　GL　246.560
概　　要	取水・浄水・送水・配水
取　　水	父鬼川の表流水を取水
浄　　水	取水ポンプ：22kW　2.5㎥/min　31.5m 荏原製作所　100DL622　2台 ろ過ポンプ：7.5kW　1㎥/min　28m 荏原製作所　80BMS 67.5　2台 沈殿池：処理能力　2,000㎥/日　有効容量　395㎥ ろ過機：ろ速　80m/日　ろ過面積　12.5㎡×2基＝25㎡ ろ過ポンプ井：有効容量　30㎥ 次亜塩素注入ポンプ：　36cc/min　3台　オーヤラックス　FD － 1 PAC注入ポンプ：200cc/min　2台　オーヤラックス　FD － 3 苛性ソーダ注入ポンプ：200cc/min　2台　オーヤラックス　FD － 3 次亜塩素貯蔵槽：PE（ポリエチレン）製2㎥ PAC貯蔵槽：FRP製　3㎥ 苛性ソーダ貯蔵槽：PE（ポリエチレン）製3㎥

送　　水	父鬼配水池送水ポンプ：3.7kW　0.15㎥/min　44m　2台 荏原製作所　40BMSP 363.7A
配　　水	No.1 配　水　池：有効容量　114㎥　RC 構造 H.W.L　248.706 L.W.L　245.706 No.2 配　水　池：有効容量　125㎥×2池　RC 構造 H.W.L　248.706 L.W.L　244.706
テレメーター設備 監視項目	原水（pH、濁度、導電率）　未ろ水濁度（濁度、残塩）　浄水（pH、残塩）　ろ過水濁度 取水流量　ろ過水流量　ろ過ポンプ井水位　No.1 配水池水位　No.2 配水池水位 No.1 配水流量　No.2 配水流量　取水ポンプ電流　取水ポンプ調整弁開度 ろ過ポンプ電流　ろ過ポンプ調整弁開度　No.1、No.2 ろ過機損失水頭圧 前次亜塩素注入率　後次亜塩素注入率　PAC 注入率 取水ポンプ、次亜塩素注入ポンプ、PAC 注入ポンプ、ミキサー、コンプレッサ運転状況
予備電源	自家発電機：東芝製　キュービクル式　108PS　NPF4－85QR ヤンマー製エンジン 無停電装置（UPS 電源）：魚水槽用
侵入監視	場内赤外線監視、建物監視（ドアー・窓）
テレビ監視	取水口、場内入口、沈殿池、魚水槽の 4 か所
施　　設	管理棟　1棟 父鬼配水池送水ポンプ室　1棟 薬注室　1棟 取水塔　1棟
沿　　革	昭和 36 年 12 月　給水開始 昭和 51 年 10 月　拡張工事竣工（浄配水施設・電気計装） 平成 5 年　拡張工事竣工（テレメーター・計装・自家発電機）

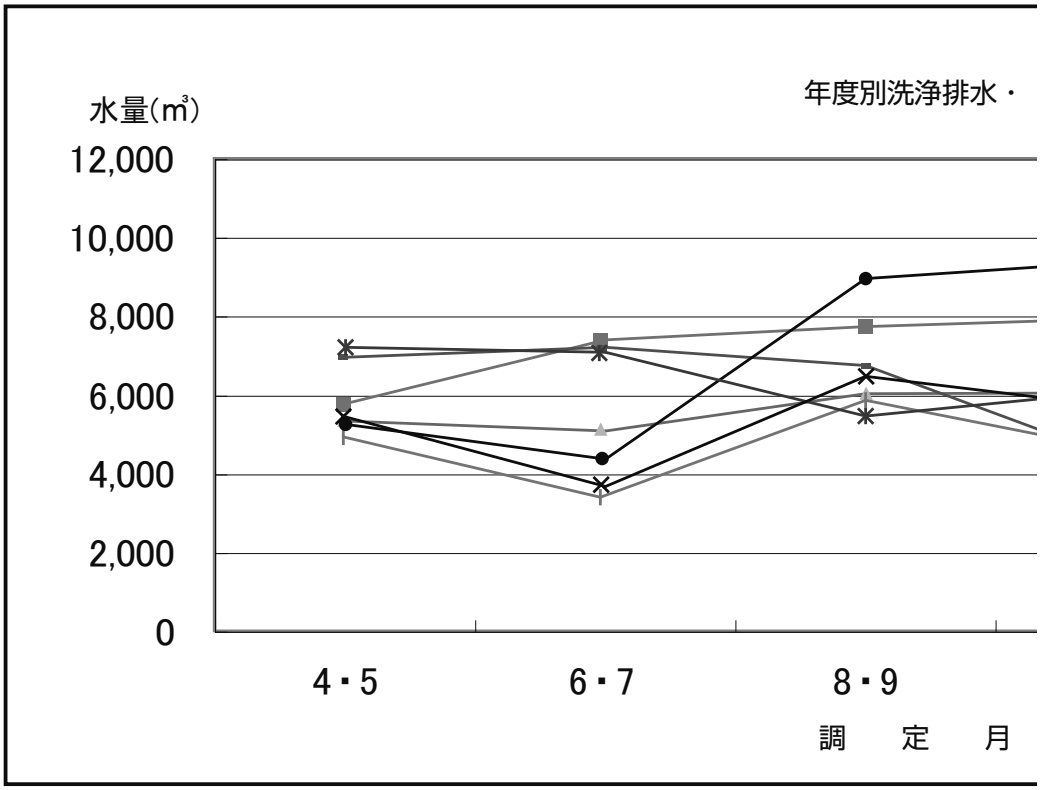
九 鬼 簡 易 水 道

所　在　地	和泉市九鬼町 762 － 2
敷 地 面 積	52.89 ㎡（16.03 坪）　　GL　　188.201
概　　要	取水・浄水・配水
取　　水	九鬼川の表流水を取水
浄　　水	ろ　　過　　池：処理能力　81 ㎥ / 日　　ろ過面積　28 ㎡ 次亜塩素注入ポンプ：18 cc /min　1 台　　オーヤラックス　SP － 2S － i
配　　水	配　　水　　池　：有効容量　43 ㎥　　RC 構造 H.W.L　189.28 L.W.L　186.78
施　　設	薬注室　　1 棟
沿　　革	昭和 32 年 8 月　　給水開始

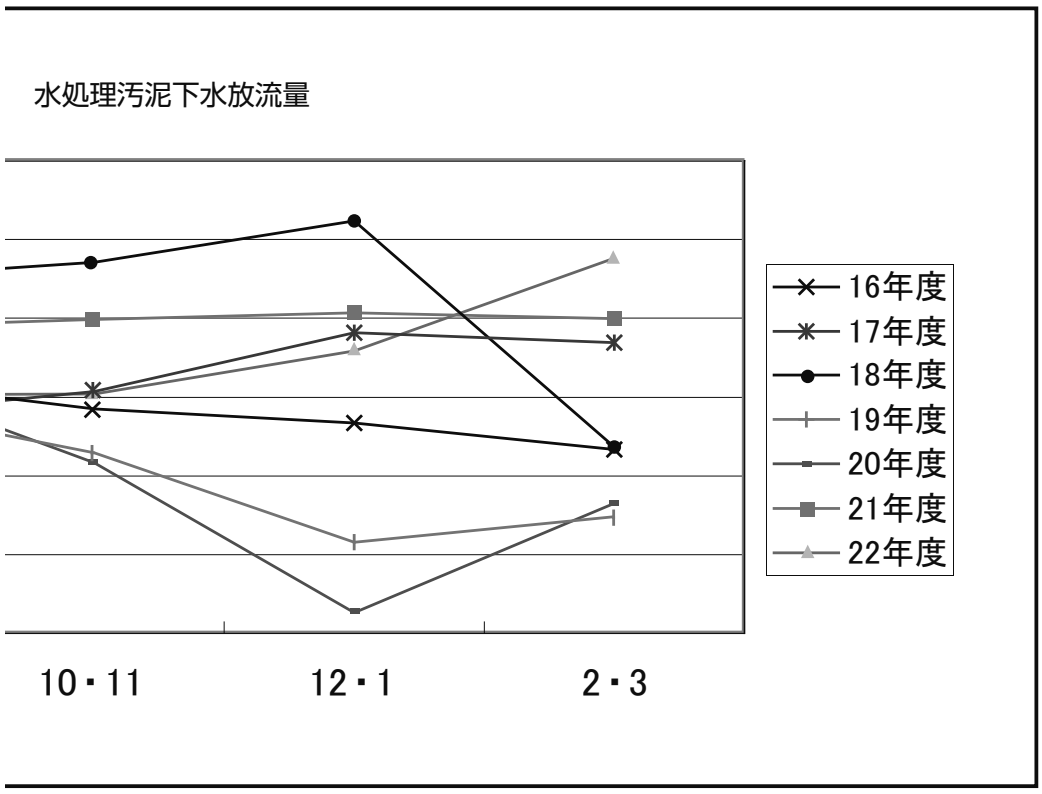
九鬼簡易水道

◎　洗浄排水・水処理汚泥下水放流使用量

年度 / 調定月	22		21		20	
	放流量(㎥)	使用料金(円)	放流量(㎥)	使用料金(円)	放流量(㎥)	使用料金(円)
4・5	5,355	1,302,304	5,796	1,416,214	6,972	1,719,974
6・7	5,103	1,237,212	7,413	1,833,885	7,224	1,785,066
8・9	6,048	1,481,306	7,749	1,920,674	6,762	1,665,732
10・11	6,069	1,486,730	7,959	1,974,917	4,326	1,036,512
12・1	7,161	1,768,794	8,127	2,018,311	525	90,153
2・3	9,513	2,376,315	7,980	1,980,342	3,297	770,722
計	39,249	9,652,661	45,024	11,144,343	29,106	7,068,159



19		18		17		16	
放流量(㎥)	使用料金(円)	放流量(㎥)	使用料金(円)	放流量(㎥)	使用料金(円)	放流量(㎥)	使用料金(円)
4,935	1,193,818	5,271	1,280,606	7,224	1,754,698	5,460	1,055,100
3,423	803,268	4,389	1,052,786	7,098	1,752,520	3,696	693,480
5,880	1,437,912	8,967	2,235,283	5,481	1,334,850	6,489	1,266,045
4,578	1,101,604	9,408	2,349,194	6,132	1,503,002	5,691	1,102,455
2,310	515,780	10,458	2,626,180	7,623	1,888,128	5,334	1,029,270
2,940	678,510	4,725	1,139,574	7,371	1,823,036	4,662	891,510
24,066	5,730,892	43,218	10,683,623	40,929	10,056,234	31,332	6,037,860



⑷ 配 水 施 設

黒 鳥 配 水 池

所 在 地	和泉市山荘町　1288
敷地面積	2,403.26 ㎡（728.26 坪）　　GL　65.439
概 要	受水・配水
受 水	泉北水道及び山荘配水場から受水
配 水	配　水　池：有効容量　550 ㎥ ×2 槽 = 1,100 ㎥　RC 構造 H.W.L　68.744 L.W.L　64.644
施 設	電気室　1 棟
沿 革	昭和 33 年 3 月　給水開始 昭和 62 年　休　止

国 分 配 水 場

所 在 地	和泉市国分町　807
敷地面積	271.07 ㎡（82.14 坪）　　GL　128.444
概 要	受水・配水
受 水	みずき台配水塔から受水
施 設	配　水　池：有効容量　200 ㎥　RC 構造 H.W.L　132.000 L.W.L　128.000 配水ポンプにより直送 配 水 ポ ン プ：18.5kW　0.5 ㎥ /min　85m 荏原製作所　80BMS2618　2 台
テレメーター設備 監 視 項 目	配水池水位　配水流量　配水圧力　配水ポンプインバータ周波数 配水ポンプ運転状況
沿 革	昭和 37 年 10 月　給水開始 昭和 61 年 2 月　整　備

若 樫 配 水 池

所 在 地	和泉市若樫町　94
敷地面積	505.78 ㎡（153.27 坪）　　GL　211.310
概 要	受水・配水
受 水	父鬼浄水場から受水
施 設	配 水 池：有効容量　275.0 ㎥ ×2 槽＝ 550 ㎥　RC 構造 H.W.L　213.131 L.W.L　210.131
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　配水流量　受水流量　受水弁開度
沿 革	昭和 38 年 11 月　給水開始 平成 9 年 3 月　改良工事竣工（計装・テレメーター）

山 荘 配 水 場

所 在 地	和泉市山荘町　327 － 1
敷地面積	1,636.31 ㎡（495.85 坪）　　GL　69.542
概 要	受水・送水・配水
受 水	府営水道（山荘分岐）及び泉北水道から受水
送 水	高架タンク送水ポンプ：15kW　2.4 ㎥ /min　24m 荏原製作所　100BMS615A　2 台
配 水	配 水 池：有効容量　1,600 ㎥ ×2 槽＝ 3,200 ㎥　RC 構造 H.W.L　73.754 L.W.L　69.754 高 架 タ ン ク：有効容量　105 ㎥　メタル構造 H.W.L　87.542 L.W.L　82.242
薬注設備	次亜塩素注入ポンプ：　36cc/min　2 台　オーヤラックス　FD － 1 苛性ソーダ注入ポンプ：200 cc /min　2 台　オーヤラックス　FD － 3 苛性ソーダ貯蔵槽：FRV 製　5 ㎥ 次亜塩素貯蔵槽：FRV 製　5 ㎥
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　高架タンク水位　配水池配水流量　高架タンク配水流量 府水受水流量　受水弁開度　直送配水流量　直送配水弁開度　泉北水道用濁度 配水 pH　次亜塩素注入率　高架タンク送水ポンプ、次亜塩素注入ポンプ運転状況
施 設	ポンプ室・電気室　1 棟
沿 革	昭和 39 年 3 月　給水開始 平成 63 年 12 月　整備工事竣工（計装・テレメーター）

鶴 山 台 配 水 場

所 在 地	和泉市鶴山台四丁目　20 － 8
敷地面積	2,996.00 ㎡（907.88 坪）　　GL　58.300
概 要	受水・送水・配水
受 水	府営水道（伏屋分岐）から受水
送 水	高架タンク送水ポンプ：37kW　5.30 ㎥ /min　30m 荏原製作所　200×150CGM　2 台
配 水	配 水 池：有効容量　2,000 ㎥ ×3 槽＝ 6,000 ㎥　RC 構造 H.W.L　61.700 L.W.L　56.900 高 架 タ ン ク：有効容量　250 ㎥　メタル構造 H.W.L　83.900 L.W.L　80.400 緊 急 遮 断 弁：弁形式　横軸バタフライ弁　口径　400 ㎜　㈱クボタ
薬注設備	次亜塩素注入ポンプ：　36 cc /min　2 台　オーヤラックス　FD － 1 苛性ソーダ注入ポンプ：200 cc /min　2 台　オーヤラックス　FD － 3 次亜塩素貯蔵槽：FRP － V 製　3 ㎥ 苛性ソーダ貯蔵槽：FRV 製　5 ㎥
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　高架タンク水位　配水池配水流量　高架タンク配水流量 府水受水流量　受水弁開度　直送配水流量　直送配水弁開度 配水（pH、残塩）　遮断弁開度　地震計最大加速度（Gal） 次亜塩素、苛性ソーダ注入率　緊急流入遮断弁状況　府水圧 高架タンク送水ポンプ、次亜塩素注入ポンプ、苛性ソーダ注入ポンプ運転状況
予備電源	自 家 発 電 機：ヤンマー製ディーゼル　80KVA 100PS　YPG － 80
施 設	ポンプ室・電気室・自家発電機室　1 棟 薬注室・水質計装室　1 棟
沿 革	昭和 46 年 9 月　給水開始 昭和 62 年 1 月　整備工事竣工（計装・テレメーター）

春 木 川 配 水 池

所 在 地	和泉市春木町 219
敷地面積	109 ㎡（33.03 坪）　　GL 228.000
概 要	受水・配水
受 水	父鬼浄水場から受水
配 水	配 水 池：有効容量 50 ㎥ ×2 槽＝ 100 ㎥　　RC 構造 H.W.L 233.000 L.W.L 230.000
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　配水流量
沿 革	昭和 50 年 5 月　給水開始 平成 6 年 2 月　拡張工事竣工（計装・テレメーター）

光明台低区配水場

所 在 地	和泉市光明台三丁目 31
敷地面積	2,381.67 ㎡（721.72 坪）　　GL 107.000
概 要	受水・送水
受 水	和田浄水場から受水
送 水	光明台高区配水場送水ポンプ：90kW　7.20 ㎥ /min　45m 荏原製作所　250BSYG2　2 台
配 水	配 水 池：有効容量 800 ㎥ ×2 槽＝ 1,600 ㎥　RC 構造 H.W.L 110.000 L.W.L 106.000
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　光明台高区送水流量　送水ポンプ運転電流　送水ポンプ吐出弁開度 送水ポンプ運転状況　受電電圧　受電電流　受電電力　力率　周波数
予備電源	自家発電機：ヤンマー製ディーゼル　150KVA 185PS　6KDL － T
施 設	電気室・自家発電機室　1 棟 ポンプ室　1 棟
沿 革	昭和 53 年 4 月　給水開始 平成 13 年 12 月　受配電設備更新

光明台高区配水場

所　在　地	和泉市光明台二丁目 53 － 1
敷地面積	4,287.16 ㎡（1,299.14 坪）　　GL　134.000
概　　要	受水・送水・配水
受　　水	光明台低区配水場から受水
送　　水	光明台高区配水塔送水ポンプ：37kW　2.7 ㎥ /min　40m 荏原製作所　150BMSH　2 台 みずき台配水塔送水ポンプ：45kW　2.74 ㎥ /min　52m 荏原製作所　150BMSH　2 台
配　　水	配　水　池：有効容量　1,450 ㎥ ×2 槽＝ 2,900 ㎥　RC 構造 H.W.L　136.600 L.W.L　132.600 緊急遮断弁：緊急遮断バタフライ弁　㈱クリモト 型式　電磁ブレーキ式　呼び径　400 ㎜
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　団地配水流量　市内配水流量　光明台配水塔送水流量 みずき台送水流量　緊急遮断弁開度　地震計最大加速度（Gal） 配水塔送水ポンプ運転電流　各送水ポンプ運転状況 緊急遮断弁、配水槽間遮断弁状況　受電電圧　受電電流　受電電力　受電力率 各配電電流　自家発電運転状況　各高圧遮断機（VCB）投入状況 光明台配水塔、みずき台配水塔テレメーター中継点
予備電源	自家発電機：ヤンマー製ディーゼル　250KVA 304PS YAP250G
施　　設	電気室　1 棟 発電機室　1 棟 ポンプ室　1 棟
沿　　革	昭和 53 年 4 月　給水開始 平成 10 年 3 月　改良工事竣工（ポンプ・電気・機械・テレメーター）

光明台高区配水塔

所　在　地	和泉市光明台二丁目 53 － 2
敷地面積	3,667.37 ㎡（1,111.32 坪）　　GL　146.300
概　　要	受水・配水
受　　水	光明台高区配水場から受水
配　　水	配　水　塔：有効容量　270 ㎥　PC 構造 H.W.L　165.400 L.W.L　160.000
テレメーター設備 監視項目	配水塔水位　配水流量 送信先　光明台高区配水場
沿　　革	昭和 53 年 4 月　給水開始

南面利配水池

所　在　地	和泉市福瀬町 1178 － 36
敷地面積	429.15 ㎡（130.01 坪）　　GL　220.500
概　　要	受水・配水
受　　水	善正加圧ポンプ所から受水
配　　水	配　　水　　池：有効容量　90 ㎥ ×2 槽＝ 180 ㎥　RC 構造 H.W.L　223.600 L.W.L　220.000
テレメーター設備 監視項目	配水池水位
沿　　革	昭和 53 年 4 月　　給水開始

坪井配水池

所　在　地	和泉市大野町 1516
敷地面積	647.00 ㎡（196.06 坪）　　GL　187.000
概　　要	受水・配水
受　　水	国分配水場から受水
配　　水	配　　水　　池：有効容量　1,000 ㎥　RC 構造 H.W.L　196.800 L.W.L　186.800
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　配水流量　受水弁開度
沿　　革	昭和 54 年 3 月　　給水開始

善正加圧ポンプ所

所　在　地	和泉市善正町 18 － 4
敷地面積	136.00 ㎡（41.21 坪）　　GL　138.700
概　　要	受水・加圧
受　　水	国分配水場から受水 受　水　池：　有効容量　51 ㎥　RC 構造 H.W.L　142.500 L.W.L　138.300
送水・加圧	配水池送水･加圧ポンプ：　15kW　0.4 ㎥ /min　95m 荏原製作所　65BMS Ⅲ 615　2 台
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　南面利配水池送水流量 南面利配水池テレメーター中継点
予備電源	自家発電機　ヤンマー製ディーゼル　60KVA 4TN100TL － GM
施　　設	ポンプ室・電気室　1 棟
沿　　革	昭和 53 年 2 月　給水開始 平成 20 年 3 月　自家発電機設置

福瀬加圧ポンプ所

所　在　地	和泉市福瀬町 1468 － 1
敷地面積	4.86 ㎡（1.47 坪）　　GL　151.200
概　　要	加圧
加　　圧	配水ポンプ：　5.5kW　0.6 ㎥ /min　55.5m 荏原製作所　エバラフレッシャー 1300B Ⅰ　1 基（2 台）
施　　設	ポンプ室・電気室　1 棟
沿　　革	昭和 53 年 5 月　給水開始 平成 17 年 2 月　配水ポンプ整備

福瀬高置タンク

所　在　地	和泉市福瀬町 1469 － 46
敷地面積	41 ㎡（12.42 坪）　　GL　178.000
概　　要	受水・配水
受　　水	福瀬加圧ポンプ所から受水
配　　水	高置タンク：　有効容量　6 ㎥　FRP 製 H.W.L　179.800 L.W.L　178.300
沿　　革	昭和 53 年 5 月　給水開始 平成 17 年 2 月　配水ポンプ整備により休止

中央受配水場

所　在　地	和泉市いぶき野五丁目４－11
敷地面積	9,719.50㎡（2,945.30坪）　　GL　84.000
概　　要	受水・送水・配水
受　　水	府営水道（万町分岐）及び和田浄水場から受水
送　　水	はつが野配水場送水ポンプ：90kW　7.26㎥/min　51m 荏原製作所　300×150CJNM　1台 75kW　6.10㎥/min　51m 荏原製作所　250×150CJNM　2台
配　　水	配　水　池：有効容量　7,300㎥×2池＝14,600㎥　PC構造 H.W.L　94.000 L.W.L　84.000 緊急遮断弁：緊急遮断バタフライ弁　㈱クリモト 型式　電磁ブレーキ式　呼び径　600㎜
薬注設備	次亜塩素注入ポンプ：　74cc/min　2台　オーヤラックス　FD－2 苛性ソーダ注入ポンプ：200cc/min　2台　オーヤラックス　FD－3 次亜塩素貯蔵槽：FRP－V製　5㎥　2槽 苛性ソーダ貯蔵槽：FRP製　3.5㎥　2槽
テレメーター設備	PCS－1（プロセスコントローラー） 場内（中央受配水場） PCS－2（テレメーターインターフェスコントローラ） 光明台高区配水場　はつが野配水場　テクノステージ加圧ポンプ場 テクノステージ配水池　みずき台配水塔 PCS－3（テレメーターインターフェスコントローラ） 和田浄水場　父鬼浄水場　光明台低区配水場　山荘配水場 鶴山台配水場　国分配水場　善正加圧ポンプ所　南面利配水池 若樫配水池　春木川配水池　坪井配水池
ITV設備	和田浄水場：場内3か所　魚水槽 父鬼浄水場：取水口、場内入口、沈殿池、魚水槽 はつが野配水場：場内入口　場内中央 場内（中央受配水場）：場内2か所
監視項目	No.1配水池水位　No.2配水池水位　府水受水流量　受水弁開度　配水流量 はつが野配水場送水流量　送水ポンプ運転電流　府水圧　送水圧 府水（pH、残塩）　配水（pH、残塩）　緊急遮断弁開度 地震計最大加速度（Gal）　次亜塩素、苛性ソーダ注入量 送水ポンプ、次亜塩素注入ポンプ、苛性ソーダ注入ポンプ運転状況 緊急遮断弁、送水ポンプ吐出弁状況　受電電圧　受電電流　受電電力 受電力率　各配電電流　自家発電圧　自家発電流　自家発運転状況 各高圧遮断機（VCB）投入状況
予備電源	自家発電機：川崎重工製ガスタービン　PU500SB－ER　500KVA 630PS 無停電装置（CVCF）：蓄電池容量　16200Ah テレメータ電源　CRT監視電源　ITV電源 計装電源　OA機器電源　侵入監視電源

侵入監視	場内赤外線監視、建物監視（ドアー、窓）
施　　設	管理棟　1棟 階段棟　1棟
沿　　革	平成 7 年 4 月　給水開始 平成 11 年 3 月　改良工事竣工（監視設備・ポンプ・電気） 平成 13 年 3 月　2 号配水池畝工

中　央　管　理　室

みずき台配水塔

所　在　地	和泉市みずき台二丁目 32 － 3
敷地面積	1,900.50 ㎡（574.90 坪）　GL　165.000
概　　要	受水・配水
受　　水	光明台高区配水場から受水
配　　水	配　水　池：有効容量　500 ㎥　RC 構造 H.W.L　177.000 L.W.L　173.000
テレメーター設備 監視項目	配水塔水位　配水流量 送信先　光明台高区配水場
予備電源	無停電装置(CVCF)：蓄電池容量　8100Ah
施　　設	電気室　1棟
沿　　革	平成 13 年 3 月　給水開始

はつが野配水場

所　在　地	和泉市松尾寺町地内
敷地面積	7,599.46 ㎡（2,298.84 坪）　　GL　113.000
概　　要	受水・配水
受　　水	中央受配水場から受水
配　　水	配　　水　　池：有効容量　9,500 ㎥　PC 構造 H.W.L　125.000 L.W.L　113.000 緊 急 遮 断 弁：弁形式　横軸バタフライ弁　口径 600 ㎜　㈱クボタ
テレメーター設備 監視項目	配水池水位　配水流量　緊急遮断弁開度　地震計最大加速度（Gal）
予備電源	無停電装置(UPS 電源)：テレメーター用
テレビ監視	場内入口、場内中央の 2 か所
侵入監視	場内赤外線監視、建物監視（ドアー、窓）
施　　設	管理棟　　1 棟
沿　　革	平成 11 年 5 月　　給水開始

テクノステージ加圧ポンプ場

所　在　地	和泉市テクノステージ一丁目　6 － 1
敷地面積	1,600.09 ㎡（484.03 坪）　　GL　93.000
概　　要	受水・配水
受　　水	はつが野配水場から受水 受　　水　　池：有効容量　128 ㎥ ×2 槽＝ 256 ㎥　RC 構造 H.W.L　91.900 L.W.L　88.300
送　　水	配水池送水ポンプ：90kW　3.5 ㎥ /min　90m 荏原製作所　200×100CJNM　3 台
薬注設備	次亜塩素注入ポンプ：60 cc /min　3 台　オーヤラックス　NSP － 3A － 1L 次亜塩素貯蔵槽：FRP － V 製　1 ㎥　2 槽
テレメーター設備 監視項目	ポンプ井水位　送水流量　受水弁開度　受水残塩 No.1 ～ 3 送水ポンプ運転電流　次亜塩素注入量 送水ポンプ、次亜塩素注入ポンプ運転状況 次亜塩素注入ポンプ流出弁、送水ポンプ吐出弁状況　受電電圧　受電電流 受電電力　受電力率　各配電電流　自家発運転状況 各高圧遮断機（VCB）投入状況
予備電源	自 家 発 電 機：ヤンマー製ディーゼル　375KVA 480PS　YAP400G 無停電装置(UPS 電源)：テレメーター用
施　　設	管理棟　　1 棟
沿　　革	平成 11 年 7 月　　給水開始

テクノステージ配水池

所　在　地	和泉市テクノステージ二丁目　5 － 8
敷 地 面 積	3,187.39 ㎡（964.19 坪）　　GL　158.000
概　　要	受水・配水
受　　水	テクノステージ加圧ポンプ場から受水
配　　水	配　　水　　池：有効容量　内槽 2,000 ＋外槽 3,000 ㎥＝ 5,000 ㎥　鋼製 2 重槽 H.W.L　166.000 L.W.L　158.000 緊 急 遮 断 弁：緊急遮断バタフライ弁　　㈱クリモト 型式　電磁ブレーキ式　　呼び径　400 ㎜
テレメーター設備 監 視 項 目	配水池水位　配水流量　遮断弁開度　地震計最大加速度（Gal） 緊急遮断弁状況　配水残塩
予 備 電 源	無停電装置(UPS電源)：テレメーター用
施　　設	管理棟　　1 棟
沿　　革	平成 11 年 7 月　　給水開始

父鬼配水池

所　在　地	和泉市父鬼町 1093 － 2
敷 地 面 積	212.23 ㎡（64.31 坪）　　GL　276.900
概　　要	受水・配水
受　　水	父鬼浄水場から受水
配　　水	配　　水　　池：有効容量　100 ㎥ × 2 槽＝ 200 ㎥　ステンレス構造 H.W.L　283.000 L.W.L　278.000
テレメーター設備 監 視 項 目	配水池水位　配水流量
沿　　革	平成 20 年 8 月　　給水開始

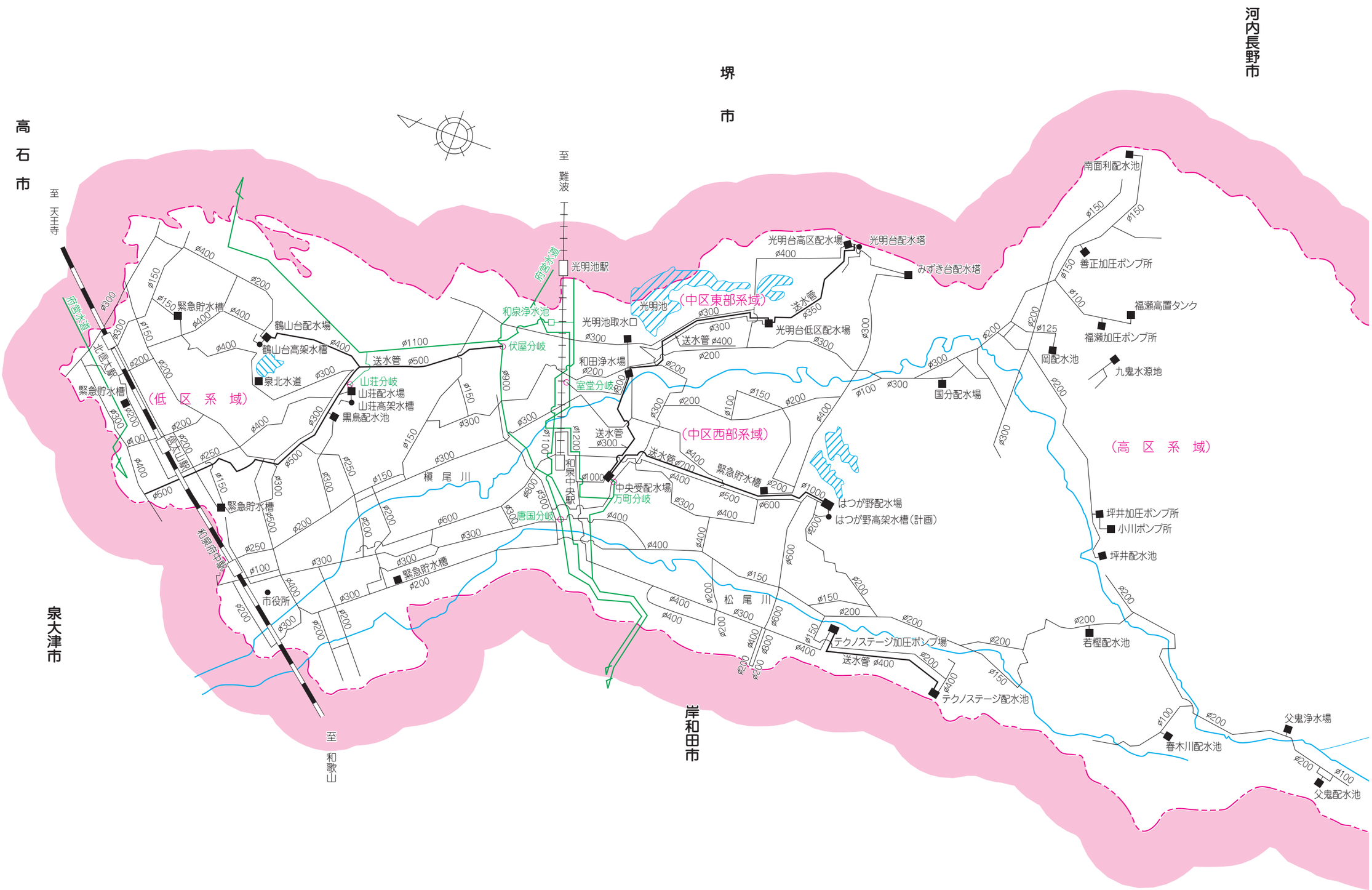
坪井加圧ポンプ所

所　在　地	和泉市仏並町 1104 － 4
敷 地 面 積	89.65 ㎡（27.17 坪）　　GL　153.600
概　　要	加圧
加　　圧	加 圧 ポ ン プ：5.5kW　　0.172 ㎥／ min　64m 荏原製作所　　40MS665.5　　2 台
テレメーター設備 監 視 項 目	送水流量 各加圧ポンプ運転状況
沿　　革	平成 20 年 10 月　　送水開始

小川ポンプ所

所　在　地	和泉市仏並町 1556 － 10
敷地面積	181.93 ㎡（55.03 坪）　　GL　220.50
概　　要	受水・配水
受　　水	受水タンク：有効容量　5 ㎥ × 2 池＝ 10 ㎥　ステンレス構造 H.W.L　224.05 L.W.L　221.55
送　　水	配水ポンプ：5.5kW　0.063 ㎥ /min　69m 荏原製作所　40BNEMD5.5B×3 台
薬注設備	次亜塩素注入装置：オーヤラックス　DSP － 1S － 1　2 台　22.8 cc /min 次亜塩素貯蔵槽：オーヤラックス　YT － 50　50L
テレメーター設備 監視項目	配水流量　受水槽水位　ポンプ運転状況　配水残塩
施　　設	ポンプ室　電気室　薬注室　　1 棟
沿　　革	平成 23 年 6 月　給水開始

（5）　施設図及び主要配管図



(6) 導・送・配水管布設延長

① 管 種 別 延 長

（単位：m）

管種別＼区分		平成21年度	平成22年度中発生		平成22年度末	
		延長数	新設	撤去	延長数	構比：%
鋼管	導水管					
	送水管					
	配水管	1,367.27	17.60	17.00	1,367.87	0.25
	計	1,367.27	17.60	17.00	1,367.87	0.25
ビニル管	導水管					
	送水管					
	配水管	6,959.53	2.00	248.90	6,712.63	1.23
	計	6,959.53	2.00	248.90	6,712.63	1.23
ポリエチレン管	配水管	3,395.40	1,190.10		4,585.50	0.84
	計	3,395.40	1,190.10		4,585.50	0.84
石綿管	導水管					
	送水管					
	配水管	298.49		21.57	276.92	0.05
	計	298.49		21.57	276.92	0.05
鋳鉄管	導水管	382.00			382.00	0.07
	送水管	15,307.05			15,307.05	2.8
	配水管	514,431.36	5,973.80	3,053.10	517,352.06	94.76
	計	530,120.41	5,973.80	3,053.10	533,041.11	97.63
計	導水管	382.00			382.00	0.07
	送水管	15,307.05			15,307.05	2.8
	配水管	526,452.05	7,183.50	3,340.57	530,294.98	97.13
	計	542,141.10	7,183.50	3,340.57	545,984.03	100.00

② 口 径 別 延 長

管種	管径	平成22年度末延長数	年度別移動 22年度	21年度	20年度	19年度	18年度
鋼管	φ 50	126.00					
	φ 75	70.40					
	φ 100	90.08		△ 17.25			△ 50.00
	φ 125	7.00					
	φ 150	279.69	0.60	40.33	9.40		
	φ 200	317.15		△ 26.06	10.10		
	φ 250						
	φ 300	354.55					
	φ 400	31.40					
	φ 500	36.00					
	φ 600	55.60					
	小 計	1,367.87	0.60	△ 2.98	19.50		△ 50.00
ビニル管	φ 50	2,951.74	△ 116.30	△ 47.50	△ 30.60	△ 136.50	△ 833.60
	φ 75	1,724.39	△ 132.60			△ 26.00	55.50
	φ 100	2,036.50	2.00	△ 154.40			
	φ 125						
	φ 150						
	小 計	6,712.63	△ 246.90	△ 201.90	△ 30.60	△ 162.50	△ 778.10
ポリエチレン管	φ 75	4,331.00	1,025.30	920.30	1,598.40	787.00	
	φ 100	192.90	162.50	28.70		1.70	
	φ 150	2.30	2.30				
	φ 200	59.30		12.50			
	小 計	4,585.50	1,190.10	961.50	1,598.40	788.70	
石綿管	φ 50		△ 21.57	△ 19.00			
	φ 75				△ 170.00	△ 66.00	
	φ 100	276.92		△ 21.00			
	φ 125						
	φ 150				△ 85.17		
	φ 200						
	φ 250						
	小 計	276.92	△ 21.57	△ 40.00	△ 255.17	△ 66.00	
鋳鉄管	φ 50						
	φ 75	70,540.00	440.20	245.70	539.80	723.80	1,243.40
	φ 100	92,795.87	△ 197.90	705.05	969.30	1,415.40	△ 148.60
	φ 125	1,631.00		△ 345.90	△ 17.60		
	φ 150	167,474.67	439.30	1,781.77	3,195.70	4,534.80	3,316.00
	φ 200	89,244.26	1,501.70	2,447.50	2,610.00	1,877.20	973.50
	φ 250	5,366.47		△ 248.00			△ 311.10
	φ 300	54,336.09	620.40	1,293.60	689.70	858.90	1,021.00
	φ 350	1,186.15					
	φ 400	32,531.72	117.00	37.40	△ 1.20	752.10	158.00
	φ 500	6,904.20					
	φ 600	4,328.19				377.30	436.70
	φ 700	3,297.40					
	φ 800	2,648.49					
	φ 1000	756.60					
	小 計	533,041.11	2,920.70	5,917.12	7,985.70	10,539.50	6,688.90
布設増合計			3,842.93	6,633.74	9,317.83	11,099.70	5,860.80
総延長合計		545,984.03	545,984.03	542,141.10	535,507.36	526,189.53	515,089.83

△印は布設に伴う撤去を示す。

導・送・配水管延長距離　35.4 km　222 km

和泉市 ― 新大阪 ― 名古屋

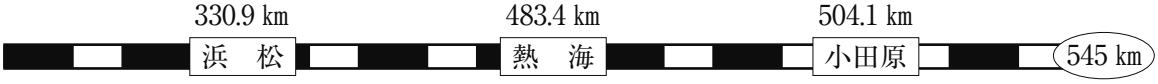
（単位：m）

状況		平成15年度
17年度	16年度	延長数
		126.00
		70.40
		157.33
		7.00
7.00		184.36
		333.11
		354.55
		31.40
		36.00
7.00		1,300.15
△ 591.30	△ 942.20	5,649.74
△ 82.70	△ 27.00	2,173.19
	△ 45.50	2,168.40
△ 674.00	△ 1,014.70	9,991.33
		46.80
		46.80
△ 110.00	△ 146.40	296.97
△ 38.00		401.92
		85.17
△ 148.00	△ 146.40	784.06
349.30	753.80	66,244.00
447.30	313.20	89,292.12
		1,994.50
2,412.71	3,557.20	148,275.19
411.80	939.80	78,482.76
	△ 231.80	6,157.37
1,248.10	1,838.20	46,766.19
		1,186.15
	247.00	31,221.42
		6,904.20
		3,569.79
		3,297.40
		2,648.49
		756.60
4,869.21	7,417.40	486,796.18
4,054.21	6,256.30	
509,229.03	505,174.82	498,918.52

(7) 消火栓設置状況

種別		消火栓		
平成22年度消火栓台数		3,563	（新設）	（撤去）
年度別設置状況	22年度	37	50	13
	21年度	58	76	18
	20年度	71	93	△ 22
	19年度	64	82	△ 18
	18年度	56	78	△ 22
	17年度	30	53	△ 23
	16年度	47	84	△ 37
平成15年度末消火栓台数		3,200		

△印は布設替えに伴う撤去を示す。



６．電力・薬品

(1) 年度別使用状況
(2) 施設別電力使用料金
(3) 施設別電力使用量
(4) 薬品使用量

6. 電力・薬品

⑴ 年度別使用状況

区分／年度	電力使用量		動力費	
	使用量	すう勢比	金額	すう勢比
16	4,347,944 kWh	100	57,591,232 円	100
17	4,618,288	106	59,866,591	103
18	4,397,151	101	59,111,551	102
19	4,285,288	98.5	57,787,503	100
20	4,324,935	99.4	62,141,859	107
21	4,818,363	110	61,317,341	106
22	4,442,602	102	63,003,367	109

⑵ 施設別電力使用料金

区分／年度	高圧電力						低
	和田浄水場	中央受配水場	光明台低区配水場	光明台高区配水場	鶴山台配水場	父鬼浄水場	山荘配水場
16	21,832,285	11,094,234	7,215,136	3,988,116	1,715,908	2,963,301	795,151
17	23,571,208	11,525,154	7,470,011	3,680,769	1,581,262	2,871,976	704,902
18	20,599,590	12,801,412	7,856,046	3,629,043	1,868,133	3,062,589	711,296
19	19,166,983	13,084,814	7,183,261	3,980,592	1,871,728	3,148,307	725,836
20	20,866,291	14,457,319	7,654,667	4,271,677	1,821,788	3,469,950	760,691
21	22,452,462	14,105,517	7,155,683	4,052,783	1,412,808	3,129,149	818,745
22	21,073,678	13,184,296	7,952,484	4,063,867	1,334,014	3,282,200	819,083

薬品費		給水量1㎥あたり		電力使用量
金額	すう勢比	動力費	薬品費	1kW当たり料金
円 3,669,051	100	円・銭 3.06	円・銭 0.20	円・銭 13.28
5,278,190	143	3.18	0.20	12.96
5,800,350	158	3.26	0.29	13.41
6,066,680	165	2.92	0.32	13.49
5,445,770	113	3.17	0.28	14.37
7,923,770	215	3.12	0.4	12.70
7,978,870	217	3.19	0.4	14.18

（円）

圧電力				合計	月平均電力使用料金
はつが野配水場	善正加圧所	国分配水場	その他施設		
776,715	954,056	2,613,363	3,642,967	57,591,232	4,799,269
607,399	1,034,197	2,571,127	4,248,586	59,866,591	4,988,883
629,094	1,087,212	2,395,203	4,471,933	59,111,551	4,925,963
630,675	1,070,876	2,389,588	4,534,843	57,787,503	4,815,625
639,325	1,123,567	2,225,689	4,850,895	62,141,859	5,178,488
630,062	903,456	2,181,611	4,475,065	61,317,341	5,109,778
636,477	895,856	2,174,882	4,586,528	60,003,365	5,000,280

⑶ 施設別電力使用量

区分／年度	高圧電力						低
	和田浄水場	中央受配水場	光明台低区配水場	光明台高区配水場	鶴山台配水場	父鬼浄水場	山荘配水場
16	1,774,096	826,757	580,509	246,479	113,976	244,071	36,282
17	1,961,277	895,074	578,394	245,975	104,421	233,950	31,894
18	1,630,976	994,993	564,410	234,832	123,796	248,473	32,475
19	1,508,848	975,148	583,826	258,466	122,630	253,974	32,956
20	1,556,985	1,036,257	584,432	262,838	111,342	241,454	31,997
21	1,856,622	1,077,989	583,073	466,570	84,055	243,678	31,826
22	1,681,414	1,058,005	584,333	267,016	80,319	252,548	32,395

⑷ 薬品使用量

項目／年度	ポリ塩化アルミニウム		苛性ソーダ				
	和田浄水場	父鬼浄水場	和田浄水場	父鬼浄水場	鶴山台配水場	山荘配水場	中央受配水場
16	159,410	7,870	—	3,170	—	—	—
17	168,790	7,840	—	2,680	—	—	—
18	137,730	11,450	—	2,490	—	—	—
19	130,410	10,850	—	1,620	—	—	—
20	108,880	10,750	—	3,210	—	—	—
21	172,010	9,190	—	2,650	—	—	—
22	150,520	9,050	—	2,310	—	—	—

（kwh）

圧電力				合計	月平均電力使用量
はつが野配水場	善正加圧所	国分配水場	その他施設		
24,649	73,150	215,673	224,702	4,360,344	363,362
8,531	82,612	216,189	259,971	4,618,288	384,857
9,722	87,139	197,237	273,098	4,397,151	366,429
9,731	84,004	190,677	265,028	4,285,288	357,107
9,819	82,861	159,381	247,569	4,324,935	360,411
9,645	65,945	163,639	235,321	4,818,363	401,530
10,130	66,355	161,965	248,122	4,442,602	370,216

（kg）

次亜塩素						活性炭（粉）	硫酸バンド
和田浄水場	父鬼浄水場	山荘配水場	鶴山台配水場	九鬼簡水	その他施設	和田浄水場	和田浄水場
78,501	7,800	—	—	349	600	20	4,540
75,160	9,050	—	—	297	100	—	8,680
80,900	9,580	—	—	294	—	3,970	5,160
100,589	8,490	—	—	311	580	—	23,220
69,112	6,430	—	—	370	868	—	8,520
84,450	6,190	—	—	321	570	—	11,400
72,730	6,560	—	—	279	240	6,310	11,260

7. 水　　質

(1) 水質基準

(2) 主な分析機器

(3) 水質試験別検査機器・項目

7. 水　質

⑴ 水 質 基 準（平成 23 年 4 月 1 日施行）

① 水質基準項目（50 項目）

	検 査 項 目	基　準　値	備　考
1	一　般　細　菌	1 mℓの検水で形成される集落数が 100 以下であること	病原生物
2	大　腸　菌	検出されないこと	
3	カドミウム及びその化合物	0.003 mg /ℓ 以下	重金属・無機物質
4	水銀及びその化合物	0.0005 mg /ℓ 以下	
5	セレン及びその化合物	0.01 mg /ℓ 以下	
6	鉛及びその化合物	0.01 mg /ℓ 以下	
7	ヒ素及びその化合物	0.01 mg /ℓ 以下	
8	六価クロム化合物	0.05 mg /ℓ 以下	
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg /ℓ 以下	
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg /ℓ 以下	
11	フッ素及びその化合物	0.8 mg /ℓ 以下	
12	ホウ素及びその化合物	1.0 mg /ℓ 以下	
13	四　塩　化　炭　素	0.002 mg /ℓ 以下	一般有機化学物質
14	1,4 － ジ　オ　キ　サ　ン	0.05 mg /ℓ 以下	
15	シス－1,2－ジクロロエチレン及びトランス－1,2－ジクロロエチレン	0.04 mg /ℓ 以下	
16	ジ　ク　ロ　ロ　メ　タ　ン	0.02 mg /ℓ 以下	
17	テトラクロロエチレン	0.01 mg /ℓ 以下	
18	トリクロロエチレン	0.01 mg /ℓ 以下	
19	ベ　ン　ゼ　ン	0.01 mg /ℓ 以下	
20	塩　素　酸	0.6 mg /ℓ 以下	消毒副生成物
21	ク　ロ　ロ　酢　酸	0.02 mg /ℓ 以下	
22	ク　ロ　ロ　ホ　ル　ム	0.06 mg /ℓ 以下	
23	ジ　ク　ロ　ロ　酢　酸	0.04 mg /ℓ 以下	
24	ジブロモクロロメタン	0.1 mg /ℓ 以下	
25	臭　素　酸	0.01 mg /ℓ 以下	
26	総トリハロメタン	0.1 mg /ℓ 以下	
27	トリクロロ酢酸	0.2 mg /ℓ 以下	
28	ブロモジクロロメタン	0.03 mg /ℓ 以下	
29	ブ　ロ　モ　ホ　ル　ム	0.09 mg /ℓ 以下	
30	ホルムアルデヒド	0.08 mg /ℓ 以下	
31	亜鉛及びその化合物	1.0 mg /ℓ 以下	着色
32	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg /ℓ 以下	
33	鉄及びその化合物	0.3 mg /ℓ 以下	
34	銅及びその化合物	1.0 mg /ℓ 以下	
35	ナトリウム及びその化合物	200 mg /ℓ 以下	味
36	マンガン及びその化合物	0.05 mg /ℓ 以下	着色
37	塩　化　物　イ　オ　ン	200 mg /ℓ 以下	味
38	カルシウム , マグネシウム等(硬度)	300 mg /ℓ 以下	
39	蒸　発　残　留　物	500 mg /ℓ 以下	

40	陰イオン界面活性剤	0.2 mg /ℓ 以下	発砲
41	ジェオスミン	0.00001 mg /ℓ 以下	かび臭
42	2－メチルイソボルネオール	0.00001 mg /ℓ 以下	
43	非イオン界面活性剤	0.02 mg /ℓ 以下	発砲
44	フェノール類	0.005 mg /ℓ 以下	臭気
45	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3 mg /ℓ 以下	味
46	pH値	5.8 以上 8.6 以下	基礎的性状
47	味	異常でないこと	
48	臭気	異常でないこと	
49	色度	5 度以下	
50	濁度	2 度以下	

② 水質管理目標設定項目（27 項目）

	検査項目	目標値	備考
1	アンチモン及びその化合物	0.015 mg /ℓ 以下	重金属・無機物質
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg /ℓ 以下（暫定）	
3	ニッケル及びその化合物	0.01 mg /ℓ 以下（暫定）	
4	亜硝酸態窒素	0.05 mg /ℓ 以下（暫定）	
5	1,2－ジクロロエタン	0.004 mg /ℓ 以下	一般有機化学物質
6	トルエン	0.4 mg /ℓ 以下	
7	フタル酸ジ（2－エチルヘキシル）	0.1 mg /ℓ 以下	
8	亜塩素酸	0.6 mg /ℓ 以下	消毒副生成物
9	二酸化塩素	0.6 mg /ℓ 以下	
10	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg /ℓ 以下（暫定）	
11	抱水クロラール	0.02 mg /ℓ 以下（暫定）	
12	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1 以下	農薬
13	残留塩素	1 mg /ℓ 以下	臭気
14	カルシウム､マグネシウム等(硬度)	10 mg /ℓ 以上 100 mg /ℓ 以下	味
15	マンガン及びその化合物	0.01 mg /ℓ 以下	着色
16	遊離炭酸	20 mg /ℓ 以下	味
17	1,1,1－トリクロロエタン	0.3 mg /ℓ 以下	臭気
18	メチル－t－ブチルエーテル	0.02 mg /ℓ 以下	一般有機化学物質
19	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg /ℓ 以下	味
20	臭気強度（TON）	3 以下	臭気
21	蒸発残留物	30 mg /ℓ 以上 200 mg /ℓ 以下	味
22	濁度	1 度以下	基礎的性状
23	pH値	7.5 程度	腐食
24	腐食性（ランゲリア指数）	マイナス 1 程度以上とし、極力ゼロに近づける	
25	従属栄養細菌	2,000 個 / mℓ以下	水道施設の健全性の指標
26	1,1－ジクロロエチレン	0.1 mg /ℓ 以下	一般有機化学物質
27	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg /ℓ 以下	着色

⑵ 主な分析機器

機器名	形式	備考
ガスクロマトグラフ質量分析計	島津 GCMS-QP2010Plus 型	平成 21 年度 導入
ヘットスペースサンプラー装置	パーキンエルマー TurboMatrix ４０	〃
原子吸光光度計	島津 AA － 6800	平成 18 年度 導入
水素化物発生装置	〃 HVG － 1	平成 18 年度 導入
還元気化水銀測定装置	日本インスツルメンツ マーキュリー RA － 2 型	平成 6 年度 導入
イオンメーター	オリオン 290A	平成 14 年度 導入
塩素要求量計	セントラル科学 CD － 20 型	
ＳＳろ過装置	宮本理研 SM － 1A 型	
電子天秤	メトラー・トレド AE200 型	平成 6 年度 導入
電子天秤	〃 PG2002 － S	平成 15 年度 導入
ＤＯメーター	ＨＡＣＨ ＨＱ４０ｄ型	平成 22 年度 導入
超音波洗浄器（ピペット）	ヤマト科学 AW － 31 型	
超音波洗浄器	ＥＹＥＬＡ社 MUS － 40	平成 7 年度 導入
ＰＨメーター	オリオン 230A ＋	平成 19 年度 導入
導電率計（卓上）	掘場 DS － 12	平成 10 年度 導入
濁色度計	日本電色 Water Analyzer2000N	平成 11 年度 導入
濁色度計	〃 Water AnalyzerWA6000	平成 20 年度 導入
イオンクロマトグラフ	ＤＩＯＮＥＸ ICS － 1600	平成 22 年度 導入
遠心分離機	日立 05 － P2 型	
分光光度計	島津 UV － 2400PC 型	平成 7 年度 導入
超純水製造装置	日本ミリポア MILLI － Q	平成 20 年度 導入
純水製造装置	〃 Elix － UK3	平成 15 年度 導入
定温乾燥機	東洋製作所 FC － 410 型	
固相抽出装置	日本ミリポア SEP－PAK－コントローラー	平成 5 年度 導入
ホットプレート	アズワン NA-2	平成 16 年度 導入
業務用冷蔵庫（２台）	サンヨー MPR － 411F	平成 14 年度 導入
高圧滅菌器	ヤマト科学 SD － 41 型	
定温乾燥機	〃 DX － 68 型	
ふ卵器	ＥＳＰＥＣ．ＣＯＲＰ BN － 120	平成 17 年度 導入
マッフル炉	ヤマト科学 FM － 35 型	
インキュベーター（２台）	三洋電機	平成 15 年度 導入
乾熱滅菌器	平山製作所 DA － 60 型	
顕微鏡	オリンパス BHT － PC － C 型	
電磁流速計	東邦電探 TK － 105 型	平成 6 年度 導入
採水器	宮本理研	平成 14 年度 導入
自動採水装置	日科機 No.68 － 2100 － 006 型	
ジャーテスター	〃 JMD － 6S 型	
全有機炭素（TOC）計	島津 TOC － VCSH	平成 16 年度 導入

(3) 水質試験別検査機器・項目

試験名称	主要機器	分析項目	
理化学試験	◦濁・色度計 ◦電子天秤 ◦乾燥機 ◦超音波洗浄器 ◦イオンメーター	◦有機物 ◦PH 値 ◦臭　気 ◦味 ◦色　度 ◦濁　度 ◦蒸発残留物	◦残留塩素 ◦臭気強度 ◦遊離炭酸 ◦ランゲリア指数 ◦アンモニア態窒素 ◦酸　度 ◦アルカリ度
	◦SS ろ過装置 ◦DO メーター ◦分光光度計 ◦導電率計 ◦塩素要求量計 ◦高圧滅菌器	◦総窒素 ◦総リン ◦リン酸イオン ◦UV 吸光度 ◦電気伝導率	◦塩素要求量 ◦溶存酸素 ◦BOD ◦浮遊物質 ◦クロロフィル
	◦イオンクロマトグラフ ◦超純水装置	◦硝酸及び亜硝酸態窒素 ◦フッ素 ◦塩素イオン ◦シアン	◦ナトリウム ◦カルシウム、マグネシウム等（硬度）
	◦ヘットスペースサンプラー付ガスクロマトグラフ質量分析計 ◦固相抽出装置 ◦遠心分離機	〔消毒副生成物・一般化学物質〕 ◦トリハロメタン・ハロ酢酸等（15 項目） 〔農　薬〕 ◦シマジン等（86 項目） 〔臭気物質〕 ◦2－メチルイソボルネオール等（2 項目）	
	◦原子吸光光度計（フレームレス） ◦水素化物発生装置	◦カドミウム ◦セレン ◦鉛 ◦ヒ素 ◦六価クロム ◦亜鉛 ◦鉄	◦銅 ◦マンガン ◦アルミニウム
	◦還元気化水銀測定装置	◦水銀	
	◦TOC 計	◦有機物（全有機炭素の量）	
微生物試験	◦乾熱滅菌器 ◦ふ卵器 ◦顕微鏡	◦一般細菌 ◦大腸菌 ◦動・植物性プランクトン	◦嫌気性芽胞菌 ◦従属栄養細菌

8. 料　　金

(1)　調定及び収納
(2)　調定状況
(3)　収納状況
(4)　納入方法
(5)　不納欠損金額
(6)　水道使用料金福祉減免制度実施状況
(7)　水道使用料金福祉助成制度実施状況

8. 料　　金

(1) 調定及び収納

年度別状況

区　　分		調　定　額		収　　入
		金　　額	対前年比	金　　額
		円	%	円
16年度	現年度	3,063,628,361	99.7	2,756,965,749
	過年度	319,372,164	101.4	304,438,150
	合計	3,383,000,525	99.8	3,061,403,899
17年度	現年度	3,090,728,700	100.9	2,781,369,619
	過年度	319,651,092	100.1	299,922,771
	合計	3,410,379,792	100.8	3,081,292,390
18年度	現年度	3,078,810,334	99.6	2,763,487,636
	過年度	327,219,398	102.4	308,848,214
	合計	3,406,029,732	99.9	3,072,335,850
19年度	現年度	3,058,160,792	99.3	2,738,309,511
	過年度	330,436,352	101.0	310,537,010
	合計	3,388,597,144	99.5	3,048,846,521
20年度	現年度	2,994,250,258	99.5	2,671,969,544
	過年度	336,122,215	97.9	309,256,938
	合計	3,330,372,473	98.3	2,981,226,482
21年度	現年度	2,954,478,260	98.7	2,645,123,358
	過年度	346,071,939	103.0	309,232,323
	合計	3,300,550,199	99.1	2,954,355,681
22年度	現年度	2,872,620,335	97.2	2,577,676,035
	過年度	342,652,315	99.0	311,773,207
	合計	3,215,272,650	97.4	2,889,449,242

平成 23 年 3 月 31 日現在

額	未収額		収入率
対前年比	金額	対前年比	
%	円	%	%
99.7	306,662,612	99.9	90.0
101.2	14,934,014	104.4	95.3
99.8	321,596,626	100.1	90.5
100.9	309,359,081	100.9	90.0
98.5	19,728,321	132.1	93.8
100.6	329,087,402	102.3	90.4
99.4	315,322,698	101.9	89.8
103.0	18,371,184	93.1	94.4
99.7	333,693,882	101.4	88.9
99.1	319,851,281	101.5	99.6
100.5	19,899,342	108.4	94.0
99.3	339,750,623	101.9	90.0
97.6	322,280,714	100.8	89.3
99.6	26,865,277	135.0	92.0
97.8	349,145,991	102.8	89.6
99.0	309,354,902	96.0	89.5
100.0	36,839,616	137.1	89.4
99.1	346,194,518	99.1	89.5
97.4	294,944,300	95.3	89.7
100.8	30,879,108	83.8	91.0
97.8	325,823,408	94.1	89.9

⑵ 調 定 状 況

年度別・用途別

用　途　別	平成 22 年	構比	平成 21 年	構比	平成 20 年	構比	平成 19 年	構比
	円	%	円	%	円	%	円	%
一　般　用	1,855,380,424	64.4	1,915,332,310	64.8	1,919,559,828	64.1	1,948,478,592	63.7
口　径　別	602,245,472	21.0	597,706,380	20.2	622,211,004	20.8	656,443,560	21.5
湯　屋　用	4,553,398	0.2	4,938,670	0.2	4,790,470	0.2	4,868,400	0.2
福祉施設用	18,188,106	0.6	18,340,080	0.6	18,728,920	0.6	18,678,730	0.6
共　　用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
連　　用	378,550,735	13.2	397,363,460	13.5	396,096,761	13.2	401,996,150	13.1
臨　時　用	15,959,501	0.5	18,272,580	0.6	30,551,715	1.0	25,383,090	0.8
九鬼簡易水道	2,106,617	0.1	2,189,810	0.1	2,311,560	0.1	2,312,270	0.1
合　　計	2,876,984,253	100.0	2,954,143,290	100.0	2,994,250,258	100.0	3,058,160,792	100.0

平成18年	構比	平成17年	構比	平成16年	構比	すう勢比率						
						22	21	20	19	18	17	16
円	%	円	%	円	%							
1,955,862,089	63.5	1,961,583,384	63.5	1,964,633,571	64.1	94	97	98	99	100	100	100
676,302,810	22.0	683,557,076	22.1	656,823,765	21.4	92	91	95	100	103	104	100
4,643,920	0.2	5,157,880	0.2	5,360,920	0.2	85	92	89	91	87	96	100
18,376,020	0.6	18,594,240	0.6	17,472,470	0.6	104	105	107	107	105	106	100
0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
398,121,980	12.9	399,397,795	12.9	391,116,095	12.8	97	102	101	103	102	102	100
23,198,835	0.8	19,822,805	0.6	25,641,620	0.8	62	71	119	99	90	77	100
2,304,680	0.1	2,615,520	0.1	2,579,920	0.1	82	85	90	90	89	101	100
3,078,810,334	100.0	3,090,728,700	100.0	3,063,628,361	100.0	94	96	98	100	100	101	100

(3) 収 納 状 況

年度別・用途別

用　途　別	平成 22 年	構比	平成 21 年	構比	平成 20 年	構比	平成 19 年	構比
	円	%	円	%	円	%	円	%
一　般　用	1,660,770,328	64.4	1,714,977,828	65.0	1,724,661,919	64.5	1,756,926,816	64.2
口　径　別	540,524,904	21.0	535,182,945	20.2	554,742,950	20.8	586,572,580	21.3
湯　屋　用	4,086,747	0.1	4,422,057	0.1	4,591,370	0.2	4,669,660	0.2
福祉施設用	16,324,114	0.6	16,421,604	0.6	16,828,170	0.6	16,773,970	0.6
共　　用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
連　　用	339,755,314	13.2	355,797,016	13.4	355,010,560	13.3	360,101,260	13.2
臨　時　用	14,323,906	0.6	16,361,165	0.6	13,823,015	0.5	10,952,955	0.4
九鬼簡易水道	1,890,722	0.1	1,960,743	0.1	2,311,560	0.1	2,312,270	0.1
合　　計	2,577,676,035	100.0	2,645,123,358	100.0	2,671,969,544	100.0	2,738,309,511	100.0

平成18年	構比	平成17年	構比	平成16年	構比	すう勢比率						
						22	21	20	19	18	17	16
円	%	円	%	円	%							
1,757,571,921	63.5	1,772,165,135	63.7	1,774,886,229	64.4	94	97	97	99	99	100	100
612,799,650	22.2	614,568,416	22.0	591,496,050	21.4	91	90	94	99	104	104	100
4,447,860	0.2	4,961,620	0.2	5,283,491	0.2	77	84	87	88	84	94	100
16,511,550	0.6	16,709,680	0.6	15,787,346	0.6	103	104	107	106	105	106	100
0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
358,978,820	12.9	360,604,015	13.0	354,744,603	12.9	96	100	100	102	101	102	100
10,873,155	0.4	9,745,233	0.4	12,188,110	0.4	118	134	113	90	89	80	100
2,304,680	0.1	2,615,520	0.1	2,579,920	0.1	73	76	90	90	89	101	100
2,763,487,636	100.0	2,781,369,616	100.0	2,756,965,749	100.0	93	96	97	99	100	101	100

⑷ 納 入 方 法

年度別納付取扱状況

区分 / 年度	口座振替		特別徴収		振込納入	
	件	%	件	%	件	%
16	43,869	81.7	2	0.0	9,096 (2,449)	17.0 (4.6)
17	43,919	80.7	2	0.0	9,763 (2,661)	17.9 (4.9)
18	43,928	79.5	1	0.0	10,519 (2,906)	19.0 (5.3)
19	43,999	78.5	1	0.0	11,233 (3,112)	20.0 (5.6)
20	44,221	77.9	1	0.0	11,781 (3,506)	20.8 (6.2)
21	44,569	77.4	1	0.0	12,237 (3,855)	21.2 (6.7)
22	45,023	77.3	1	0.0	12,490 (3,988)	21.4 (6.8)

1. 昭和 58 年 10 月から納付制度実施
2. 特別徴収＝納付制度実施に伴う身障者、独居老人等の集金
3. 振込納入（ ）の内数はコンビニ収納分

⑸ 不納欠損金額

不納欠損金額			不納欠損金額		
調定年度	金額（円）	処分年月	調定年度	金額（円）	処分年月
2	237,664	8 年 3 月末	10	1,615,857	16 年 3 月末
3	86,363	9 年 3 月末	11	1,418,098	17 年 3 月末
4	382,576	10 年 3 月末	12	2,000,077	18 年 3 月末
5	548,827	11 年 3 月末	13	2,565,014	19 年 3 月末
6	1,462,137	12 年 3 月末	14	3,538,508	20 年 3 月末
7	594,188	13 年 3 月末	15	3,241,000	21 年 3 月末
8	1,901,752	14 年 3 月末	16	2,447,580	21 年 3 月末
9	1,237,837	15 年 3 月末			

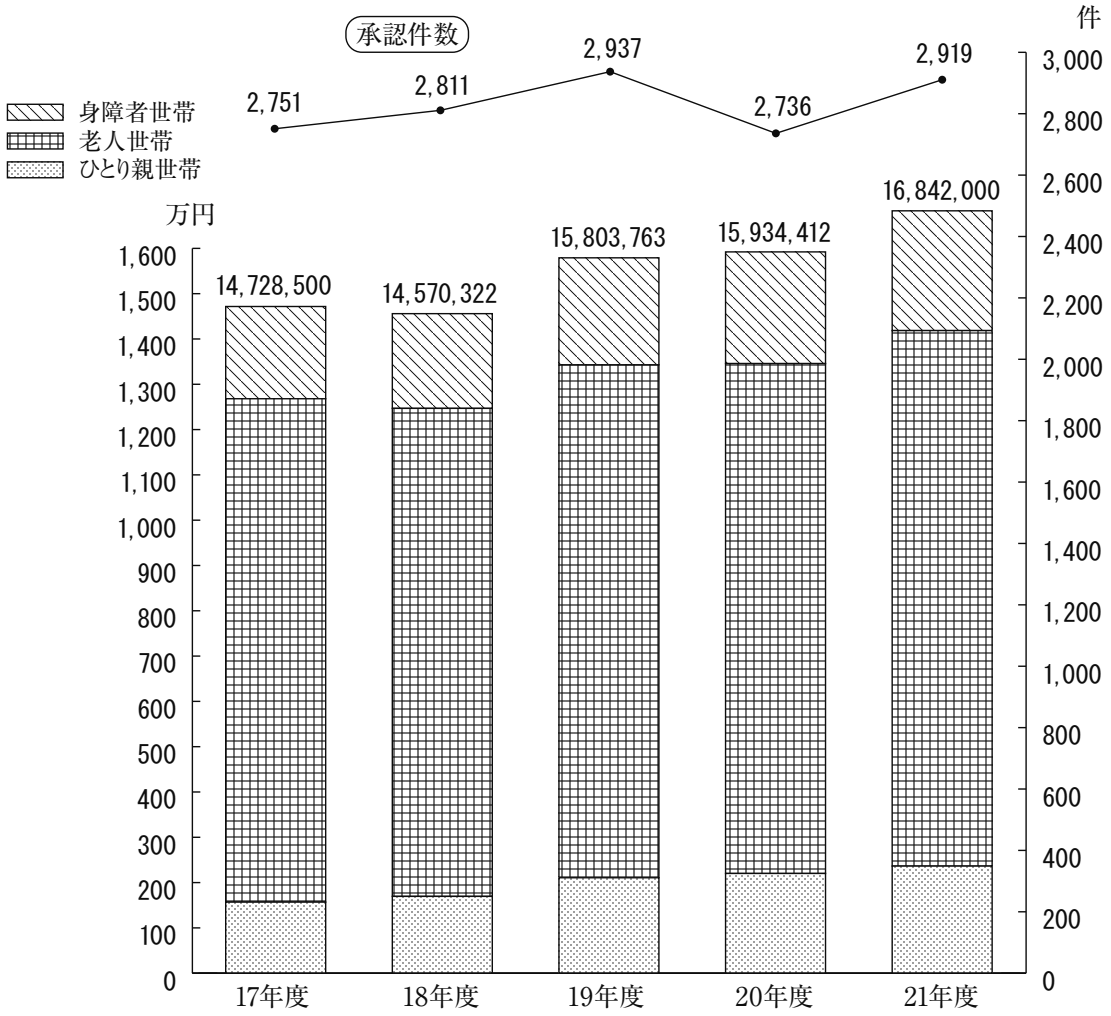
市関係		臨時栓		計
件	%	件	%	件
446	0.8	295	0.5	53,708
458	0.8	320	0.6	54,462
471	0.8	333	0.6	55,252
437	0.8	368	0.7	56,038
462	0.8	311	0.5	56,776
472	0.8	349	0.6	57,628
482	0.8	276	0.5	58,272

(6) 水道使用料金福祉減免制度実施状況

年度別＼世帯別		ひとり親世帯		老人世帯		身障者世帯		計	
		件	構比	件	構比	件	構比	件	構比
17年度	申請	334	12%	2,056	73%	412	15%	2,802	100%
	承認	323	12%	2,031	74%	397	14%	2,751	100%
	減免額（円）	1,570,500	11%	11,120,250	76%	2,037,750	14%	14,728,500	100%
18年度	申請	422	14%	2,243	71%	484	15%	3,149	100%
	承認	345	12%	2,060	73%	406	15%	2,811	100%
	減免額（円）	1,697,000	12%	10,780,890	74%	2,092,432	14%	14,570,322	100%
19年度	申請	477	14%	2,298	70%	531	16%	3,306	100%
	承認	384	13%	2,120	72%	433	15%	2,937	100%
	減免額（円）	2,108,500	13%	11,331,632	72%	2,363,631	15%	15,803,763	100%
20年度	申請	488	15%	2,350	70%	515	15%	3,353	100%
	承認	383	14%	1,921	70%	432	16%	2,736	100%
	減免額（円）	2,203,250	14%	11,264,054	71%	2,467,108	15%	15,934,412	100%
21年度	申請	495	15%	2,183	68%	521	16%	3,199	100%
	承認	417	14%	2,056	70%	446	15%	2,919	100%
	減免額（円）	2,366,250	14%	11,830,250	70%	2,645,500	16%	16,842,000	100%

※16年度から「母子世帯」はひとり親世帯に変更

年度別承認件数及び減免額内訳



⑺　水道使用料金福祉助成制度実施状況

⑺-１　上下水道料金福祉助成全申請件数

年度別＼世帯別		ひとり親世帯		老人世帯		障がい者世帯		計	
		件	構比	件	構比	件	構比	件	構比
22年度	申請	531	15.5%	2,325	67.9%	568	16.6%	3,424	100%
	承認	456	14.4%	2,198	69.6%	504	16.0%	3,158	100%

※平成 22 年度から福祉助成制度となりました。

⑺-２　区域外上下水道料金福祉助成状況

（税込み）

		種別	上水道		下水道		上下水道合計
22年度（区域外）	上半期	ひとり親	9 件	23,625 円	5 件	25,162 円	48,787 円
		高齢者世帯	65 件	165,549 円	50 件	221,772 円	387,321 円
		身障世帯	5 件	13,125 円	3 件	15,120 円	28,245 円
		小計	79 件	202,299 円	58 件	262,054 円	464,353 円
	下半期	ひとり親	12 件	36,750 円	6 件	32,218 円	68,968 円
		高齢者世帯	62 件	189,921 円	47 件	247,736 円	437,657 円
		身障世帯	6 件	20,052 円	4 件	23,194 円	43,246 円
		小計	80 件	246,723 円	57 件	303,148 円	549,871 円
	合計	ひとり親	21 件	60,375 円	11 件	57,380 円	117,755 円
		高齢者世帯	127 件	355,470 円	97 件	469,508 円	824,978 円
		身障世帯	11 件	33,177 円	7 件	38,314 円	71,491 円
		合計	159 件	449,022 円	115 件	565,202 円	1,014,224 円

⑺-３　区域内一般用上下水道料金福祉助成状況

（税込み）

	種別	上水道		下水道		上下水道合計
22年度	ひとり親	2,264 件	2,320,233 円	1,634 件	3,213,504 円	5,533,737 円
	高齢者世帯	11,772 件	12,240,360 円	7,749 件	15,462,720 円	27,703,080 円
	身障世帯	2,629 件	2,715,034 円	1,689 件	3,349,584 円	6,064,618 円
	小計	16,665 件	17,275,627 円	11,072 件	22,025,808 円	39,301,435 円

⑺－４　区域内連用栓上下水道料金福祉助成状況

（税込み）

		種　別	上　水　道		下　水　道		上下水道合計
22年度（区域内）	上半期	ひとり親	71件	421,050円	60件	647,136円	1,068,186円
		高齢者世帯	158件	1,062,075円	158件	2,012,976円	3,075,051円
		身障世帯	51件	296,625円	53件	568,512円	865,137円
		小　計	280件	1,779,750円	271件	3,228,624円	5,008,374円
	下半期	ひとり親	71件	210,525円	59件	337,680円	548,205円
		高齢者世帯	170件	511,875円	169件	976,752円	1,488,627円
		身障世帯	52件	154,875円	50件	283,248円	438,123円
		小　計	293件	877,275円	278件	1,597,680円	2,474,955円
	合計	ひとり親	142件	631,575円	119件	984,816円	1,616,391円
		高齢者世帯	328件	1,573,950円	327件	2,989,728円	4,563,678円
		身障世帯	103件	451,500円	103件	851,760円	1,303,260円
		合　計	573件	2,657,025円	549件	4,826,304円	7,483,329円

９．資　　料

(1)　水道料金の変せん
(2)　現行水道料金
(3)　水道料金（家庭用）府下比較表
(4)　町名別調定区分表
(5)　広報の実績及び主な記事
(6)　株式会社和泉市公共サービス公社

9. 資　　料

(1) 水道料金の変せん

期間			昭和30年9月～昭和35年7月			昭和32年
事業名			和泉町他2か町村上水道組合			北田
種類		用途別	基本料金		超過料金	基本
			基本水量	金額	(1㎥につき)	基本水量
			㎥	円	円	㎥
計量せん	専用せん	家事用	8	240	35	10
	〃	官公署・学校病院用	20	660	40	20
	〃	学校及び公共プール用				
	〃	湯屋営業用	100	2,600	30	
	〃	工場用				12
	〃	臨時用				
	共用せん	家事用	7	200	35	
	連用せん	家事用				
私設消火栓		————				1栓1回10分間

事業名			(イ) 和泉水道			(ロ) 北田中簡易水道		
種類		用途別	基本料金		超過料金	基本料金		超過料金
			基本水量	金額	(1㎥につき)	基本水量	金額	(1㎥につき)
			㎥	円	円	㎥	円	円
計量せん	専用せん	家事用	10	350	35	10	300	30
	〃	官公署・学校病院用	20	600	35	20	500	30
	〃	学校及び公共プール用	300	6,000	25	300	6,000	25
	〃	湯屋営業用	200	6,000	35	200	5,000	30
	〃	工場用	100	3,500	35	100	3,000	30
	〃	臨時用	10	500	55	10	400	50
	共用せん	家事用	10	300	35	10	250	30
	連用せん	家事用	10	350	35	—	—	—
私設消火栓		————	1栓1回5分間	300	—	1栓1回5分間	250	—
期間		————	S36年4月～S40年3月			S36年4月～S40年3月		

6月～昭和36年3月		昭和35年8月～昭和36年3月		
中簡易水道		（イ）和泉上水道		
料金	超過料金	基本料金		超過料金
金額	（1㎥につき）	基本水量	金額	（1㎥につき）
円	円	㎥	円	円
250	25	10	350	35
400	20	20	600	35
		300	6,000	25
		営業 20 湯屋 200	800 6,000	45 35
300	25	100	3,500	35
			1㎥につき 30・40	
		10	300	35
200		1栓1回 5分間	300	

（ハ）松尾上水道			（ニ）父鬼簡易水道			（ホ）池田広域簡易水道		
基本料金		超過料金	基本料金		超過料金	基本料金		超過料金
基本水量	金額	（1㎥につき）	基本水量	金額	（1㎥につき）	基本水量	金額	（1㎥につき）
㎥	円	円	㎥	円	円	㎥	円	円
10	350	50	10	350	50	10	350	35
20	600	50	20	600	50	20	600	35
300	6,000	35	300	6,000	35	300	6,000	25
200	6,000	50	200	6,000	50	200	6,000	35
100	3,500	50	100	3,500	50	100	3,500	35
10	500	65	10	500	65	10	500	55
10	300	50	10	300	50	10	300	35
—	—	—	—	—	—	10	350	35
1栓1回 5分間	300	—	1栓1回 5分間	300	—	1栓1回 5分間	300	—
S36年4月～S40年3月			S36年4月～S40年3月			S37年5月～S40年3月		

事業名			（イ）和泉水道		
種類		用途別	基本料金		超過料金（1㎥につき）
			基本水量	金額	
計量せん	専用せん	家事用	8㎥	300円	50円
	〃	官公署・学校病院用	20	600	50
	〃	学校及び公共プール用	300	6,000	50
	〃	湯屋営業用	200	6,000	50
	〃	工場用	100	3,500	50
	〃	臨時用	10	500	60
	共用せん	家事用	8	250	50
	連用せん	家事用	8	300	50
私設消火栓		————	1栓1回5分間	400	————
期間		S 40 年 4 月 ～ S 44 年 1 月			

事業名			（イ）和泉水道			値上げ率	
種類		用途別	基本料金		超過料金（1㎥につき）	基本料金	超過料金
			基本水量	金額			
計量せん	専用せん	家事用	8㎥	400円	70円	33%	40%
	〃	官公署・学校病院用	20	800	70	33	40
	〃	学校及び公共プール用	300	8,000	70	33	40
	〃	湯屋営業用	200	8,000	70	33	40
	〃	工場用	100	4,600	70	31	40
	〃	臨時用	10	1,000	100	100	67
	共用せん	家事用	8	300	70	20	40
	連用せん	家事用	8	400	70	33	40
私設消火栓		————	1栓1回5分間	400	———	———	———
期間		S 44 年 2 月 ～ S 53 年 1 月					

事業別	用途別及び口径別	月額使用料			値上げ率	
		メーター口径	基本料金	従量料金（1㎥につき）	基本料金	従量料金
和泉上水道	一般用	25㎜以下	8㎥まで 700円	9㎥～20㎥まで 90円 21㎥～30㎥まで 100円 31㎥～50㎥まで 120円 51㎥以上 140円	% 75	% 29 43 71 100
	口径別	40㎜	1,800円	1㎥～20㎥まで 90円 21㎥～30㎥まで 100円 31㎥～50㎥まで 120円 51㎥以上 140円	———	———
		50㎜	3,200円			
		75㎜	9,200円			
		100㎜	17,300円			
		150㎜以上	44,000円			
	湯屋用	———	200㎥まで 11,000円	201㎥以上 80円	38	14
	福祉施設用	———	100㎥まで 5,500円	101㎥以上 80円	———	———
	共用	25㎜以下	8㎥まで 500円	9㎥～20㎥まで 80円 21㎥以上 90円	25	14 29
	連用	25㎜以下	8㎥まで 700円	9㎥～20㎥まで 90円 21㎥～30㎥まで 100円 31㎥～50㎥まで 120円 51㎥以上 140円	75	29 43 71 100
	臨時用	———	10㎥まで 1,800円	11㎥以上 180円	80	80
九鬼簡易水道	一戸当たり定額制	——	350円	———	75	———
S 53 年 2 月 ～ S 53 年 9 月						

事業別	用途別及び口径別	月額使用料			値上げ率	
		メーター口径	基本料金	従量料金（1㎥につき）	基本料金	従量料金
和泉上水道	一般用	25㎜以下	8㎥まで 700円	9㎥～20㎥まで 100円 21㎥～30㎥まで 110円 31㎥～50㎥まで 130円 51㎥以上 170円	％ ———	％ 11 10 8 21
	口径別	40㎜	2,000円	1㎥～20㎥まで 100円 21㎥～30㎥まで 110円 31㎥～50㎥まで 130円 51㎥以上 170円	11 9 11 12 11	11 10 8 21
		50㎜	3,500円			
		75㎜	10,200円			
		100㎜	19,300円			
		150㎜以上	49,000円			
	湯屋用	———	200㎥まで 12,000円	201㎥以上 90円	9	13
	福祉施設用	———	100㎥まで 6,000円	101㎥以上 90円	9	13
	共用	25㎜以下	8㎥まで 500円	9㎥～20㎥まで 90円 21㎥以上 100円	———	13 11
	連用	25㎜以下	8㎥まで 700円	9㎥～20㎥まで 100円 21㎥～30㎥まで 110円 31㎥～50㎥まで 130円 51㎥以上 170円	———	11 10 8 21
	臨時用	———	10㎥まで 2,000円	11㎥以上 200円	11	11
九鬼簡易水道	一戸当たり定額制	——	350円	———	———	———
S 53 年 10 月 ～ H 5 年 12 月						

平均改定率 25.21％

事業別	用途別及び口径別	月額使用料			値上げ率	
		メーター口径	基本料金	従量料金（1㎥につき）	基本料金	従量料金
和泉上水道	一般用	25㎜以下	10㎥まで 900円	11㎥～20㎥まで 130円 21㎥～30㎥まで 150円 31㎥～50㎥まで 170円 51㎥以上 220円	——— %	——— % 36 31 29
	口径別	40㎜	2,000円	1㎥～20㎥まで 130円 21㎥～30㎥まで 150円 31㎥～50㎥まで 170円 51㎥～100㎥まで 220円 101㎥～200㎥まで 240円 201㎥以上 260円	———	30
		50㎜	3,500円		———	36
		75㎜	10,200円		———	31
		100㎜	19,300円		———	———
		150㎜以上	49,000円		———	———
	湯屋用	———	200㎥まで 12,000円	201㎥以上 110円	———	22
	福祉施設用	———	100㎥まで 6,000円	101㎥以上 110円	———	22
	共用	25㎜以下	10㎥まで 700円	11㎥～20㎥まで 110円 21㎥以上 130円	———	——— 30
	連用	25㎜以下	10㎥まで 900円	11㎥～20㎥まで 130円 21㎥～30㎥まで 150円 31㎥～50㎥まで 170円 51㎥以上 220円	———	——— 36 31 29
	臨時用	———	10㎥まで 4,000円	11㎥以上 400円	100	100
九鬼簡易水道		25㎜以下	10㎥まで 900円	11㎥以上 60円	———	———
H 6 年 1 月 ～ H 14 年 3 月						

平均改定率 14.63％

事業別	用途別及び口径別	月額使用料 メーター口径	基本料金	従量料金（1㎥につき）	値上げ率 基本料金	従量料金
和泉上水道	一般用	25㎜以下	500円	1㎥～10㎥まで 50円 11㎥～20㎥まで 150円 21㎥～30㎥まで 180円 31㎥～50㎥まで 210円 51㎥～100㎥まで 240円 101㎥以上 270円	％ ―――	％ ――― 15 20 24 ――― ―――
	口径別	40㎜	2,400円	1㎥～20㎥まで 150円 21㎥～30㎥まで 180円 31㎥～50㎥まで 210円 51㎥～100㎥まで 240円 101㎥～200㎥まで 270円 201㎥～500㎥まで 310円 501㎥以上 350円	20	15
		50㎜	4,100円		17	20
		75㎜	11,700円		14	24
		100㎜	22,000円		14	9
		150㎜以上	55,000円		12 ―――	13 ―――
	湯屋用	―――	2,000円	1㎥～200㎥まで 50円 201㎥以上 130円	―――	―――
					△17 ―――	――― 18
	福祉施設用	―――	1,000円	1㎥～100㎥まで 50円 101㎥以上 130円	△17 ―――	――― 18
	共用	25㎜以下	500円	1㎥～10㎥まで 20円 11㎥～20㎥まで 130円 21㎥以上 150円	―――	――― 18 15
	連用	25㎜以下	500円	1㎥～10㎥まで 50円 11㎥～20㎥まで 150円 21㎥～30㎥まで 180円 31㎥～50㎥まで 210円 51㎥～100㎥まで 240円 101㎥以上 270円	―――	――― 15 20 24 ――― ―――
	臨時用	25㎜以上	500円	1㎥以上 500円	―――	―――
		40㎜	2,400円			
		50㎜	4,100円			
		75㎜	11,700円			
		100㎜	22,000円			
		150㎜以下	55,000円			
九鬼簡易水道		25㎜以下	500円	1㎥～10㎥ 50円 11㎥以上 70円	―――	――― 17
H 14 年 4 月 ～						

⑵ 現行水道料金

① 水道使用料金表

平成23年6月1日現在（1か月分）

用途別及び口径別	メーター口径	基本料金	従量料金	超過料金（1㎥につき）
一般用	25㎜以下	1,000円	1㎥～ 20㎥	50円
			21㎥～ 40㎥	150円
			41㎥～ 60㎥	180円
			61㎥～100㎥	210円
			101㎥～200㎥	240円
			201㎥以上	270円
口径別	40㎜	4,800円	1㎥～ 40㎥	150円
	50㎜	8,200円	41㎥～ 60㎥	180円
	75㎜	23,400円	61㎥～100㎥	210円
	100㎜	44,000円	101㎥～200㎥	240円
	150㎜以上	110,000円	201㎥～400㎥	270円
			401㎥～1,000㎥	310円
			1,001㎥以上	350円
湯屋用		4,000円	1㎥～400㎥	50円
			401㎥以上	130円
福祉施設用		2,000円	1㎥～200㎥	50円
			201㎥以上	130円
共用	25㎜以上	1,000円	1㎥～ 20㎥	20円
			21㎥～ 40㎥	130円
			41㎥以上	150円
連用	25㎜以上	1,000円	1㎥～ 20㎥	50円
			21㎥～ 40㎥	150円
			41㎥～ 60㎥	180円
			61㎥～100㎥	210円
			101㎥～200㎥	240円
			201㎥以上	270円
臨時用	25㎜以上	1,000円	1㎥以上	500円
	40㎜	4,800円		
	50㎜	8,200円		
	75㎜	23,400円		
	100㎜	44,000円		
	150㎜以下	110,000円		
九鬼簡易水道	25㎜以下	1,000円	1㎥～ 20㎥	50円
			21㎥以上	70円

② メーター使用料

口径	13㎜	20㎜	25㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜	150㎜	200㎜	250㎜
金額	80円	140円	160円	400円	1,000円	1,400円	2,200円	3,400円	5,400円	8,800円

※水道料金算出式……{水道使用料金－（水道使用料金 ×0.04）＋メーター使用料）}× 1.05

軽減額に1円未満の端数が生じたときは切り上げ、消費税に1円未満の端数が生じたときは切り下げます。

平成22年5月以降検針分に係る水道使用料金の4%が軽減されます。

⑶ 水道料金（家庭用）府下比較表

※ 消費税含む。（10 ～ 50 ㎥の料金については口径 20 ㎜とし、メーター使用料含む。）

区分 / 市名	基本水量（㎥）	基本料金（円）	メーター使用料の有無	10 ㎥ 料 金（円）		20 ㎥ 料 金（円）	
和泉市	—	525	○	13	1,123	18	2,698
堺市	—	682	—	9	1,207	12	2,782
高石市	8	665	○	4	1,323	7	2,845
泉大津市	—	547	○	28	942	15	2,732
岸和田市	5	680	—	16	1,090	17	2,710
貝塚市	10	987	—	25	987	29	2,299
泉佐野市	10	672	○	10	1,197	5	2,877
泉南市	6	651	—	7	1,251	14	2,753
阪南市	8	1,080	○	2	1,361	3	3,067
東大阪市	7	677	—	21	1,004	22	2,632
豊中市	10	1,080	—	17	1,080	26	2,529
枚方市	8	764	—	24	993	30	2,284
高槻市	10	840	—	32	840	28	2,310
吹田市	6	729	○	31	855	32	2,010
八尾市	—	630	—	23	997	21	2,677
寝屋川市	10	1,124	—	12	1,124	13	2,762
茨木市	—	808	—	1	1,407	11	2,793
守口市	8	812	○	22	999	31	2,249
門真市	10	1,228	○	8	1,228	4	3,055
松原市	8	882	○	6	1,252	2	3,102
大東市	10	1,109	○	14	1,109	23	2,579
箕面市	8	1,018	○	3	1,333	1	3,118
羽曳野市	8	771	—	19	1,044	16	2,724
池田市	10	955	○	27	955	25	2,530
富田林市	8	661	—	29	936	27	2,312
摂津市	6	735	—	11	1,176	18	2,698
河内長野市	—	687	—	18	1,076	8	2,840
柏原市	5	672	—	26	981	24	2,556
藤井寺市	10	887	—	30	887	9	2,829
交野市	8	1,060	○	5	1,320	6	2,864
四條畷市	10	1,092	—	15	1,092	10	2,824
大阪狭山市	10	1,008	—	20	1,008	20	2,688
阪南平均	和泉市除く（ 8 市）				1,165		2,727
	〃 含む（ 9 市）				1,160		2,723
府下平均	和泉市除く（31 市）				1,097		2,670
	〃 含む（32 市）				1,098		2,671

平成23年6月1日現在

30㎥ 料 金 (円)		40㎥ 料 金 (円)		50㎥ 料 金 (円)		料金改定 年 月 日	平均改定率 (%)
22	4,588	24	6,793	23	8,998	H14. 4. 1	14.63
12	4,830	13	7,350	14	9,870	H14. 4. 1	11.81
16	4,788	17	7,150	18	9,513	H21. 4. 1	0.00
11	4,862	12	7,442	11	10,022	H20. 4. 1	13.00
21	4,600	21	6,910	22	9,220	H14. 6. 1	7.87
28	4,137	28	6,342	29	8,547	H14. 4. 1	9.30
14	4,819	15	7,234	16	9,649	H21. 4. 1	6.10
27	4,506	27	6,606	27	8,706	H13. 7. 1	24.96
3	5,272	5	7,876	7	10,480	H16. 4. 1	8.98
9	4,942	7	7,693	8	10,444	H13.10. 1	10.79
15	4,818	6	7,705	6	10,593	H13. 6. 1	21.85
31	3,828	32	5,697	32	7,566	H12. 4. 1	26.30
26	4,515	25	6,720	24	8,925	H13.12. 1	2.00
32	3,690	31	5,895	30	8,100	H19. 3. 1	△ 3.36
5	5,092	3	8,032	3	10,972	H13. 1. 1	10.91
10	4,894	14	7,246	17	9,598	H13. 4. 1	9.26
7	5,071	4	7,969	4	10,867	H13. 7. 1	20.91
30	3,887	30	5,913	31	7,940	H10. 8. 1	19.70
2	5,459	2	8,221	2	11,339	H14. 4. 1	8.46
1	5,512	1	8,512	1	11,512	H16. 4. 1	19.95
20	4,679	18	7,094	19	9,509	H13. 4. 1	11.60
4	5,165	10	7,528	13	9,890	H13. 4. 1	21.32
13	4,824	20	6,924	15	9,654	H15. 4. 1	5.00
19	4,683	11	7,518	5	10,825	H 9. 6. 1	5.00
29	4,044	29	6,186	28	8,633	H 8. 5. 1	20.30
25	4,536	16	7,213	12	9,891	H19.10. 1	△ 2.41
17	4,709	23	6,809	25	8,909	H20. 4. 1	8.10
24	4,572	22	6,893	20	9,476	H15. 8. 1	12.26
6	5,076	8	7,628	9	10,179	H 9. 6. 1	0.00
23	4,586	26	6,675	26	8,765	H15. 4. 1	5.00
8	5,029	9	7,549	10	10,069	H12.10. 1	16.40
18	4,704	19	7,035	21	9,366	H14. 4. 1	8.03
	4,669		7,030		9,391		
	4,660		7,003		9,347		
	4,699		7,126		9,618		
	4,695		7,115		9,598		

⑷ 町名別調定区分表

A　地　区		B　地　区		備　考
2・4・6・8・10・12月調定		1・3・5・7・9・11月調定		
1回目	王子町 尾井町 鶴山台	1回目	府中町 井ノ口町 伯太町 桑原町	※1日～6日頃に検針
2回目	上葉町 太の町 葛秋町 富代町 上町 幸町 舞野町 小町	2回目	肥子町 小田町 和気町 繁和町 黒鳥町 池上町 山荘町 観音寺町	※6日～12日頃に検針
3回目	室堂町 伏屋田町 和林町 三田町 浦屋町 鍛治花町 納井町 平石町 黒宮町 下中町 北田町 岡瀬町 福野田町 小並町 仏井町 坪正町 善南面利町	3回目	今福町 唐国町 内田町 春木町 松尾寺町 久井町 若樫町 春木川町 池田下町 父鬼町 大野町 緑ヶ丘 あゆみ野 テクノステージ	※12日～17日頃に検針
4回目	東本町 万阪町 国分台 光明台 青葉野 まのびみがき野 はなぞつづき台 み鬼町	4回目	一条院町 芦部町 阪本町 寺本門町 寺田町 箕形町 弥生町 いぶき野	※17日～22日頃に検針

(5) 広報の実績及び主な記事

名　称		発行年月日	配布方法	掲　載　内　容
広報いずみ		21. 4. 1	全戸配布	配水池一般公開・緊急貯水槽を設置
		21. 6. 1	〃	水道週間・福祉減免
		21.10. 1	〃	上下水道フェア
		21.12. 1	〃	水道の冬じたく
		22. 4. 1	〃	配水池一般公開
		22. 6. 1	〃	水道週間・福祉助成・施設見学会
		22.10. 1	〃	上下水道フェア
		22.12. 1	〃	水道の冬じたく
		23. 4. 1	〃	配水池一般公開
		23. 6. 1	〃	水道週間・福祉助成・施設見学会・朝一番の水
すいどうだより		21. 1. 1	全戸配布	No.25 和泉市の水道の歩み・水源からご家庭まで・福祉減免
		21. 7. 1	〃	No.26 予算・漏水チェック・上下水道フェア・貯水槽水道の管理
		22. 1. 1	〃	No.27 大切な水・水源を守る・福祉減免・凍結防止・上下水道フェア・施設見学会
		22. 7. 1	〃	No.28 予算・水道のしくみ・水道料金・悪徳業者・受水槽を清潔に
		23. 1. 1	〃	No.29 水道管・緊急貯水槽・水道工事Q＆A・福祉助成制度・凍結防止
		23. 7. 1	〃	No.30 予算・給水支援活動・災害に備えて・福祉助成制度・漏水減免
その他	和泉のすいどう	17. 4. 1	図書館他	主な出来事・拡張事業のあゆみ・施設紹介・水道のうつりかわり・災害に備えて
	水道ホームページ	23.5.11更新	全国版	水道水ができるまで　水道財政状況　拡張事業内容　主要統計　入札・契約情報 水道Q&A　指定工事事業者一覧　減免制度について　災害に備えて　水道の歴史 貯水槽の維持管理　新設・改造工事　朝の水　漏水チェック　水質検査 ㈱和泉市公共サービス公社　キッズページ　上下水道部の被災地支援活動　他

◎広報いずみ

春風に誘われて ～黒鳥山公園の桜～
黒鳥配水池を一般公開

黒鳥山公園に隣接する黒鳥配水池を、桜の開花時季に一般公開します。敷地内には、数多くの桜を植樹し、ベンチや配水池を一周する苑道も設置していますので、春の一日、ご家族連れで散策してください。なお、皆さんに気持ちよく利用していただくため、見学の際は火気の使用を禁止し、ゴミは各自お持ち帰りくださいますようご協力をお願いします。

期間：４月５日（日）まで
時間：午前９時～午後５時
問：経営総務課

（H21．４月号）

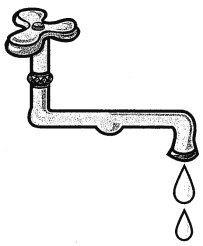
和田浄水場 夏休み施設見学会

和田浄水場での水づくりの過程を見学し、水質の保全や水の大切さを感じてもらおうと施設見学会を行います。

対象：市内在住の小学生とその保護者または関係者
日程：７月24日（金）、27日（月）、31日（金）、８月３日（月）、７日（金）、10日（月）
時間：いずれも午前９時30分～11時30分（集合時間は午前９時20分～）
場所：和田浄水場（和田町１）
内容：場内見学、ビデオ放映など
定員：各日10組（１組３人程度）
申込：６月８日（月）から定員に達するまで浄水課で電話受け付け
問：上下水道部浄水課☎57・0050

（H21．６月号）

水道週間　～おいしいね　この水未来に　いつまでも～



水は私たちの生命を守り、生活を快適にしてくれる大切な資源の一つです。良質な水を、次の世代にも譲ってあげたいですね。６月１日～７日は「水道週間」です。この機会に「水」について、もう一度考えてみませんか。

なお、水道週間期間中は市役所玄関受付と上下水道部お客さま窓口・和泉シティプラザ出張所に広報用ティッシュを備えていますので、ご利用ください。

堅実な運営

水道事業は皆さんからの水道料金でまかなわれています。納めた料金は、受水費（浄水を大阪府営水道・泉北水道企業団から購入）や、水の安全と安心を守るために施設の改良・維持管理に充てられています。また、渇水や災害時に備え、緊急貯水槽の設置や水道管の耐震化など、水道の公共事業に役立っています。

これからも、無駄のない効率的な業務の遂行を図り、最善を尽くして皆さんに安心・安全な水道水をお届けする施設として一層の向上をめざします。

問：上下水道部経営総務課

朝一番の水は飲み水以外に

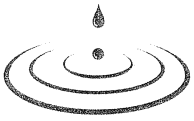
朝一番や長期不在の後は、水道管の中で水が滞留し、水道水に含まれる塩素濃度が低下したり、水道管に鉛管が使用されている場合は、ごく微量の鉛分が溶出していることがあります。通常の使用状態では問題ありませんが、念のためバケツ一杯程度の水道水を洗濯や掃除など飲み水以外に使用するよう心がけてください。

問：上下水道部浄水課☎57・0050

水道・下水道使用料金の減免

市では、ひとり親世帯や老人世帯、障害者世帯を対象に水道及び下水道の使用料金の一部を減免しています。

対象：下表のいずれかの世帯に該当し、かつその世帯に属する人の前年度所得にかかる市民税が非課税または均等割のみの世帯（生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、市外給水世帯は除く）
減免額：主に家事用に使用する水道使用料金の基本料金と下水道使用料金の基本料金
申請方法：印鑑、検針のお知らせカードまたは領収書を持参のうえ、お客さまサービス課へ
※水道使用料金の福祉減免を受けている世帯は、原則として下水道使用料金の減免も受けられます。（伏屋町及び室堂町の一部は異なります）
※すでに適用を受けている世帯は申請の必要がありません
問：上下水道部お客さまサービス課



水道・下水道使用料金福祉減免対象世帯表

区　分	対　象　世　帯	必　要　書　類
ひとり親世帯	ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書 またはひとり親家庭医療証
重度心身障害者世帯	身体障害者手帳１・２級の交付を受けている人の属する世帯 または療育手帳Ａ級の交付を受けている人の属する世帯	身体障害者手帳 または療育手帳
老人世帯	住民基本台帳に記載されている全員が満65歳以上の世帯 （配偶者が満65歳未満であっても対象となります）	不要

（H21．６月号）

○上下水道フェア

おいしいね　この水未来に　いつまでも

○ふれあいコーナー…めだかの学校、プリント遊び&文鎮作り
○相談コーナー…上下水道関係なんでも相談・蛇口パッキンの取替指導（パッキン進呈）
○展示コーナー…上下水道関係パネル展示、恐竜モデル&シャボン玉、価格比較天秤モデル、各種水道用品及び震災用品展示、利き水コーナー（大阪府水道部、安全でおいしい水道水のPR）、町の水道屋さんコーナー（水道管工事業組合、粗品・パンフレットの配布）、その他
○下水道環境講座
○プレゼントコーナー…非常食カンパン、非常用アルミボトル水配布

問：上下水道部

（H21．10月号）

水道管にも冬じたくを!

夜の冷え込みにご注意

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。次のような水道管は特に注意しましょう。

○水道管がむきだしになっている
○水道管が北向きにある
○風あたりの強いところにある水道管

防寒のしかた

○水道管…保温材を取り付けたり、布切れなどを巻き付け保温します。じゃ口から少しずつ水を出しておくことも凍結予防になります
○メーター…メーターボックスの中に布切れなどを入れて保温します

水道水が凍って出ないときは

布切れ、タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。直接熱湯をかけると、水道管が破損する恐れがあるので注意しましょう。

万一、破損したときは

○水道管…止水栓を閉めて水を止め、お近くの市指定工事業者へ修理の依頼をしてください（有料）
○メーター…上下水道部までご連絡ください

問：上下水道部経営総務課

（H21．12月号）

黒鳥配水池一般公開

黒鳥山公園に隣接する黒鳥配水池を、桜の開花時季に一般公開します。敷地内には数多くの桜を植樹しており、ベンチや配水池を一周する苑道も設置しています。

公開期間：4月4日（日）まで
公開時間：午前9時～午後5時
問：経営総務課

（H22．4月号）

6月1日～7日は水道週間

～水道に 寄せる信頼 飲む安心～

本市の水道普及率は99%を超え、私たちの生活に欠かすことができないものとなっています。蛇口をひねるとあたりまえに出てくる水。世界には「水」を安心して口にすることができない国がたくさんあります。

6月1日～7日は水道週間です。この機会に水道の重要性やありがたさについて考えてみませんか。

水源を大切にしましょう

水道水の源である川の水を守ることが大切です。水質汚濁の一番の原因は家庭から出る生活排水と言われています。美しい水を次の世代につなげていくためにゴミや汚水を川に流さないよう心がけましょう。

問：経営総務課

（H22．6月号）

上下水道フェア

○ふれあいコーナー…めだかの学校、プリント遊び&文鎮作り、水鉄砲作り
○上下水道環境講座…川と上下水道のお話（賞品配布）
○上下水道関係コーナー…上下水道クイズで全問正解者に記念品を進呈、上下水道関係なんでも相談・蛇口パッキン取替指導（パッキン進呈）
○展示コーナー…恐竜モデル&シャボン玉、ほか
※今回からカンパン・アルミボトル水は配布しません
○町の水道屋さんコーナー
問：経営総務課

（H22．10月号）

水道の冬じたくをしましょう

CLOSE UP

夜の冷え込みにご注意を

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。水道管がむき出しになっていたり、北向きにあるところや風当たりが強いところにある場合は注意しましょう。

防寒のしかた

・水道管…保温材を取り付けたり、布切れなどを巻き付け保温します。じゃ口から少しずつ水を出しておくことも凍結予防になります
・メーター…メーターボックスの中に布切れなどを入れて保温します

水道水が凍って出ないときは

布切れ、タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。直接熱湯をかけると、水道管が破損する恐れがあるので注意しましょう。

万一、破損したときは

・水道管…止水栓を閉めて水を止め、近くの市指定工事業者へ修理の依頼をしてください（有料）
・メーター…上下水道部までお問い合わせください

問：上下水道部経営総務課☎99・8148

（H22．12月号）

黒鳥山公園の夜桜を見に来ませんか

市では、黒鳥山公園の桜の開花時季にあわせて雪洞（ぼんぼり）を設置します。また、隣接する黒鳥配水池も一般公開します。

点灯期間：4月2日（土）～10日（日）
※臨時駐車場には限りがあります
※ごみは各自持ち帰ってください
※桜を守るため、桜の根元を踏まないでください

問：公園緑地課☎99・8139

（H23．4月号）

6月1日から7日は水道週間

蛇口から　あふれるぼくらの夢・未来

6月1日から7日は水道週間です。
蛇口をひねると出てくる水、水道は健康で文化的な生活や、様ざまな経済活動を行うため必要不可欠であり、私たちのくらしと密接に関わっています。
水道事業について理解と関心を深めてもらうため、全国的に広報活動などが行われます。
この機会に「水」について考えてみましょう。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。
問：上下水道部経営総務課
☎99・8148

（H23．6月号）

いずみし
すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.25
2009.1.1

日本の水道 いま・むかし
安全で安心な水を求めて

明るい室内、十分な暖房、温かくて豊富な食事、湯量たっぷりで芯から温まるお風呂。この快適な生活はいつ頃からできるようになったのでしょう。現在の生活の中でもし電気やガス、石油などのエネルギーがなかったら?また、水道がなくなればどうなるのでしょうか。

もともと水道は、人口が密集し都市化されていく中で、「水量」を効率的に確保する目的と、汚れた水を使わないようにする「衛生管理」が目的ではじまりました。日本での大規模な水道は、江戸時代の初期に自然の傾斜を利用して水を給水する神田上水、玉川上水などが作られたのがはじまりとされています。その後、海外との交流や都市の人口が急速に増加しコレラなどの水系伝染病が蔓延したため、全国各地で水道創設の声が高まりました。そして、1887(明治20)年に横浜で水をきれいに浄水し、ポンプの力で水道管の中を送水する近代水道が始まりました。この近代水道がはじまったことにより、「水量の確保」や「衛生管理」はもちろん安全で安心して使うことができる「質の高い水道水」をお届けできるようになりました。

ご家庭で過ごすゆったりとしたひととき。現在の生活が当たり前でなかった頃について、ご家族でお話ししてみませんか。エネルギーや水道に対して、新たなかかわり方が見つかるかもしれませんね。

和泉市の水道

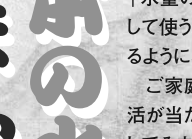
和泉市の水道は、昭和30年に給水を開始しました。その翌年市制が施行。高度経済成長の急速な宅地開発にともなう人口増に加えて、生活様式の変化などにより、水需要は高まり続けました。これに対応するため、3回の拡張事業を行ってきました。現在も第4回拡張事業に着手しており、さらに安全で安心な水道水の安定供給ができる体制づくりに努めています。

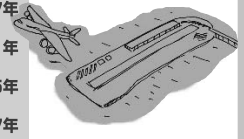
今号では今後も安心して水道水を使い続けていただくために、毎日届く水道水がどのような検査・管理が行われているかをご紹介します。

I Z U M I

時代とともに いつでも水道水をお届けするために

	昭和27年	テレビ放送開始
給水開始	昭和30年	初のアルミ貨幣(1円)発行
夏季に干ばつ。断水状態	昭和39年	東京オリンピック開催
大阪府営水道受水	昭和44年	アポロ11号月面着陸
	昭和45年	大阪万博開幕
カラ梅雨により高台地区で断水状態	昭和48年	
給水開始30周年。琵琶湖で異常渇水(断水なし)	昭和60年	
琵琶湖渇水マイナス123cm。(断水なし)	平成 6年	関西国際空港開港
中央受配水場竣工	平成 7年	
中央監視システム竣工	平成11年	
耐震性緊急貯水槽設置(第1号)	平成15年	
給水開始50周年	平成17年	
機構改革により上下水道部となる	平成19年	郵政民営化





水道水を見守り続けています 安心

私たちが毎日使う水道水は、いつじゃ口をひねっても安心してお使いいただける水質で安定した量が出てきます。常に安全で安心してお使いいただける「質の高い水道水」は、WHO（世界保健機関）水質ガイドラインをもとに、さらに安全性を追求した基準項目を設定しつくられています。それではこの「質の高い水道水」を皆さまへお届けするまでどのように見守られているのかご紹介します。

水源 原水への監視と対処

水道水源の水質に、濁り、富栄養化、かび臭、有害物質汚染などの発生がないか、監視しています。

もしも水質事故が発生した場合には、現地調査、情報収集、連絡等により、水道水質に影響がないよう迅速に対応します。

和泉市全体で使う水道水の約7割を大阪府営水道から、約1割を泉北水道企業団から浄水を受水し、残りの約2割を自己水でまかなっています。

大阪府営水道　受水している浄水の水源は琵琶湖、淀川です。
上流から下流まで都市産業活動が活発で、水の反復利用が行われています。

泉北水道企業団　受水している浄水の水源は、光明池です

自己水　自己水の大部分の水源も光明池です。光明池は、環境整備と周辺住民のみなさんの協力を得て、安定した水質を保持しています。
また、父鬼川、九鬼川からも取水しています。これらの水源は、上流域に人家がほとんどなく良好な水質ですが、降雨時に濁度が上昇することがあります。

浄水 浄水場で繰り返し行う水質検査

浄水処理のさまざまな過程で繰り返し水質を検査し、飲料水に適する安全で良質な水がつくられているかを監視、制御しています。

浄水場入口（原水）および浄水場出口（浄水）

飲料に適した水であるか、水道法の水質基準項目51項目および水質管理目標設定項目に基づき、検査を行います。

浄水場内各処理工程

安全で良質な水づくりをするため各過程で必要に応じて、消毒副生成物項目、色項目、味覚項目、基礎性状項目等について検査を行います。

適切な浄水処理のために

検査結果に基づいて、有機物、無機物および濁度、色度の除去、殺菌等のために、必要量の薬剤を適切に注入します。

凝集剤　汚れの原因である水の中の細かい汚れを吸着沈殿させます。

塩素　夏場は消毒のための塩素が蒸発してしまいやすく、日中と日没以降では注入量を調節するなど、ご家庭に届くまで必要な塩素濃度が維持させるよう、季節天候に応じて適切に対応しています。

Topics 水源

一般細菌や大腸菌などは自然界に一般的に存在しているため、おいしいと評判の湧き水も市町村の水質検査の結果によっては、飲用に適していない場合があります。ご利用の際は十分注意しましょう。

Topics 浄水

現在の水質検査機器は1ℓ中に含まれる1ng（ナノグラム=10億分の1グラム）まで分析することができます。これは京セラドーム（12億ℓ）一杯の水に溶け込んだ角砂糖1個（約3g）分でも測定できる精度です。

上下水道部 インフォメーション

■水道・下水道使用料金の減免

ひとり親世帯や老人世帯、障害者世帯を対象に水道及び下水道の使用料金の一部を減免しています。

対　象　右下表のいずれかの世帯に該当し、かつその世帯に属する人の前年度所得にかかる市民税が非課税または均等割のみの世帯（生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、市外給水世帯は除く）

減免額　主に家事用に使用する水道使用料金の基本料金と下水道使用料金の基本料金

申請方法　印鑑、検針のお知らせカードまたは領収書を持参のうえ、お客さまサービス課

水道・下水道使用料金福祉減免対象者表

区分	対象世帯	必要書類
ひとり親世帯	ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書または医療券・医療証
重度心身障害者世帯	身体障害者手帳1・2級の交付を受けている人の属する世帯または療育手帳A級の交付を受けている人の属する世帯	身体障害者手帳または療育手帳
老人世帯	本人の記載されている住民基本台帳に65歳未満(配偶者を除く)の人がいない世帯	不要

※水道使用料金の減免を受けられた世帯は、原則として下水道使用料金の減免も受けられます。
（伏屋町及び室堂町の一部は異なりますので、お客さまサービス課へお問い合わせください。）
※すでに適用を受けている世帯は申請の必要がありません。ただし、市内で転居された場合については再度申請が必要になります。

凍結 防 寒のしかたは・・・

・水道管…保温材を取り付けたり、布切れなどを巻き付け保温します。じゃ口から少しずつ水を出しておくことも凍結予防になります。
・メーター…メーターボックスの中に布切れなどを入れて保温してください。

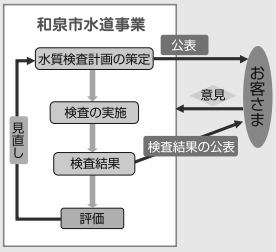
をお届けするために

水づくりのすべての段階できめ細かい水質管理を行い、常に安全でおいしい水をお届けできるように努めています。

上下水道部では、「水質検査計画」を毎年度策定し、これに基づき安全で安心してお使いいただける水質であるか、一年を通じて厳しくチェックしています。

また、水質検査計画および検査結果については、上下水道部ホームページでご覧いただけます。

http://www.city.izumi.osaka.jp/suido/



配水 安全な水を、必要なとき確実に

浄水場から送り出した自己水や、大阪府営水道、泉北水道企業団から受水した浄水について、水質が維持できているか監視し、貯水配水を適切に管理しています。

中央監視システム

連続自動水質計器により、色、濁り、消毒効果などを24時間体制で監視しています。監視画面に異常表示が出た場合は、すぐに現場に急行し対応します。

ご家庭 安心して ご利用いただける水を

上下水道部では、365日市内全域を網羅する定点（10ヵ所）において色、濁り、残留塩素（※）等の検査を実施。水質基準項目等についても定期的に検査を行い、ご家庭の水道メーターまで安全な水道水をお届けしています。

（※）残留塩素：殺菌効果を維持するために、0.1mg/ℓ以上の塩素濃度が定められています。

Topics 配水

配水池では1日のうちで水道使用量がピークに達する朝7時頃～9時頃、夕方6時頃～10時頃にあわせて貯水しています。このようにライフサイクルを考え貯水・配水を24時間体制で行っています。

豆知識 ミネラルウォーター いろいろ

ミネラルウォーターとは

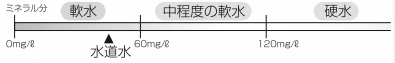
現在さまざまなミネラルウォーターが販売されていますが、農林水産省の「ミネラルウォーター類」についてのガイドラインによると、ミネラルウォーター類として販売してよい水は次のように分類されています。

品名	処理方法
ナチュラルウォーター	沈でん・ろ過・加熱殺菌以外の処理をしていない水
ナチュラルミネラルウォーター	ナチュラルウォーターの中でも、ミネラル分が天然の状態で溶け込んでいる水
ミネラルウォーター	ナチュラルミネラルウォーターを原水に、ミネラルの調整を人為的に行った水
ボトルドウォーター	上記の3種類の水以外で、処理方法の限定がない飲用できる水（純水、蒸留水、水道水など）

水の使いわけ やわらかい水？かたい水？

ミネラル分の量によって、水は「軟水」と「硬水」に分けられます。

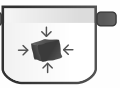
硬度とは



軟水

軟水ではタンパク質を染み出させやすくダシがよく出て、全体に旨みが広がります。

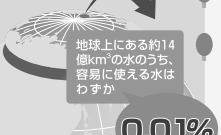
硬水



硬水ではミネラルの作用でタンパク質が固まって旨み成分が溶け出さないといわれます。

「炊く」「煮る」などの日本の料理は、軟水の性質を上手に利用し発展したものと考えられますね。

Eco ひろば 水のサイクル



日本のように浄水処理され高度な水質管理体制が行われている国は少なく、世界人口の約13%（9億人）の人が汚染された水を使っているといわれています。また、2025年には世界人口が80億人を上回ると予測されており、世界規模の水不足が予想されています。水資源を無駄なく活用し、自然にかえすことも上下水道部の大切な仕事です。

にご注意ください

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。早めに冬じたくをしましょう。

水 道管が凍結したときは・・・

布切れ、タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。直接熱湯をかけると、水道管が破損するおそれがあります。

万 一、破損したときは・・・

・水道管…止水栓を閉めて水を止め、お近くの市指定工事業者へ修理の依頼をしてください。（有料）
・メーター…上下水道部までご連絡ください。

悪徳業者にご用心!!

ご家庭を訪問し、水道工事と偽って断水させたうえ、水道管の洗浄や器具の点検、取替え、販売などを行い不当な料金を請求するトラブルが多発しています。

上下水道部ではご依頼なしでご自宅を訪問することはありません。また、水道工事を行う場合は事前に連絡いたします。不審な点がありましたら上下水道部に問い合わせるか、悪質な場合は警察へご連絡ください。

上下水道部へのお問い合わせは ☎0725-41-1551（代）まで

上下水道部 インフォメーション

■上下水道フェア大盛況

第30回「和泉市商工まつり　農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が昨年10月25・26日、池上曽根史跡公園で開催されました。あいにくの空模様にもかかわらず10万7千人の方々が訪れ、大盛況となりました。

上下水道フェアでは、各展示ブース、「水道相談コーナー」「めだかの学校」等の催しを通して水道に親しんでいただくことができました。また、災害用の備蓄水やカンパンを無料配布しました。

大阪府水道部と共催で行った"利き水会"では、「水道水がおいしくな

公社 インフォメーション

■第13回施設見学会

（株）和泉市公共サービス公社では、毎年市内小学校を対象に水道施設見学会を行っています。今年度は7月1日に実施し、国府小学校（180名）の皆さんに琵琶湖博物館と大阪府の村野浄水場を見学していただきました。

琵琶湖博物館では琵琶湖の生態系や、湖と深く関わる人々の生活様式を体験を通じて学習し、村野浄水場では水づくりの工程を興味深く見学することができました。子供たちには琵琶湖の大切さや、水道水をつくる技術の高さ、重要性を実感していただくことができた見学会となりました。

当公社では今後も子供たちに水道の大切さを伝えていきます。

（関連記事：今号ウォーターサロン）

ウォーターサロン

～施設見学会参加 児童の感想文～

おいしかった水

四年二組　濵上　沙耶

水を飲んだ時、風がすう～と口の中に入ったような気になって、草むらでねているような……。いや、海のすなはでシートをひいてキレイな、ピカピカの海を見ている感じがした。私は「この水は、世界一おいしい。」と思いました。説明をしてくれるおばさんが、「このおいしい水が最初は、私たちが飲めないきたない水なんだよ。」って言われた時、私は「何で？あんなにおいしい水が……。」と、思いました。「どんな事をして、私たちが飲める水になるんだろう？キレイな水にどうやってなるのかな！。」と思ったら、そのキレイな水にするところを説明してくれました。それは！。

まず、淀川から取水とうへ、取水とうから①ちんさ池、②どう水ポンプ、③着水井、④生物しょりそう、⑤薬品こん和池、⑥フロック形成池、⑦ぎょう集ちんでん池、⑧急速ろか池、⑨オゾンせっしょく池、⑩りゅうじょう活せい炭ぎゅう着池、⑪えんそこん和池、⑫じょう水池、⑬送水ポンプ。そこから、工場や会社や各市町村水道局や家庭に送っているそうです。と、もらった本に書いていました。

私は「こんなふうに水がおいしくなるんだ。」と思いました。いい勉強になったなー思います。ありがとうございました。

社会見学（7月1日）

四年四組　多井　祥子

今日びわ湖博物館と村野じょう水場に行きました。村野じょう水場は川（淀川）からとり入れた水をきれいにし飲み水に変えてみんなの家にとどけています。村野じょう水場には三つの池があります。塩素混和池は川の水とは思えないほどによごれていました。二つめの池はクロックという薬でごみをかためていました。クロックを使う池は三つあって一つめの所からゆっくり3時間かけて二つ目の所へ行きます。二つ目の池はちんでん池と言ってどんどん大きくなったクロック（ゴミをしずめる所でした。ゴミをしずめた後の水はとてもきれいでした。最後に高度さっきんなどをしてやっと飲み水が出きます。ここの水は家庭用だけではなく非常用の水でもあるそうです。少し川にゴミをすてただけでもとても水がよごれていました。一日に学校のプールでおよそ九千三百二十ばいもの水を作っているそうです。和泉市で使う水の四分の三は村野じょう水場から来ています。村野じょう水場では百人以上働いていてその内の五十人が二十四時間たいせいですごいなと思いました。

びわ湖はとても大きな湖でした。日本最大級の大きさだそうです。びわ湖博物館には民族衣しょうや本物のが石などがありました。とてもすごかったです。

水にまつわるエッセイ募集！

水にまつわるエッセイや短歌、俳句などを募集しております。ふるってご応募ください。

【応募方法】応募作品とともに、住所・氏名・年齢・電話番号をご記入のうえ、下記へご送付ください。
〒594-0041　和泉市いぶき野五丁目4番11号
（株）和泉市公共サービス公社「ウォーターサロン」係

マナーアップ！不法駐輪をなくしましょう！

駅前などに放置される自転車・ミニバイクがあとを絶ちません。

守ってください！このマーク!!

「少しの間だから」「みんな置いているから」と軽い気持ちで繰り返される不法駐輪ですが、通行者に迷惑となるばかりでなく、交通事故につながる場合があります。

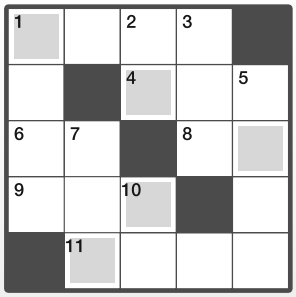
きれいな街、安全な道路環境は、あなたの小さな心がけひとつで実現できます。

自転車・ミニバイクは駐輪場などの所定の場所に止めましょう。

クロスワードクイズ

応募方法　官製はがきに答・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。
〒594-0041　和泉市いぶき野五丁目4番11号
（株）和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切　1月31日（土）

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品であります「和泉蜻蛉玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



タテのカギ

1　市役所へは和泉○○○○駅から徒歩8分
2　山間の比較的小さな渓谷
3　12月の誕生石は何石？
5　リサイクルプラザは○○○○館
7　ぼたりぼたり
10　お祝いに贈る高級鉢植え

ヨコのカギ

1　市民愛唱歌は○○○○翔歌
4　いたずらっ子
6　油分のこと
8　手を叩いたら集まってきます。これに落ちることも
9　鶏よりも小さい卵は？
11　木のチップでいぶして自家製を作る人もいます

前回の答え
水遊び（ミズアソビ）

この広報誌は69,500部作成し、1部あたりの単価は18.5円です。

いずみし
すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.26
2009.7.1

暑い夏 水道が活躍する季節
ムダなく水道水をお使いですか??

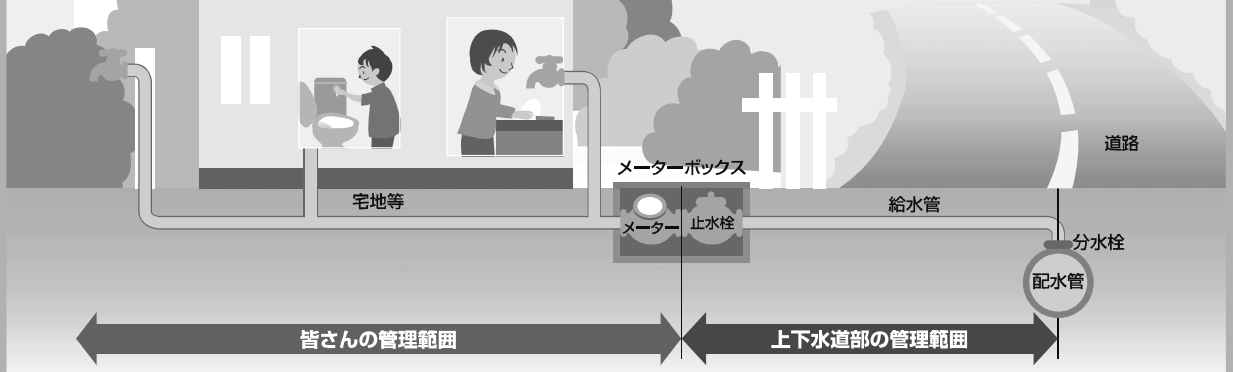
水道水をお届けするために、道路などに埋められた水道管を配水管といいます。

水道水は、配水池から配水管を通って市内へ送られ、配水管から分岐する給水管によってご家庭に引き込まれています。

上下水道部では、漏水などで大切な水道水がムダにならないよう、メーターボックスの中にある止水栓までを管理しています。

一方、水道メーターからじゃ口までは皆さんの管理範囲となります。水道メーターを通過した水道水は料金に加算されますので、水道メーターからじゃ口までの間で漏水していると、水道水がムダになるだけではなく、家計にとっても思いがけない負担となります。

今号はご家庭の漏水を特集。目にみえない場所での漏水は見つけにくいものですが、万一の漏水を早期発見するために中面をご覧いただき、漏水ポイントを確認してみられてはいかがでしょう。



平成21年度予算概要

市民サービスの向上を図り、水道事業経営の効率化に努め、計画的な施設整備等を行っていきます。

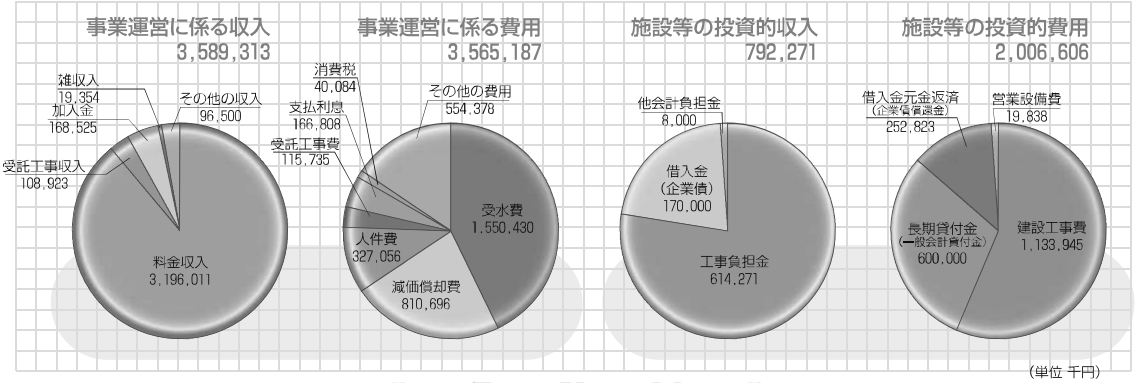
業務予定量
- 給水戸数 70,792戸
- 年間総給水量 18,655,369m³
- 1日平均給水量 51,111m³

おもな建設工事

①**改良工事費** 126,962千円
送･配水管布設工事
口径100mm～200mm 720m

②**拡張事業費** 430,034千円
配水管布設工事
口径75mm～300mm 3,650m

③**中央丘陵水道施設建設事業費** 576,949千円
配水管布設工事
口径200mm～400mm 3,080m



I Z U M I

漏水発見! ここがポイント!! ご存じで

気がつかない

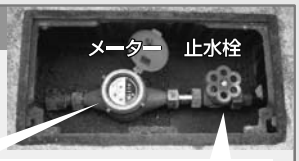
暑い夏は日々の生活での使用はもちろん、涼を得るための打ち水や、外出後のシャワーなど水道水を使う機会が多くなる季節です。でも、水道水が途中で漏れていては大変です。水道水をムダなくお使いいただくためにご家庭での「管理ポイント」をご覧ください。

ポイント1 ご存知ですか? わが家のメーターボックス

いざ漏水というときにあわてないように、メーターや止水栓の位置を確認しておきましょう。

メーターボックス

ご家庭にお届けする水道水の入り口です。蓋を開けると、中にはメーターと止水栓があります。



使用される水道水はこのメーターを通ります

水道の元栓です。水道水を止めるには、止水栓を右に回しきります。開けるときは逆に左に回しきります。

集合住宅にお住まいの場合

建物によってメーター等の設置状況が異なりますので、管理者におたずねください。

※じゃ口によっては、そのじゃ口だけをとめる止水栓がある場合もあります。

ポイント2 カンタンです 漏水チェック!

その1 メーターで確認

①じゃ口を全部閉めます。水洗トイレの場合はトイレも確認してください。

②メーターボックスを開け、メーターのパイロットマーク(銀色または赤)が停止しているか確認してください。

③パイロットマークが回転している場合は漏水が考えられます。

その2 「水道使用料・料金等のお知らせ」で確認

上下水道部では、メーター検針時に前回検針時と比べて、使用水量に大きな変動があれば、漏水の可能性をお知らせしています。お知らせがあった場合は、使用水量の増加に思い当たることがないか、ご確認ください。

また、少しずつ漏水量が増えている場合もあります。前年同時期のお知らせと比較するなど、ご家庭の使用水量を把握しておくことは、漏水発見に大変有効な方法です。

※暑い季節になると水道の使用量が多くなります。できるだけ昨年と同じ月の「水道使用量・料金等のお知らせ」で確認されることをおすすめします

じゃ口からポタポタ

じゃ口やシャワーからポタポタ水がでていませんか?

じゃ口のパッキンが劣化していることで起こります。止水栓を閉めてからパッキンを取り替えます。

※シングルレバーや混合栓(水とお湯が出るもの)などは、器具設置業者や市指定工事業者にご相談ください。

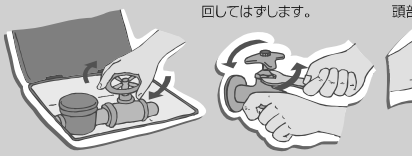
豆知識 じゃ口のパッキン

上下水道部では下図形状のじゃ口についてパッキ簡単に取り替えることができます。また、新しいパッキ

1 メーターボックスの中の止水栓を右に回して水を止めます。

2 じゃ口のハンドルを全開にして、スパナなどでじゃ口の頭部を左に回してはずします。

3 り替 頭部



上下水道部インフォメーション

漏水による水道使用料金の減免割合が変わります

水道使用者または所有者の適正な管理にも関わらず、不可抗力での漏水等について水道料金の一部を減免しておりますが、平成**21年4月検針分から**減免水量が漏水量の**2分の1から3分の2**へ変更になりました。

適用範囲

1 地下埋設給水管
2 貯水槽のボールタップ故障(年1回限り)
3 水洗式便器のボールタップ故障(年1回限り)
4 一般家庭の火災等で著しい被害を受けた場合等

漏水減免を受けるには

水道使用料金等減免申請書と漏水修理証明書並びに指定証の写し(本市指定給水装置工事事業者に指定されている場合を除く)の提出が必要になります。

※必ず本市又は他市で登録している指定給水装置工事事業者で修理をして下さい。

改正後の減免の算出方法(例)

漏水時の検針水量 80㎥ − (漏水時の検針水量 80㎥ − 平均使用水量 40㎥)×2/3 = 請求水量 53㎥

改正による比較 漏水時の検針水量が80㎥で平均使用水量が40㎥の場合

	漏水時の検針水量及び使用金額	平均使用水量及び使用金額	減免割合	請求水量	減免額
改正前	80㎥ (13,587円)	40㎥ (5,397円)	1/2	60㎥ (9,177円)	80㎥ (13,587円) − 60㎥ (9,177円) = (減免額) 4,410円
改正後			2/3	53㎥ (7,854円)	80㎥ (13,587円) − 53㎥ (7,854円) = (減免額) 5,733円

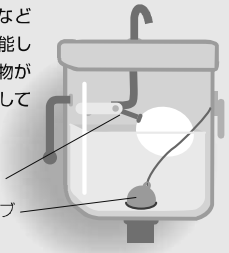
すか？ わが家の水道

うちに少しずつこんな漏水が・・・

トイレで チョロチョロ

トイレのタンク内で水の音がしませんか？ 便器内に水が出ていませんか？

トイレタンク内の装置の劣化や異物がつまることにより、水が止まりきらないことがあります。ボールタップやフロートバルブなどの装置が機能しているか、異物がないか、確認してみましょう。

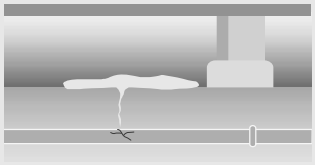


地面から ジワー

あれ？こんなところが湿っている

給水管が老朽化したことにより、見えない場所で漏水していることがあります。ご自宅の周りで常に湿っているところがないかなど、調べてみてください。

また、給水管は建物周辺に配管されていますが、増改築などで直接給水管を破損しなくても、管周辺の土圧が変化することにより給水管が破損する場合があります。



漏水している！ ～漏水を発見したら～

ご家庭で漏水

トイレの水が止まらず水がふきだして周辺が水びたしになっている…などの緊急を要する漏水の場合は、落ち着いて止水栓を閉め、修理を依頼しましょう。

器具設置業者や市指定工事業者、漏水ダイヤルにご相談ください。

修理依頼をする場合は、費用や内容を検討するため事前に見積を取るなどして、十分な説明を受けましょう。

道路や公園で漏水

公共の場所での漏水を発見された場合は、上下水道部または漏水ダイヤルにご連絡をお願いします。

漏水を発見したら、ご連絡ください
漏水ダイヤル ☎0725-44-1441

- 連絡の際には、次のことをお知らせください
  住所・氏名・電話・漏水箇所と状況・漏水現場までの道順と目標物
- 修理には、無料となるものと、有料のものがあります
  無料：水道本管からメーターまでの自然漏水
  有料：メーターから屋内側の水道管やじゃ口
  ※夜間・休日は割高となります
- 受付した漏水修理は、緊急を要するものを除き、月～土曜日の昼間に行ないます
- 修理ができないものがあります
  湯沸し器、電気温水器、太陽熱温水器・特殊なじゃ口などの水漏れは、器具のメーカーまたは販売店に依頼してください
- 修理には、市指定業者が伺います

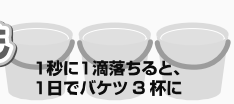
の取り替え方

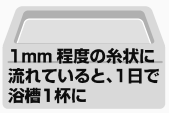
の取り替えを無料で行っていますが、ご家庭でも は上下水道部でお渡ししています。

古いパッキンを取り出し、新しいパッキンと取り、元のとおりにじゃ口はめ込みます。

④ じゃ口のハンドルを閉めてから、じゃ口頭部を締め付けて完了です。止水栓を左↶に回して水を通します。

1日で ポタポタ・チョロチョロも これだけの量になります





■上下水道フェア 10月24日・25日 開催！

10月24日・25日に池上曽根史跡公園で「和泉市商工まつり　農林業祭＆都市緑化・上下水道フェア」が開催されます。

上下水道部では、水道相談（じゃ口パッキンの無料配布）や利き水会、家庭排水における環境講座、災害用備蓄水とカンパンの無料配布のほか、楽しいイベントを行う予定です。どうぞお越しください。

■和田浄水場 夏休み施設見学会

和泉市上下水道部では、水質の保全や大切さを身近に感じて学んでいただけるよう、小学生とその保護者を対象に和田浄水場の見学会を開催します。

見学会は、「水づくり」の工程を順に見学。係員が浄水場の役割について説明し、見学者の質問にお答えします。

場　所	和田浄水場（和泉市和田町1番地）
実施内容	場内見学・ビデオ放映など
日　時	7月24日（金）・7月27日（月）・7月31日（金） 8月3日（月）・8月7日（金）・8月10日（月） ※各日午前9時30分～午前11時30分 ※午前9時20分に和田浄水場に集合
募集対象	和泉市在住の小学生とその保護者または関係者
募集組数	各日10組（1組3名程度）
申込先	上下水道部浄水課 ☎57-0050（平日9時～17時15分）
受付期間	定員になりしだい締め切ります。

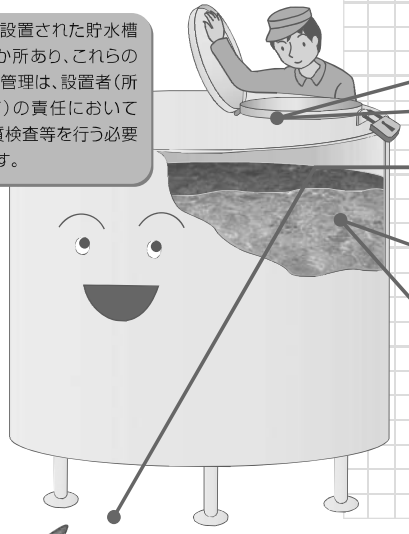
上下水道部へのお問い合わせは ☎0725-41-1551（代）まで

公社 インフォメーション

貯水槽水道を設置・管理されている方へ

受けていますか!? 貯水槽の健康診断!!

市内に設置された貯水槽は約650か所あり、これらの貯水槽の管理は、設置者（所有者など）の責任において清掃・水質検査等を行う必要があります。



貯水槽の清掃
年１回以上、定期的に専門の清掃登録業者に依頼し、清掃を行ってください。

貯水槽の点検
水槽に亀裂がないか水槽内に異物がないかなど、定期的に点検してください。

貯水槽周辺の点検
水槽の周辺は清潔に保ち、水槽のふたやフェンスは必ず施錠してください。
（当公社の平成20年度点検実績で不備が最も多い項目でした。）

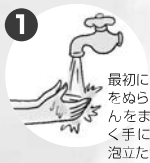
水質検査の実施
じゃ口から出る水を定期的に検査してください。（色・にごり・におい・味・その他の異常）万一、異常を認めたときは、専門機関に水質検査を依頼し、安全を確かめてください。

残留塩素の測定
水質基準値0.1mg/ℓ以上を心がけてください。水が長時間滞留すると、残留塩素が水質基準値以下になることがあります。

なお、公社では貯水槽水道の適正管理を促すため、無料点検・指導にお伺いしています。訪問の際には公社の身分証明書を提示しますのでご協力をお願いします。

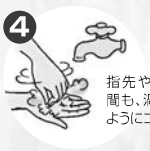
ウォーターサロン

交通手段が格段に進歩するとともに、地球の裏側で大流行した病気がわずかな間に世界中に拡がることがあります。病気予防のために、日頃から水道水でこまめな手洗いなどを心がけましょう。


❶ 最初に、流水で手をぬらして、石けんをまんべんなく手にひろげて泡立たせます。

❷ 手のひらをあわせて、ゴシゴシ

❸ 手の甲を伸ばすように、ゴシゴシ


❹ 指先やつめの間も、渦を描くようにゴシゴシ

❺ 指の間も十分に、ゴシゴシ

❻ 親指を手のひらでねじるように

❼ 手首も忘れずに、ゴシゴシ

❽ 最後に、石けんを流水できれいに洗い流して、清潔なタオルやハンカチで手を拭いて乾燥させます

和泉府中駅前駐輪場及び和泉府中駅前南駐輪場 移転のお知らせ

和泉府中駅前駐輪場及び和泉府中駅前南駐輪場は駅前再開発事業の着工に伴い、平成21年6月30日をもって閉鎖され、平成21年7月1日に移転いたしました。

〈移転先〉和泉府中駅前仮設駐輪場

営業時間
午前6時～午後10時（終日コーナーは24時間）

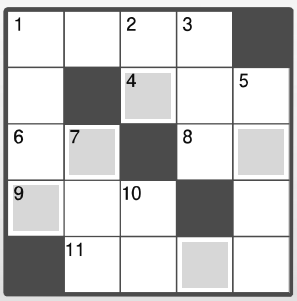
駐輪場利用料金

	自転車		ミニバイク	
一時利用券 1日1回	120円		250円	
定期券	1か月	2,000円	1か月	3,500円
	3か月	5,500円	3か月	10,000円

クロスワードクイズ

応募方法
官製はがきに各・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。
〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番11号
（株）和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切　7月31日（金）

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品である「和泉鳴鈴玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



タテのカギ
1　池上曽根遺跡で、たくさんみつかった○○○○式住居跡
2　山に降った雨が川を流れてたどり着くところ
3　スーパーヒーローは、これをつけて空を飛びます
5　和泉市の花は「すいせん」　市の木は?
7　元気もりもりで、これができました
10　凹は「おう」　では凸は?

ヨコのカギ
1　竹で作った子供の遊び道具のひとつ
4　いたち科の動物　毛皮でおなじみ
6　輪にした糸を指にかけて遊ぶ　○○とり
8　バレーボールでセッターの役割は?
9　渦巻き模様のかまぼこ
11　鋭い口ばしで木の中の虫を食べる鳥は?

前回の答え
福笑い（フクワライ）

この広報誌は70,000部作成し、1部あたりの単価は9.50円です。

いずみし

すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.27
2010.1.1

大切な私たちの水
～水はどこからくるの～

安心しておいしい水が飲める生活。いつでも水が豊富に使える暮らし。

暮らしをイメージするとき、そこには身近に潤いと安らぎを与えてくれる水が欠かせないのではないでしょうか。

水を使う場面を朝から順に追ってみるとどうでしょう。生活のほとんどの場面で水が登場するはずです。

私たちの家庭のじゃ口から流れ出す水は、どこからやってきているのでしょうか。

和泉市では、市内全域にお届けする水道水のうち約7割を大阪府営水道の村野浄水場から受水し、残りの約3割を市内で水道水をつくり、みなさんのご家庭までお届けしています。

琵琶湖

乳滝

光明池

父鬼川上流

和泉市長 **辻　宏康**

新年あけましておめでとうございます。

平成22年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私たちの水道は、昭和28年に創設された和泉町と他2か町村の上水道組合を継承し、昭和30年9月より給水を開始し、翌昭和31年9月1日の市制施行以来、和泉市の歩みとともに着実な発展を遂げ、半世紀を越える歴史を刻んで参りました。

この間、平成4年和泉中央丘陵開発にともなう第4回拡張事業を行うほか、平成11年には主要施設を24時間監視する中央監視システムを完成させ、現在では上水道を、ほぼ市内全域でご利用いただいており、私たちの暮らしのなかで欠くことのできないライフラインとなっております。

我が国では、蛇口をひねるといつでもきれいな水を、直接飲むことができます。しかし、アジアやアフリカの一部地域では、環境汚染により、安全な飲料水の確保ができていません。また、このまま人口が増加し続けると、2025年には世界の約2/3にあたる人々が深刻な水不足に陥るのではないかという予測もなされております。恵まれた水環境に取り囲まれた私たちは、改めて水の有り難さを感じるばかりであります。

近年経済の低迷による水需要の構造変化など、水道事業を取り巻く環境は、大きく変化しつつありますが、「安全で良質な水道水をより安く持続して供給」を基本理念に、私の公約である水道料金の10%減額の実現に向け、本年は更なる合理化と効率化を進めてまいります。

また、上下水道部では、社会経済情勢の変化を踏まえ、お客さまのニーズの把握や計画的な施設整備に取り組むとともに、将来予想される東南海・南海地震などの災害に備え、非常時における迅速かつ的確な対応ができるよう、今後とも、危機管理体制の強化を図ってまいる所存です。

皆様方にとって本年が、実り多く輝かしい一年でありますことを心からご祈念申し上げますとともに、市行政に対するなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

I Z U M I

めぐりつづける水

～私たちみんなで水を守る～

府営水道
水源は琵琶湖・淀川です

水は、地球という惑星の中で、くり返し使われています。
私たちが使った水は、川や海に流れ雲となり雨となって、またもどってきます。
私たちが名水として好んで利用する水も、魚が住めないような汚れた水も、地球の中でずっとめぐり続けている同じ水なのです。
人の活動は、自然の水循環に対して少なからず影響をおよぼしています。
水源を思うとき、その安全を守り続けることと、川や海への入り口である私たちの生活は、決して切り離せません。はじめませんか、水にやさしい暮らし。

自己水

和田浄水場の水源は槇尾川上流で分水し貯水された光明池。父鬼浄水場の水源は父鬼川。九鬼簡易水道は九鬼川を水源としています。
和泉山脈の豊かな自然が育んだ清流を利用する自己水は、上流河川の影響を受けやすいため、季節や天候に応じて凝集剤や消毒剤の注入量の変更や粉末活性炭の投入、取水制限等によるきめ細かな対応で、安全な水づくりを行っています。
和泉市のこの貴重な自己水源は、みんなの大切な資源です。

父鬼川上流

きれいな水を守るために

いつも気にしてなかったけど…。流してしまう前にちょっと待って!
魚が住める水質(BOD:5㎎/ℓ程度)にするには、流したものの何千倍、何万倍もの水が必要になります。

これだけ流すと…		BOD(㎎/ℓ)	必要水量(ℓ)
調理用油 使用済のもの	20mℓ	30,000	6,000
マヨネーズ 大さじ1杯	15mℓ	20,000	4,000
味噌汁 お椀1杯分	180mℓ	7,000	1,400
米のとぎ汁 一回目	500mℓ	6,000	1,200
煮物の汁 おでんなど	100mℓ	5,000	1,000
台所用洗剤 1回分	4.5mℓ	1,000	200
シャンプー 1回分	4.5mℓ	1,000	200

BODとは
生物化学的酸素要求量。水質汚濁度合いを表す指標の1つ。水中の有機物が微生物に分解されるときに消費される酸素の量。水質が悪化すると数値が大きくなります。

私たちができること　毎日の暮らしにひと工夫

- 三角コーナーや排水口に水切り袋をつけ、残飯を流さない。
- 食器や鍋などの汚れは、一度ふきとってから洗う。
- 食器洗いには洗い桶を利用し、洗剤は適量を使用する。
- 天ぷらなどで使った後の油は、炒め物などで使いきり、できるだけ捨てない。捨てる場合は、新聞紙などにふくませる。
- 米のとぎ汁も「富栄養化」の大きな原因。植木や畑の水やりに利用する。
- 洗濯洗剤・シャンプー・リンスは適量を使用する。適量以上でも効果は同じ。
- 洗剤を使う回数を減らすため、トイレは使用後にブラシで軽く洗う。

富栄養化とは
水中の窒素化合物やリンなどの濃度が上昇し、生態系の多様性が失われることで、赤潮などの現象をおこします。

上下水道部インフォメーション

■水道・下水道使用料金の減免

ひとり親世帯や老人世帯、障害者世帯を対象に水道及び下水道の使用料金の一部を減免しています。

対　象　右表のいずれかの世帯に該当し、かつその世帯に属する人の前年度所得にかかる市民税が非課税または均等割のみの世帯（生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、市外給水世帯は除く）

減免額　主に家事用に使用する水道使用料金の基本料金と下水道使用料金の基本料金

申請方法　印鑑、検針のお知らせカードまたは領収書を持参のうえ、お客さまサービス課へ

水道・下水道使用料金福祉減免対象者表

区分	対象世帯	必要書類
ひとり親世帯	ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書またはひとり親家庭医療証
重度心身障害者世帯	身体障害者手帳1・2級の交付を受けている人の属する世帯または療育手帳A級の交付を受けている人の属する世帯	身体障害者手帳または療育手帳
老人世帯	本人の記載されている住民基本台帳に65歳未満(配偶者を除く)の人がいない世帯	不要

※水道使用料金の減免を受けられた世帯は、原則として下水道使用料金の減免も受けられます。（伏屋町及び室堂町の一部は異なりますので、お客さまサービス課へお問い合わせください。）
※すでに適用を受けている世帯は申請の必要がありません。ただし、市内で転居された場合については再度申請が必要になります。

お客さまサービス課
☎0725-41-1551（代）まで

凍結

防　寒のしかたは…

- 水道管…保温材を取り付けたり、布切れなどを巻き付け保温します。じゃ口から少しずつ水を出しておくことも凍結予防になります。
- メーター…メーターボックスの中に布切れなどを入れて保温してください。

琵琶湖は近畿には欠かせない大切な水源です。
昭和52年頃、赤潮が大発生をくり返し、原因に家庭から出る排水などがあげられたことから、滋賀県では昭和55年に有リン合成洗剤の使用を規制した「びわ湖条例」を施行。琵琶湖を守る活動が続いています。
しかし、人の生活活動が活発な周辺地域ですから、琵琶湖の汚染が全くなくなることはありません。(※現在も汚染原因の40%は家庭からの排水が占めるといわれています。出典「淡海の環境のてびき2001」)
大阪府営水道では、日本のきびしい水質基準に合格したうえで、さらにおいしい水づくりのために、高度浄水処理施設などの設備投資を行い、安全で安定した水道水をお届けしています。

琵琶湖

大阪府営水道・村野浄水場

村野浄水場

淀川

光明池

Eco ひろば 水は限りある資源です

地球上に存在する水の量は、およそ14億㎦であるといわれています。そのうちの約97.5%が海水等で、淡水は約2.5%。この淡水の大部分は南・北極などの氷や氷河で、残りの淡水の量は、地球上の水の約0.8%。さらに、この約0.8%の水のほとんどが地下水で、利用しやすい川や湖などの水として存在する淡水の量は、地球上に存在する水の量の約0.01%。私たち生き物が使える淡水は、地球全体からみればほんのひとしずくなのです。

和田浄水場

九鬼水源池

九鬼簡易水道

TOPICS

毎日の生活を支える水道水。万一の地震や災害時に備えて、次のような対策を行っています。

大阪府営水道では…

①村野浄水場から和泉市まで約55km。地震に強い水道管を使っています。
②複数のルートで安全に水道水を届けています。
③府内各所に「あんしん給水栓」を設置しています。

和泉市上下水道部では…

①配水地に緊急遮断弁を設置。災害時に水道水の流出を防ぎます。
②市内5か所の避難場所にそれぞれ33,000人分の水道水を貯めることができる緊急貯水槽を設置しています。
(郷荘中学校、青葉はつが野小学校、富秋中学校、信太中学校、和泉中学校の敷地内)
③応急給水車の機動力で水をお届けします。
④ボトルウォーターを備蓄しています。
⑤水道フェアなどのイベントを通じて市民の皆さんに啓発活動を行っています。

緊急貯水槽

給水車

にご注意ください

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。
早めに冬じたくをしましょう。

水 道管が凍結したときは…

布切れ、タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。直接熱湯をかけると、水道管が破損するおそれがあります。

万 一、破損したときは…

・水道管…止水栓を閉めて水を止め、お近くの市指定工事業者へ修理の依頼をしてください。(有料)
・メーター…上下水道部までご連絡ください。

漏水を発見したら
漏水ダイヤル
☎0725-44-1441

盛況でした 上下水道フェア

第31回「和泉市商工まつり　農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が、昨年10月24・25日、気持ちのよい秋空のもと池上曽根史跡公園で開催され、11万5,500人の方々の来場で会場は大盛況となりました。

上下水道フェアでは、上下水道に親しんでいただくために、「水道相談」「めだかの学校」「家庭排水における環境講座」「災害用備蓄水・カンパンの無料配布」等の催しを行い、多くの方に足を運んでいただきました。

また、大阪府水道部と共催で行った「利き水会」では、1,234人の参加者が、水道水とミネラルウォーターの微妙な違いに感覚を研ぎ澄ませて飲み比べにチャレンジ。多くの方から「水道水がおいしい」「どちらもおいしい」とご好評をいただきました。

公社 インフォメーション

第14回 施設見学会

（株）和泉市公共サービス公社では、毎年市内小学4年生を対象に水道施設見学会を行っています。今年度は7月2日に実施し、青葉はつが野小学校の117名が、滋賀県立琵琶湖博物館と大阪府営村野浄水場を訪れました。

琵琶湖の生態系や湖に深く関わった人々の生活と歴史を体験学習した琵琶湖博物館。

高度浄水処理水ができるまでの工程をじっくり見学した村野浄水場。

水源の豊かさとその恵みを感じ、安全な水道水について考えた見学会の一日を、青葉はつが野小学校のみんなは、元気いっぱいに過ごしました。

当公社では、今後も子供たちに水道の大切さを伝えていきます。

（関連記事:今号ウォーターサロン）

ウォーターサロン

～施設見学会参加 児童の感想文～

府営村野浄水場に行ったよ。

藤倉　早紀

わたしは、村野浄水場に見学に行きました。村野浄水場では、大きなたてものがいっぱいありました。一番はじめは、水がきたなかったけど、さいごには、水がきれいな飲み水になっていました。わたしは、水がそうやって、飲み水になるってすごいな、と思いました。村野浄水場で、できたての、飲み水を飲みました。とっても冷たくて、おいしい飲み水でした。わたしは、これから、どうやって水のせつやくができるかを、勉強したいと、思っています。

茶色のたてもののかべに、大きく琵琶湖の絵や山が書かれていました。和泉市の水は村野浄水場から、ほとんど来ているそうです。きかいには、いろいろな、ひみつがあるので、びっくりしました。これからも、水をたいせつに使うように、したいと思いました。川の水をよごしている原因は、台所や、トイレ、おふろ、せんたくなどで、家庭から出る、よごれ水だそうです。川の水は、くりかえし利用されています。わたしは、もっと水の事について調べたいと思います。

浄水場の人への感しゃをわすれずに

北野　杏奈

わたしが、村野浄水場に行って、思ったことは、わたしたちのため、みんなのために、時間をかけながら、一生懸命水をきれいにし、みんなが飲める水をつくっているということを知り、水をきれいにしている人たちに、感しゃしたいと思います。わたしたちは、じゃ口をひねれば、水が出るということを、当たり前のように思っていました。でも、社会で勉強し、じゃ口をひねって水が出るという国は、少ないということが分かり、浄水場に行くと、みんなのために水をきれいにしていることも分かり、わたしたちに、出来る事はないかと考えました。そこで、水をよごさなかったら、きれいにするのも、すこし楽になると思いました。そこで、水をたくさん使わなかったら、よごれも少なくなるのかなと思い、実けんをしてみました。すると、水の量がへって、ゴミやよごれも少なくしていきました。わたしは、すごいことを発見したと思います。

村野浄水場では、桂川・宇治川・木津川が交ざった川が、淀川だと言っていました。水をつくるのは、大変な作業です。わたしたちは、毎日水を飲んでいます。決して、当たり前ではないということを、わすれないように、します。これからは、水を大切にすることが、当たり前になるように、がんばります。浄水場の人たちは、毎日おいしい水をつくってくれています。この感しゃの気持ちをわすれないようにします。

（株）和泉市公共サービス公社 業務紹介

当公社では、和泉市上下水道事業の効率化を図るとともに、市民サービスの向上に寄与するため、下記の業務に日々取り組んでいます。

各業務について、公社インフォメーションで随時お知らせしています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○上下水道に関する受託業務

工事現場管理業務

水道送配水管工事が安全に正しく施工されているかを現場管理しています。また、工事終了後には竣工図書を上下水道部の指示に従って精査し提出しています。

給水分岐工事管理業務

各家庭への水道給水管引き込み工事が上下水道部の定める工事現場施行要領に基づいて適正に施工されているか管理しています。

マッピングシステム等入力業務

市内を複雑に網羅している上下水道管を効率よく管理するため、維持管理ソフトにデータを入力し、精度の高い維持管理を目指しています。

貯水槽水道啓発業務

集合住宅などに設置されている貯水槽水道の安全衛生に関する点検啓発指導を無料で行っています。

水道事業啓発業務

本紙「すいどうだより」の発行、小学生を対象に水道施設見学会の実施などの水道事業啓発活動を行っています。

○駐車場等賃貸業務

池上町他2か所で駐車場等を管理運営しています。

○駐輪場の管理運営業務

和泉府中駅前仮設駐輪場、信太山駅前駐輪場、北信太駅前駐輪場、和泉中央駅前西暫定駐輪場の市内4か所で駅前駐輪場を管理運営しています。

○観光レンタルサイクル業務

市内観光資源の活用を図るため、観光レンタルサイクルの貸出しを行っています。

○放置自転車等啓発撤去業務

駅前などに放置されている自転車・ミニバイクの啓発及び撤去返還業務を行っています。

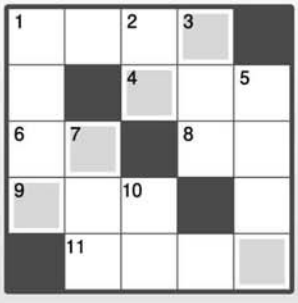
クロスワードクイズ

応募方法

官製はがきに答・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。

〒594-0041　和泉市いぶき野五丁目4番11号
（株）和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切　1月31日(日)

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品であります「和泉蜻蛉玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



前回の答え
夏休み（ナツヤスミ）

タテのカギ

1　ソース二度づけ厳禁の揚げ物といえば?
2　頭蓋骨の中 注目されています○○科学
3　節約のためにムダをどうする
5　スキーやスノーボードを楽しみます
7　ふかふかに包まれて暖かくグッスリ
10　これが積もって山となる

ヨコのカギ

1　信太の森の稲荷神社は?
4　柔らかく生えている毛
6　ネギを背負って来てほしい
8　12月終盤は「年の○○」 1月初めは「年明け」
9　学期末に親も子もドキドキする表は?
11　成人式会場にいっぱい 華やかですね

この広報誌は70,500部作成し、1部あたりの単価は9.50円です。

いずみし

すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.28
2010.7.1

夏本番も間近、水に親しむことが多くなる季節です。
ゴクゴクのどをとおっていく冷たい水、汗を流すシャワーやお風呂の爽快感。
朝庭に水を撒いたときのすがすがしさ。夕方、熱した外気を和らげるうち水。
夏の風景に水は欠かせません。
上下水道部では、いつでも安定して安全な水をお届けしています。

すいどうのしくみ
～毎日の生活に欠かせない水道～

上下水道部では、ご家庭のじゃ口まで水道水をお届けするために、「水をつくる」「水をかう」「水を送る」「計画をたてる」事業を行なっています。
これら水道事業は、お支払いただいた大切な水道料金で成り立つ独立採算制です。

水をつくる　和泉市で必要な水道水の内、約20%を和田浄水場などでつくっています。これを自己水といいます。

水をかう　大阪府営水道(約70%)や泉北水道企業団(約10%)から水道水を買っています。この受水により、水道水を安定してお届けしています。

水を送る　安全な水道水をお届けするために水質を管理し、配水池からじゃ口まで水を計画的に送ります。
※和泉市の水道管は総延長で約535km。和泉市から神奈川県小田原まで到達する長さです。

計画をたてる　新しく水道管を入れたり、古くなった水道管をとりかえたり、施設の改修を行なうなど、計画的に進めています。
また、和泉市地域防災計画に基づいて、施設や水道管の耐震化などを推進し、震災に備えています。

水道料金をあつめる　水道メーターを検針し、使用水量に応じて料金をあつめます。料金には、水道水が届くまでに必要な費用(施設の整備、人件費など)が含まれています。

上下水道部ホームページもご覧ください。http://www.city.izumi.osaka.jp/suido/

平成22年度予算概要

市民サービスの向上を図り、水道事業経営の効率化に努め、計画的な施設整備等を行っていきます。

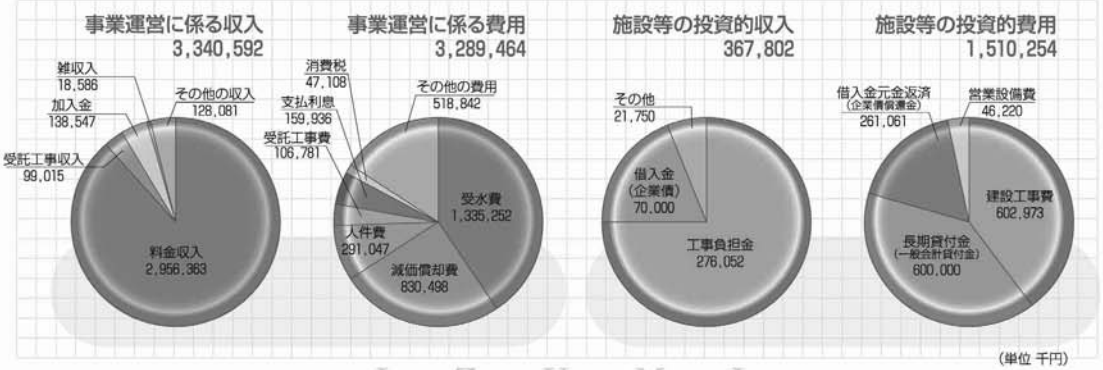
業務予定量
- 給水戸数 72,193戸
- 年間総給水量 18,675,000m³
- 1日平均給水量 51,164m³

おもな建設工事

①改良工事費 316,537千円
送･配水管布設工事
口径50mm～200mm 1,070m

②拡張事業費 161,859千円
配水管布設工事
口径75mm～300mm 1,690m

③中央丘陵水道施設建設事業費 124,577千円
配水管布設工事
口径200mm～400mm 1,220m



(単位 千円)

I Z U M I

うるおいのある生活～安心して

ー水道使用料金に関するご案内ー

平成22年5月計量分から水道使用料金が軽減されています。この軽減の内容についてお知らせします。
上下水道部では、これからもお客さまの潤いある生活のために、細やかな対応に努めます。
このほか申請により適用となる水道使用料金・下水道使用料の基本料金の福祉助成制度や、不可抗力による漏水などに対する水道使用料金の一部を免除する制度があります。
次の記事をご覧いただきお心当たりのある場合は、上下水道部お客さまサービス課へお問い合せください。

平成22年5月計量分から水道使用料金を軽減しています

和泉市は市内で使う水道水のうち約70%を大阪府営水道から買っています。大阪府営水道の用水供給単価が引き下げられたことにより、和泉市でも5月以降の計量分から水道使用料金を4%軽減しています。

～平成22年度5月以降計量分から新料金が適用されています～

上下水道部では、水道使用水量の計量を偶数月検針地区と奇数月検針地区に分けて行っています。奇数月（5月）検針地区のみなさんは、使用水量の半分が新料金となります。
6月以降の検針分については、すべて新料金が適用されています。

水道使用料金・下水道使用料の福祉助成制度

平成22年4月1日から、水道使用料金・下水道使用料福祉減免制度から福祉助成制度となり、対象世帯の範囲及び対象世帯の条件拡大を行うこととなりました。（変更前では和泉市在住でも区域外給水世帯については対象外でしたが、変更後では対象となります。また、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方がおられる世帯も対象となります）

対象世帯

下表のいずれかの世帯に該当し、世帯におられるすべての方の前年度にかかる市民税が非課税または均等割の世帯（生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、福祉施設入居者、市民税・水道料金・下水道使用料を滞納している世帯は除く）

区分
ひとり親世帯
高齢者世帯
重度障がい者世帯

※前居住地の市町村が発行する課税証明書（住民税）の提出が必要な場合があります。
※助成の申請を提出される方で、平成22年1月2日から和泉市に転入された世帯については、前住所地の課税証明書（住民税）の原本又は写しの添付が必要となります。

各種減免制度、水道使用料金のお問い合せ先
上下水道部お客さまサービス課
☎0725-41-1551（代）

上下水道部インフォメーション

夏休み施設見学会

和田浄水場での水づくりの過程を見学することで、水質の保全や水の大切さを感じていただけるように、小学生とその保護者を対象に親子見学会を開催します。

場　所　和田浄水場（和泉市和田町1番地）
実施内容　場内見学・ビデオ放映など
日　時　7月23日（金）、26日（月）、30日（金）
8月2日（月）、6日（金）、9日（月）
〈各日 9時30分～11時30分〉
※9時20分に現地集合
募集対象　和泉市在住の小学生とその保護者または関係者
募集組数　各日10組（1組3名程度）
申込先　上下水道部浄水課
☎57-0050（平日9時～17時15分）
定員になりしだい締め切ります。

悪質な業者にご注意ください

水道工事と偽って断水させたうえ、水道管の洗浄や器具の点検、取替え、販売などを行ない、不当な料金を請求するトラブルが多発しています。

上下水道部では、依頼なしでご自宅を訪問することはありません。また、水道工事を行う場合は事前に連絡いたします。不審な点がありましたら上下水道部にお問い合せになるか、悪質な場合は警察へ連絡してください。

水道を使っていただくために～

漏水による水道使用料金の減免制度

水道使用者または所有者の適正な管理にも関わらず、メーター以降での不可抗力による漏水等があった場合は水道使用料金の一部を減免します。

申請方法

水道使用料金等減免申請書と漏水修理証明書並びに指定証の写し(本市指定給水装置工事事業者に指定されている場合を除く)をお客さまサービス課に提出してください。

※必ず本市または他市で登録している指定給水装置工事事業者で修理をしてください。

減免の算出方法

漏水時の使用水量 － 漏水時の使用水量 －平均使用水量 ×2／3＝ 請求水量

助成額

主に家事用に使用する水道使用料金の基本料金と下水道使用料の基本料金(和泉市以外の地方公共団体から水道の供給を受けている世帯または公共下水道を使用している世帯が、和泉市における基本料金の額より下回ってお支払いしている場合は、実際のお支払い額を助成します)

申請方法

印鑑(スタンプ印を除く)・下記の証明書類をご持参のうえ、お客さまサービス課へお越しください。

対象世帯	添付書類
ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書またはひとり親家庭医療証
住民基本台帳に記載されている全員が満65歳以上の世帯(配偶者が満65歳未満であっても対象となります)	不要
身体障害者手帳1・2級または療育手帳A級の交付を受けている人の属する世帯	身体障害者手帳または療育手帳
精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人の属する世帯	精神障害者保健福祉手帳

Eco ひろば 夏休みの水工作

「砂ろ過装置」できれいな水を作ってみよう

準備するもの

ペットボトル1本、切る物(はさみなど)、輪ゴム、脱脂綿、ガーゼ、ろ過した水を受ける入れ物と、きれいに洗った炭、砂利、砂

作り方

① ペットボトルの底の部分をはさみで切り取ろう

②キャップをはずして注ぎ口の部分に脱脂綿を詰め、その上からガーゼでおおい、これを輪ゴムで押さえる
(輪ゴムで押えた後はキャップを閉めておきましょう)

③炭→砂利→砂の順にろ過材を入れよう

☆砂ろ過装置の完成
キャップの下に入れ物を準備し、キャップを外しろ過開始!!

いろんなものでろ過してみよう!
何度も何度もくりかえし行うとすいぶんきれいになるよ。

保護者の方へ
今回のろ過実験でろ過された水は飲めませんのでご注意ください。

検針にご協力ください

2か月ごとに水の使用量を調べるため、水道メーター検針を行います。検針ができないと、お客さまにご迷惑をおかけすることにもなりますので、次の事項についてご協力をお願いします。

- メーターボックスの上に車や物などをおかないようお願いします
- 犬は出入り口やメーター付近につながないようお願いします
- 増改築の際、水道メーターが床下や屋内になる場合は、検針しやすい場所へ移してください
- メーターボックスの中は水や泥が入らないように、きれいにしてください

よろしくお願いします

上下水道フェア

10月23日(土)・24日(日)開催!

10月23・24日に池上曽根史跡公園で「和泉市商工まつり　農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が開催されます。

上下水道部では、水道相談(じゃ口パッキンの無料配布)や利き水会、家庭排水における環境講座、楽しいイベントを行う予定です。どうぞお越しください。

おいしく楽しく 水道水で熱中症を防ぎましょう

水道水で作る冷茶はいかがですか?

① 1リットルあたり15g(茶さじ3杯)程度の緑茶を容器に入れて、水を注ぐ
② そのまま冷蔵庫で3～6時間(夜寝る前に作れば翌朝から楽しめます)
③ 容器を揺らして、底で十分ひろがっている茶葉を一度対流させる
④ 出来上がり　冷蔵庫で冷やして2・3日楽しめます

公社 インフォメーション

当公社は、和泉市上下水道事業の効率化を図るとともに、市民サービスの向上に寄与する各種業務に取り組んでいます。

平成22年4月1日

第6弾! 和泉中央南駐輪場がオープンしました!!

当公社が管理運営する駐輪場施設を順次紹介しています。

■駐輪場紹介

和泉中央駅前南駐輪場が、自転車836台、ミニバイク311台収容の2階建駐輪場として今春オープンしました。

営業時間は、午前4時30分から翌午前1時15分と電車の始発・終電に対応した時間となっています。

盗難等の犯罪を防止するために、施設内には20台の監視カメラが設置され、営業時間内は管理人が常駐していますので、早朝深夜においても安心してご利用いただけます。

また、駐輪場を快適にご利用いただけるように、駐輪ラック・ベルトコンベア等を設備しています。

営業時間
午前4時30分～午前1時15分

利用料金表

		自転車	ミニバイク(50CC以下)
駐輪位置		2階	1階
一時利用		120円	250円
定期利用	1か月	2,500円	4,500円
	3か月	7,000円	13,000円

駐輪場紹介

信太山駅前駐輪場
☎44-0099
和泉市唯一の機械設備を備えた駐輪場。
定期は混み合う時期があり、予約受付しています。

北信太駅前駐輪場
☎44-0011
駅に隣接しており、駐輪場から雨に濡れずに改札へ行くことができます。
定期は混み合う時期があり、予約受付しています。

和泉中央駅前南駐輪場
☎55-6764
平成22年4月1日オープンしました。
上記駐輪場紹介で詳しく紹介しています。

和泉中央駅前西駐輪場(暫定)
☎57-4022
駐輪スペースに余裕があります。終日コーナー有。

和泉府中駅前仮設駐輪場
☎44-2254
駅前再開発に伴い移転。終日コーナー有。
定期は予約受付しています。
しばらくの間、青空駐輪場にて営業しています。

ひとことボックスを設置しています
みなさまの声を今後の駐輪場運営の参考にさせていただきますので、ご利用ください。

利用料金一覧

	自転車							ミニバイク(50cc以下)				
	屋外平面		2階		3階・屋上		一時利用	屋外平面		1階		一時利用
	1か月	3か月	1か月	3か月	1か月	3か月		1か月	3か月	1か月	3か月	
信太山駅前			2,500円	7,000円	1,500円	4,000円	120円			4,500円	13,000円	250円
北信太駅前												
和泉中央駅前南												
和泉中央駅前西(暫定)	2,000円	5,500円						3,500円	10,000円			
和泉府中駅前仮設												

各駐輪場のご利用方法についてのお問い合せ先 (株)和泉市公共サービス公社 輪務課 ☎57-3524

■受水槽設置者のみなさまへ

ご存知ですか?和泉市内に設置された受水槽は約680か所あります。

これらの受水槽の管理は、設置者(所有者など)の責任において、清掃や水質検査を行う必要があります。

これから特に気温が上がる季節です。安全で安心できる受水槽管理に努めてください。

※公社では上下水道部から委託を受け、これら受水槽の点検と安全管理の啓発のためお伺いしています。訪問の際はご協力ください。

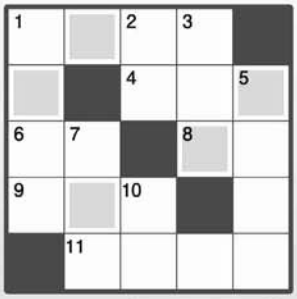
クロスワードクイズ

応募方法
官製はがきに答・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。
〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番11号
(株)和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切 7月31日(土)

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品であります「和泉鯖鈴玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

タテのカギ
1 いずみの国歴史館がある町
2 名前につけて丁寧に
3 熊野街道の別名は何街道
5 コオロギ科の昆虫
チンチロリンと鳴きます
7 棚のこと
10 ふとしたことで ピンと○○

ヨコのカギ
1 南の島の海の色
4 火山の地下にたまっていて噴火すると溶岩になる
6 宣伝のために配ります
8 割合のこと。百分○○
9 ドアをとんとん
11 足首の内・外両側にあります



前回の答え
初詣(ハツモウデ)

この広報誌は71,000部作成し、1部あたりの単価は9.50円です。

いずみし

すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.29
2011.1.1

明日へと続く暮らしの中心に
～大切な水を安定してお届けするために～

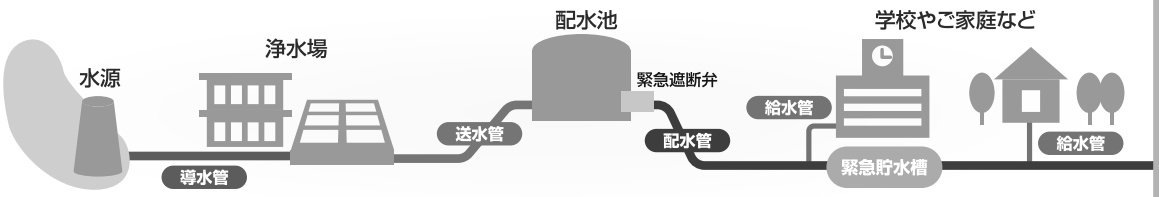
和泉市の水道は、昭和30年に開始されて以来55年の歳月がたちました。
現在では、和泉市内の水道普及率はほぼ100%となり、地中に埋められた水道管の中を絶えず新鮮な水道水が流れています。
私たちの家庭のじゃ口と浄水場とをつなぐ大切なこの水道管は、どのように維持され管理されているのでしょうか。今号では、水道管工事のお話をご紹介します。

ご存知ですか

私たちの財産「水道管」

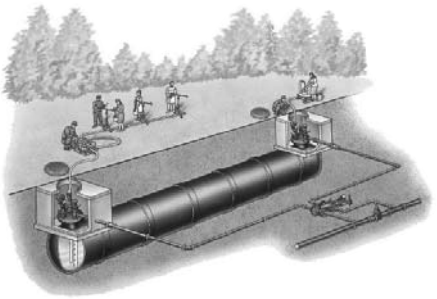
水道管には、用途によって
導水管　送水管　配水管　給水管
があります。

Q 和泉市内に埋められている水道管を全部つなぎ合わせると何kmになるのでしょうか？　こたえは中面　豆ちしきをごらんください。



地震などの災害時に備える配水管　緊急貯水槽

「耐震性緊急貯水槽」は、災害時避難場所に指定されている小中学校の内、郷荘中学校、青葉はつが野小学校、富秋中学校、和泉中学校、信太中学校の5校に設置しています。「緊急貯水槽」は、付近の配水管が破損し水圧が低下すると自動的に遮断弁が閉まり100㎥の水道水を貯水し、延べ3万人分（1人1日3ℓ）の飲料水を確保することができます。
また、市内の主要5配水池にもそれぞれ「緊急遮断弁」が設置されており、災害時には和泉市民の5日分の飲料水を確保することができます。



緊急貯水槽取扱い訓練のようす

昨年の夏休み期間中に当該施設に勤務されている先生方をはじめ、避難所担当職員ら延べ141人が参加し、耐震性緊急貯水槽の取扱い訓練を行いました。今後も町会や自治会等市民の皆さまにもご参加いただけるよう訓練を行う予定です。

緊急貯水槽設置場所	㎥
郷荘中学校	100
青葉はつが野小学校	100
富秋中学校	100
和泉中学校	100
信太中学校	100
合計	500

緊急遮断弁設置配水池（確保水量）㎥	
中央受配水場	3,650
はつが野配水場	4,750
鶴山台配水場	1,000
光明台高区配水場	725
テクノステージ配水池	1,500
合計	11,625

水道工事って、どんなことをしているの!?

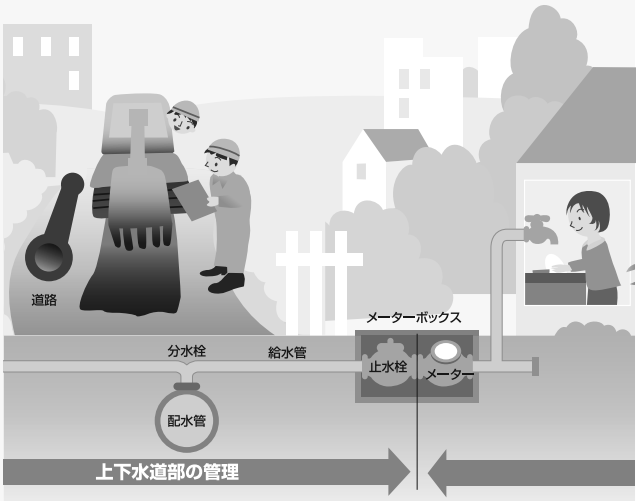
暮らしを支える水道

皆さまのご家庭のじゃ口は、水道管で浄水場や配水池とつながっています。
安全で安心して使えるおいしい水道水を皆さまにお届けする水道管の管理やメンテナンスは、私たちの潤いのある生活に欠かすことのできない大切な事業です。
上下水道部は、年次計画に基づいた水道管の新設や更新工事はもちろん、緊急漏水対応などの維持管理工事を行い、ライフラインである水道を守り続けます。

上下水道部の工事

水道工事の種類

●配水管(本管)布設工事　●給水管切替工事
●配水管等の補修・修理工事　●漏水対応工事
●その他工事(分水止め等)



工事計画

年次計画に基づき水道管の新設や老朽管の布設替等の工事を行っています。
道路には水道管のほかにもガスや電気、電話など様々な設備が埋まっているため、関係機関と連携をとり、協議のうえ計画をたてています。

施工業者決定・発注

入札等を経て施工業者に発注しています。
発注状況は、市ホームページで公開しています。
和泉市ホームページ　http://www.city.izumi.osaka.jp/
(「入札・契約情報」でキーワード検索してください。)

現場(打合せ・施工・管理)

工事に着手する前に、施工業者、上下水道部、現場管理担当者((株)和泉市公共サービス公社)、関係機関が立会い、詳細に現場状況や工事内容を確認します。
現場管理担当者が進捗状況を常に把握し、工事が安全かつ正しく行われているか監督します。
実際に土中の埋設物を掘り出してみると設計と異なる施工をしなくてはならないなど、突然の変更が余儀なくされる場合があります。そのような突発的な事態にも最善の方法で迅速に判断し対処します。

工事完了報告

施工業者から図面や工事日報等の竣工書類が提出されます。
実際に行われた工事の記録が正しく報告されているか、現場管理担当者が提出書類を精査します。

竣工・検査

設計書どおり現場に問題ないか、実地で検査し確認作業を経て、工事完了です。

計画　工事計画 ―長期計画・関係機関との連携―　施工申込 ―市指定給水装置工事事業者へ―
入札　発注 ―開かれた情報―　市への届出 ―業者が行います―
現場　現場管理 ―確実に迅速に―
完了　工事完了報告 ―詳細な記録を―
検査　竣工・検査
入力　マッピングシステム入力 ―未来に向けて―

和泉市上下水

上下水道部インフォメーション

水道使用料金・下水道使用料の福祉助成制度

ひとり親世帯や高齢者世帯、障がい者世帯を対象に水道使用料金および下水道使用料の一部を助成しています。

対象世帯　右表のいずれかの世帯に該当し、世帯におられるすべての方の前年度にかかる市民税が非課税または均等割の世帯(生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、福祉施設入居者、市民税・水道料金・下水道使用料を滞納している世帯は除く)

助成額　主に家事用に使用する水道使用料金の基本料金と下水道使用料の基本料金(和泉市以外の地方公共団体から水道の供給を受けている世帯または公共下水道を使用している世帯が、和泉市における基本料金の額より下回ってお支払いしている場合は、実際のお支払い額を助成します)

申請方法　印鑑(スタンプ印を除く)・右記の証明書類をご持参のうえ、お客さまサービス課へお越しください。

区分	対象世帯	添付書類
ひとり親世帯	ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書またはひとり親家庭医療証
高齢者世帯	住民基本台帳に記載されている全員が満65歳以上の世帯(配偶者が満65歳未満であっても対象となります)	不要
重度障がい者世帯	身体障がい者手帳1・2級または療育手帳A級の交付を受けている人の属する世帯	身体障がい者手帳または療育手帳
	精神障がい者保健福祉手帳1級の交付を受けている人の属する世帯	精神障がい者保健福祉手帳

※前居住地の市町村が発行する課税証明書(住民税)の提出が必要な場合があります。
※助成の申請を提出される方で、平成22年1月2日から和泉市に転入された世帯については、前住所地の課税証明書(住民税)の原本又は写しの添付が必要となります。

福祉助成制度・凍結防止についてのお問い合せは、お客さまサービス課☎0725-99-8149

大切な水を安定してお届けするために

豆ちしき　おもて面のこたえ　市内の水道管の総延長距離は？

和泉市内の水道管を一直線につなぎ合わせると約540kmになり、和泉市から神奈川県の小田原市を超えるくらいの長さになります。

皆さまが行う水道工事

水道工事の種類

●給水管工事

申込

市指定給水装置工事事業者へお申し込みください。

新設：家の新築で、新しく水道を引くとき

改造：家の増改築などで、メータの口径を大きくしたり、水道の引込箇所を変更したりするとき

撤去：家の取り壊しなどで、水道の設備を撤去するとき

※水道工事は、直接市指定給水装置工事事業者に依頼する場合と、建築業者などから市指定給水装置工事事業者に依頼する場合があります。

業者に直接依頼される場合

①希望する工事内容について市指定を受けている業者であるかご確認ください。市指定給水装置工事事業者一覧は、和泉市上下水道部ホームページをご参照ください。

②複数社の見積書を取るなどし、納得できる市指定給水装置工事事業者をお選びください。

現場

配水管からの取出（分岐）工事については現場管理担当者が立ち会います。

工事完了報告

図面や工事日報等の竣工書類が提出されます。

竣工・検査

施工業者（給水装置工事主任技術者）立会いのもとで、上下水道部が水圧テストなどの検査を実施します。

個人の管理

マッピングシステムとは

給配水管の埋設状況をコンピューターで検索できるシステムのことです。

地図情報に地下埋設管や関連施設の図形に加え、管路の口径、管種、埋設年度といった属性情報や、管理図面などをデータベースとして一元管理することで、水道管の改良や修繕工事、断水や濁水対策時はもちろん、配水管の事故などが起きたときでも、管の情報を即座に確認することができるので、作業の迅速化を図ることができます。

水道工事Q&A

Q 1年間に行われている工事件数は？

A 和泉市で1年間に行われる水道工事の件数は、約1,400件です。

この工事件数には皆さまが市指定給水装置工事事業者に依頼して行う水道の新設工事なども含まれています。

平成21年度
水道工事件数表

工事種別	件数（件）
配水管（本管）布設	51
給水管切替	340
配水管等の補修、修理	277
宅地内一次側の修理	575
その他の修理	201
合計	1,444

Q 水道工事はなぜ夜間が多いの？

A 水道工事は、一時的に断水して行うことがありますので、皆さまへの影響が少ない日や時間帯を選んで行っています。水道の使用はお昼に比べて夜間のほうが大幅に減少します。また、交通量の少ない夜間に行うことで安全性が確保でき、工事期間も短縮できるためなのです。

Q 同じところを何度も工事しているのはなぜ？

A 工事を行う場合は、電気、ガス、電話などの関係機関と事前に協議、立会いを行い、できるだけ同じ場所を何度も掘り返さないように計画しています。

繰り返し掘り返しているようにみえる工事ですが、実は1つの工事は基本的に下記のような手順で進められています。

1. 試掘　いきなり本工事を進めるのではなく、慎重に図面と実地の情報を確認します。
2. 本工事・仮復旧工事　掘削、管の埋設・撤去、路面の仮復旧を繰り返しながら、工事を進めます。安全のためその日に掘った部分は仮復旧（埋め戻し）まで行います。
3. 本復旧工事

工事を安全かつ確実に進めるために必要な工程ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

Q 工事による断水、濁水の時の対応はどうすればいいの？

A 断水中は、じゃ口などを閉めておくようにしてください。

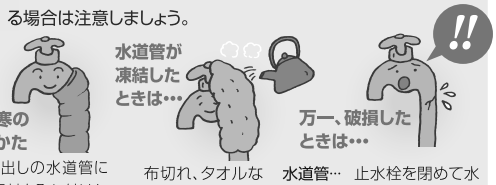
工事完了後の通水時に、ときどき赤茶や、気泡により白くなった水が出ることがありますが、これは水圧の変化や空気が混ざったことによる一時的な濁水です。しばらくじゃ口から水を出していただくことで、解消します。濁りが取れない場合は、水道工務課までご連絡ください。

お問い合せは、
水道工務課　☎0725-99-8151（直通）
☎0725-41-1551（代）まで。

水道部ホームページ　http://www.city.izumi.osaka.jp/suido/

さむ～い季節　水道管はこごえていませんか？

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。水道管がむきだしになっていたり、北向きにあるところや風当たりが強いところにある場合は注意しましょう。



防寒のしかた

むき出しの水道管には、保温材を取り付けたり、布切れなどを巻き付け保温します。

じゃ口から少しずつ水を出しておくことも凍結予防になります。

水道管が凍結したときは…

布切れ、タオルなどを巻き、ぬるま湯をかけてゆっくり溶かします。直接熱湯をかけると、水道管が破損するおそれがあります。

万一、破損したときは…

水道管…止水栓を閉めて水を止め、お近くの市指定給水装置工事事業者へ修理の依頼を（有料）

メーター…お客さまサービス課までご連絡を

（直通）、☎0725-41-1551（代）まで

盛況でした　上下水道フェア

第32回「和泉市商工まつり　農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が、昨年10月23・24日、気持ちのよい秋空のもと池上曽根史跡公園で開催され、11万3,000人の方に来場いただき会場は大盛況となりました。

上下水道フェアでは、上下水道に親しんでいただくために、「水道相談」「めだかの学校」「上下水道環境講座」「水鉄砲づくり」等の催しを行い、多くの方に足を運んでいただきました。

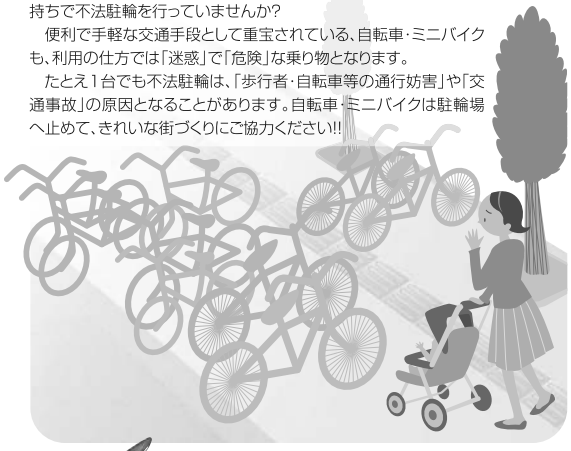
公社 インフォメーション

マナーアップ! あなたの自転車・ミニバイクは大丈夫?

「すぐに戻るつもりだった」「みんな置いているから」などの軽い気持ちで不法駐輪を行っていませんか?

便利で手軽な交通手段として重宝されている、自転車・ミニバイクも、利用の仕方では「迷惑」で「危険」な乗り物となります。

たとえ1台でも不法駐輪は、「歩行者・自転車等の通行妨害」や「交通事故」の原因となることがあります。自転車・ミニバイクは駐輪場へ止めて、きれいな街づくりにご協力ください!!



ウォーターサロン ～施設見学会参加 児童の感想文～

社会見学

辻部　望虹

7月2日(金)に、びわこ博物館と、村野浄水場にいって、いろんなことを学びました。

初めにびわこ博物館に行きました。すごく広くてびっくりしました。大きなザリガニを動かしたりして楽しかったです。魚のところへ行くと、大きな魚や、小さな魚が泳いでいて、びわこには、こんなにたくさんの魚がいて、海みたいなんだと思いました。

村の浄水場で、初めの淀川の水を、みました。ふかみどりより少し黒かったです。薬品こん和池から色がうすくなってきて、急速ろ過池ではもうとうめいになっていました。急速ろ過池にある、ろ過すなを、さわらせてもらいました。そのすなは、ふつうのすな1tでは、五千円なのに、ろ過すなはとべつなので五万円もするらしくびっくりしました。

自分がこれからいかせることは、川をよごさないことや、あぶらを流さないこと、水は大切な資げんだから、こまめに止めること、おねえちゃんたちにも注意したりする、川をよごしたりすることは、しない、川の近くでポイステはぜったいしないことです。これからも学んだことを、いかしていきたいです。

村野浄水場は、すごい

中村　亮太

7月2日金曜日、村野浄水場に4年生みんなで行きました。

村野浄水場と庭窪浄水場と三島浄水場が大阪の水をほとんどささえてるそうです。初めに、川から取り入れたごみや、砂をしずめます。次に、導水ポンプでモータの力で浄水場までおくります。そして、着水井にためます。その次に、薬品混和池では、パックというごみやにごりを固まりやすくなる薬品を水に入れます。次に、フロック形成池でそのごみやにごりをフロックにします。そのフロックをぎょう集沈でん池でしずめます。急速ろ過池で砂などをとおして、こまかいごみをとりのぞきます。これでも、においは、くさいので、オゾン接触池でにおいのもとになるよごれを分解します。粒状活性炭の中を通して有き物質を取りのぞいて、塩素混和池で塩素を入れて、消毒して、でき上がった水を浄水池にためます。送水ポンプで市民にわたします。

水は、きれいにするのにひ用がかかるので水は使わず、し源を使わなくて、一石二鳥なので、これからもむだづかいしないようにいたいです。

(原文のまま掲載しています)

第15回 施設見学会を実施しました

(株)和泉市公共サービス公社では、毎年市内小学校を対象に水道施設見学会を行っています。昨年は7月2日に滋賀県立琵琶湖博物館と大阪府営村野浄水場の2か所を、緑ヶ丘小学校の132名が訪れました。

子どもたちは、琵琶湖博物館で湖と深く関わってきた人びとの生活や多様な生き物たちの生態系について体験学習し、その後、村野浄水場において水作りの高度な技術工程を見学することで、水の安全やその大切さについて考える一日を過ごしました。

当公社では今後も子どもたちに水道の大切さを伝えていきます。

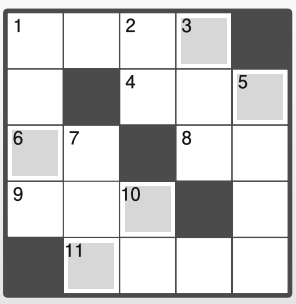
クロスワードクイズ

応募方法

官製はがきに答・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。

〒594-0041　和泉市いぶき野五丁目4番11号
(株)和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切　1月31日(月)

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品であります「和泉蜻蛉玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



タテのカギ

1　和泉市役所がある町
2　春夏秋冬
3　貴重品を入れます
5　和泉市の特産
　人造○○○○
7　伝統芸能のお芝居
10　うまくいくようにかつぎます

ヨコのカギ

1　品物をこれに包んでご挨拶に持参
　和風ラッピング
4　ちらし寿司の上にのせる卵
6　フローリングが人気
8　金の音読み
9　人や動物も植物にも
　生まれたときに生えている
11　お酒を飲むのを止めています

前回の答え
夏祭り(ナツマツリ)

この広報誌は71,000部作成し、1部あたりの単価は9.50円です。

いずみし すいどうだより

監修　和泉市上下水道部
発行　(株)和泉市公共サービス公社
TEL.0725(57)3211
FAX.0725(57)3277

No.30
2011.7.1

この度の東日本大震災におきまして、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、皆さまの安全と、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

東北地方太平洋沖地震 支援活動報告

和泉市上下水道部は、被害規模が十分把握できない状況のなか日本水道協会からの要請で、3月16日に支援隊第一陣（給水タンクローリー車）を岩手県へ派遣し、これまで12名の職員を派遣しました。
(5月31日現在)

【第11陣 給水支援活動従事職員より】

平成23年5月1日から5日まで、芦屋市および阪神水道企業団と協力し、岩手県陸前高田市の鳴石地区で、移動給水活動を行ないました。

給水地点では、小さい子どもからお年寄りまで多くの方が、給水車の到着を列をつくって待ちわびておられ、被災され大変ななか皆さんから、「いつもありがとうございます。」「遠いところから大変だね。がんばって」と温かい言葉を頂き、逆に私たちが、励まされているような気がしました。

また、容器に水を入れていると、「おじいちゃん、重いから持っていくよぉ」と声が聞こえ、お互いがいたわり、助け合って頑張る姿に深く感動しました。

やがてその思いやりのひとつひとつが、被災地の復興の大きな力になることを確信し、今後も私たちのできることを探していこうと思いました。

この給水支援活動を通じて、あらためて、水の大切さを痛感させられ、この経験を今後の水道事業や和泉市のまちづくりに役立てたいと思います。

災害はいつおこるか予測がつきません。中面では日頃の備えについて特集しています。

平成23年度当初予算概要

市民サービスの向上を図り、水道事業経営の効率化に努め、計画的な施設整備等を行っていきます。

業務予定量

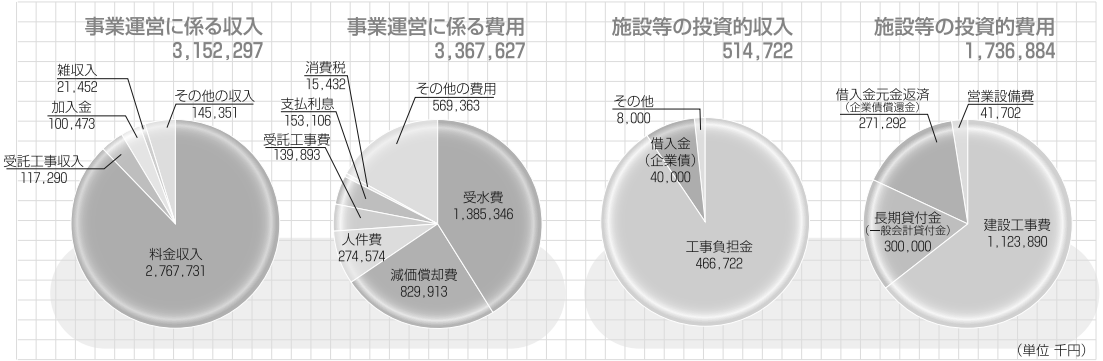
- 給水戸数 72,492戸
- 年間総給水量 18,190,000m³
- 1日平均給水量 49,836m³

おもな建設工事

①**改良工事費** 448,519千円
送･配水管布設工事
口径75㎜～300㎜ 3,721m

②**拡張事業費** 165,348千円
配水管布設工事
口径100㎜～300㎜ 1,018m

③**中央丘陵水道施設建設事業費** 510,023千円
はつが野配水場築造工事及び機械計装設備工事



（単位 千円）

家庭で 地域で いま私たちにできる

3月11日（金）午後2時46分頃、三陸沖を震源にマグニチュード9.0の大地震が発生しました。この未曾有の大地震は、想定をはるかに超える大津波を引き起こし、都市のライフラインは壊滅的打撃をうけました。南海・東南海地震などの発生が予測されるなか、日頃の防災意識を高め、いざというときに冷静に行動できるよう備えましょう。

お近くの避難場所はどこですか？

和泉市では、市内の小・中学校などが災害時避難場所に指定されています。お近くの避難場所を確認しておきましょう。もし、災害などで避難しなければならない時には、できるだけ近所の人と声を掛け合い一緒に避難しましょう。

また、ご家族で災害時の集合場所や連絡方法を確認しておくことも重要になります。

学校名	所在地	学校名	所在地
和泉中学校	伯太町一丁目2-1	光明台中学校	光明台一丁目28-1
国府小学校	府中町二丁目5-20	光明台北小学校	光明台一丁目35-1
伯太小学校	伯太町二丁目24-22	光明台南小学校	光明台三丁目8-1
黒鳥小学校	黒鳥町一丁目6-5	石尾中学校	万町930
郷荘中学校	寺門町一丁目14-35	北松尾小学校	唐国町三丁目3-19
芦部小学校	芦部町224-3	緑ヶ丘小学校	緑ヶ丘三丁目4-1
和気小学校	和気町四丁目9-1	南松尾中学校	春木町615-4
富秋中学校	富秋町二丁目2-89	南松尾小学校	久井町430
池上小学校	池上町三丁目14-45	槇尾中学校	仏並町198
幸小学校	幸二丁目3-1	横山小学校	北田中町183
北池田中学校	いぶき野三丁目4-1	南横山小学校	父鬼町1506
北池田小学校	池田下町1670	信太中学校	鶴山台一丁目1-1
いぶき野小学校	いぶき野三丁目3-1	信太小学校	尾井町二丁目8-17
南池田中学校	鍛治屋町226	鶴山台北小学校	鶴山台一丁目9-1
南池田小学校	納花町181	鶴山台南小学校	鶴山台四丁目1-1
青葉はつが野小学校	はつが野一丁目50-1	府立信太高等学校グラウンド	葛の葉町三丁目6-8

非常時に持ち出すものにはどんなものがあるのでしょう

すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。男性で15kg、女性で10kgが持ち出す目安とされています。自分に合った持ち出し品を考えてみませんか。

始めてみませんか備蓄水の習慣

飲用水、手洗い、雑用水として、わたしたちの生活に1日たりとも欠かすことができない水。被災時に一番困るものが水の不足です。

わたしたちの生命を維持するための水の最低必要量は、1人1日3ℓ（気候や環境によって変動します）といわれています。

3ℓ×3日×家族の人数 ［　　］人＝［　　］ℓ

備蓄品管理の注意

- ボトル水などの飲料水にも消費期限が設定されています。
- 備蓄したままにせず、古いものから順番に使用して、新しい水に交換していくようにしましょう。
- 消費期限の過ぎたものは飲用には使用せず、手洗いなどの雑用水としてご使用ください。
- その他、非常食、医薬品、電池などについても、それぞれの消費期限や消費推奨期限があります。
- 備蓄品についての情報を一覧に整理するなどして目に付くところに置き、入れ替えを習慣にしましょう。

上下水道部 インフォメーション

水道料金・下水道使用料の福祉助成制度

ひとり親世帯や高齢者世帯、障がい者世帯を対象に水道料金および下水道使用料の一部を助成しています。

対象世帯　右表のいずれかの世帯に該当し、世帯におられるすべての方の前年度にかかる市民税が非課税または均等割の世帯（生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、福祉施設入居者、市民税・水道料金・下水道使用料を滞納している世帯は除く）

助成額　主に家事用に使用する水道料金の基本料金と下水道使用料の基本料金（和泉市以外の地方公共団体から水道の供給を受けている世帯または公共下水道を使用している世帯が、和泉市における基本料金の額より下回ってお支払いされている場合は、実際のお支払い額を助成いたします）

申請方法　印鑑（スタンプ印を除く）・右記の証明書類をご持参のうえ、お客さまサービス課へお越しください。

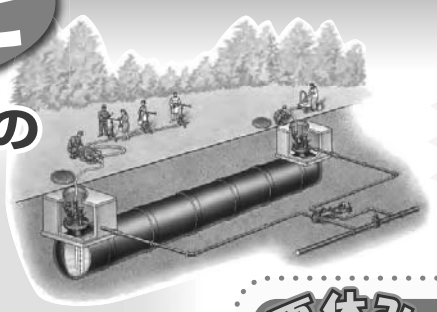
区分	対象世帯	添付書類
ひとり親世帯	ひとり親家庭医療費の助成に関する条例に規定する医療費助成の対象となる人が属する世帯	児童扶養手当証書またはひとり親家庭医療証
高齢者世帯	住民基本台帳に記載されている全員が満65歳以上の世帯（配偶者が満65歳未満であっても対象となります）	不要
重度障がい者世帯	身体障がい者手帳1・2級または療育手帳A級の交付を受けている人の属する世帯	身体障がい者手帳または療育手帳
	精神障がい者保健福祉手帳1級の交付を受けている人の属する世帯	精神障がい者保健福祉手帳

※前居住地の市町村が発行する課税証明書（住民税）の提出が必要な場合があります。
※助成の申請を提出される方で、平成23年1月2日から和泉市に転入された世帯については、前住所地の課税証明書（住民税）の原本又は写しの添付が必要となります。

福祉助成制度・漏水減免制度のお問い合せは、お客さまサービス課

ること

上下水道部の取り組みを紹介します



飲料水確保のために

上下水道部では、災害などの非常時に飲料水を確保する取り組みを行っています。市内の主要な配水池（5か所）に水の流出を防ぐための「緊急遮断弁」や「耐震性緊急貯水槽（※）」を設置しており、飲料水を確保することができます。

緊急遮断弁

施設名	確保水量
中央受配水場	3,650㎥
はつが野配水場	4,750㎥
鶴山台配水場	1,000㎥
光明台高区配水場	725㎥
テクノステージ配水池	1,500㎥
合計	11,625㎥

耐震性緊急貯水槽

設置場所
郷荘中学校
青葉はつが野小学校
富秋中学校
和泉中学校
信太中学校

（※）耐震性緊急貯水槽は、直径2,600㎜のパイプ構造で、普段はみなさんのご家庭へ水を送る水道管の一部として、絶えず新鮮な水が循環しています。この貯水槽は災害などにより水圧が低下した場合、自動的に遮断弁が作動（圧力感知式）、大きなタンクとして100㎥を貯水し、延べ3万人分（1人1日3ℓ）の飲料水が確保できます。

ごぞんじですか？「あんしん給水栓」

大阪広域水道企業団が各市町村へ水を送る水道管に、「あんしん給水栓」を設けています。これは、災害時に飲料水を確保できるもので、和泉市には12か所設置されています。

あんしん給水栓

設置場所	
葛の葉町地内……1か所	伏屋町地内……1か所
池田下町地内……3か所	尾井町地内……1か所
いぶき野地内……3か所	上代町地内……1か所
唐国町地内……2か所	合計　12か所

ご注意ください！

「便乗・かたり商法」による相談が増えています。

大規模な地震災害の後には、災害に便乗した点検商法やかたり商法といった悪質商法が横行します。水道水の汚染不安をあおる高額浄水器の訪問販売やペットボトル水の購入を強引に契約させられたなど相談事例が増えています。

被害にあわないためにも風評に惑わされず、即断は避け、家人や友人の方に相談のうえご判断ください。

夏休み施設見学会

和田浄水場での水づくりの過程を見学することで、水質の保全や水の大切さを感じていただけるように、小学生とその保護者を対象に親子見学会を開催します。

場所　和田浄水場（和泉市和田町1番地）
実施内容　場内見学・ビデオ放映など
日時　7月22日（金）、25日（月）、29日（金）
8月1日（月）、5日（金）、8日（月）
〈各日 9時30分～11時30分〉
※9時20分に現地集合
募集対象　和泉市在住の小学生とその保護者または関係者
募集組数　各日10組（1組2～3名程度）
申込先　上下水道部浄水課
☎57-0050
（平日9時～17時15分）
定員になりしだい締め切ります。

上下水道フェア

10月22日（土）・23日（日）開催！

10月22・23日に池上曽根史跡公園で「和泉市商工まつり　農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が開催されます。

上下水道部では、上下水道相談（じゃ口パッキンの無料配布）や利き水会、家庭排水における環境講座など、楽しいイベントを行う予定です。どうぞお越しください。

漏水による水道使用料金および下水道使用料の減免制度

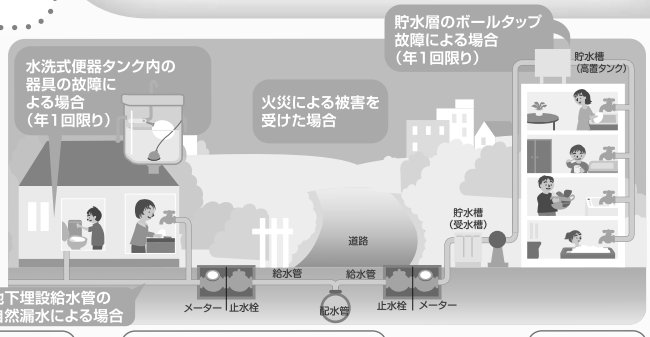
水道使用者または所有者の善良な管理にも関わらず、メーター以降での不可抗力による漏水等があった場合は、水道使用料金および下水道使用料を減免いたします（瞬間湯沸かし器、給湯設備、太陽熱温水器の故障は除く）。

詳しくはお客さまサービス課までお問い合わせください。

申請方法

上下水道使用料金減免申請書と漏水修理証明書並びに指定証の写し（本市指定給水装置工事事業者に指定されている場合を除く）をお客さまサービス課に提出してください。

※必ず本市または他市で登録している指定給水装置工事事業者で修理してください。



算出方法

上水道…　漏水時の使用水量 － 漏水時の使用水量 －平均使用水量 ×2／3＝ 請求水量

下水道…　漏水時の使用水量 － 漏水時の使用水量 －平均使用水量 ＝ 請求水量

☎0725-99-8149（直通）、☎0725-41-1551（代）まで

夏休み やってみよう 水実験

水の中で浮いたり、沈んだり

浮沈子のつくり方

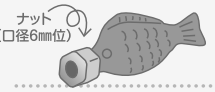
（ふちんし）

用意するもの

・ペットボトル
・金魚型のしょうゆ差しなど
・重りとなるナットや針金など

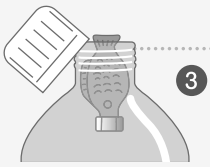
実験に使った水は飲めません。実験は水がこぼれてもいい場所で行いましょう

つくり方



1 しょう油差しのフタを取り外し、（フタは使いません）口に重り（ナットや針金）をつけます。

2 コップなどに浮かべて、わずかに浮く程度になるようにしょう油差しの中に水を入れて調整します。



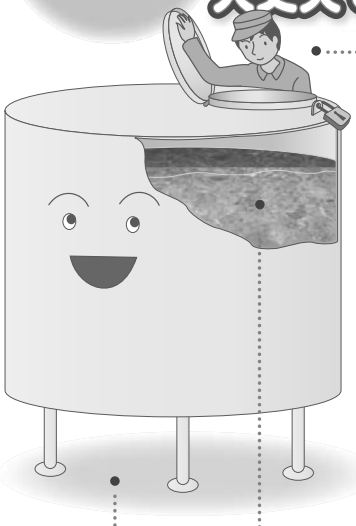
3 ペットボトルに水を一杯に入れ、調整したしょう油差しを入れます。ペットボトルのフタをしっかりしめて完成です。

4 ペットボトルを押したり離したりすると中の浮沈子が動きます。

サービス公社 インフォメーション

貯水槽水道を設置・管理されている方へ

気温が上昇する季節、あなたの貯水槽は大丈夫ですか？



市内に設置された貯水槽は約670か所あり、この貯水槽から供給される利用戸数は約15,800戸となっています。これらの貯水槽の管理は、設置者（所有者など）の責任において清掃・水質検査等を行う必要があります。

貯水槽の清掃

年1回以上、定期的に専門の清掃登録業者に依頼し、清掃を行ってください。

貯水槽の点検

水槽に亀裂がないか水槽内に異物がないかなど、定期的に点検してください。

貯水槽周辺の点検

水槽の周辺は清潔に保ち、水槽のふたやフェンスは必ず施錠してください。（当サービス公社の平成22年度点検実績では、水槽に囲いがなかったり、ふた・フェンスが施錠されていない等の不備が最も多い項目でした。）

水質検査の実施

じゃ口から出る水を定期的に検査してください。（色・にごり・におい・味・その他の異常）万一、異常を認めたときは、専門機関に水質検査を依頼し、安全を確かめてください。

残留塩素の測定

水質基準値0.1mg/ℓ以上を心掛けてください。水が長時間滞留すると、残留塩素が水質基準値以下になることがあります。

サービス公社では貯水槽水道の適正管理を促すため、無料点検・指導にお伺いしています。訪問の際にはご協力をお願いします。

ウォーターサロン

人のからだの約60%は水分

水分補給でヘルスケア

私たちのからだは、大部分が水分でなりたっています。

体内の水分は老廃物を運んだり、体内の熱を水分で吸収して体温調節をするなど、私たちの健康な体を維持するために重要な役割を果たしています。そして、汗、呼気、尿などの形で体外へ排出されています。

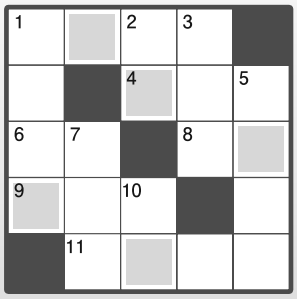
今年は「節電」の意識が広がり、いつもの夏に比べて熱さを感じることが多くなるかもしれません。そんなときこそ、体が出す水分補給のサインに気を付けて、十分な水分補給を心がけてください。

クロスワードクイズ

応募方法

官製はがきに答・住所・氏名・年齢・電話番号と「すいどうだより」へのご意見ご感想をご記入のうえ、下記へご送付ください。
〒594-0041　和泉市いぶき野五丁目4番11号
（株）和泉市公共サービス公社「クロスワードクイズ」係
応募締切　7月31日（日）

ヒントをもとに、すべてのワクをうめてください。水色のワクに入った文字を正しく並べると、ひとつの言葉になります。正解者の中から抽選で30名様に大阪府知事指定伝統工芸品であります「和泉蜻蛉玉」をお送りします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



タテのカギ

1　得意ではありません
2　○○きりげんまん
3　背中のほう
5　目的地
7　三杯酢などで食べる糸状の海草
10　試合の流れを変える○○ジャッジ

ヨコのカギ

1　「フチュール和泉」があるのは和泉○○○○駅前
4　美味しいお酒
6　空に浮かんで時々太陽を隠します
8　1ダースは12、半ダースは?
9　私たちの住む市
11　テニスコートができた松尾寺の○○○○公園

前回の答え
雪景色（ユキゲシキ）

この広報誌は71,500部作成し、1部あたりの単価は9.50円です。

⑹ 株式会社和泉市公共サービス公社

① 設 立 目 的

水道事業の効率化推進と、より一層の市民サービス向上に寄与することを目的として設立。

② 会 社 概 要

名　　称	株式会社和泉市公共サービス公社
設立年月日	平成８年５月30日
事業開始年月日	平成８年６月 １ 日
所　在　地	和泉市いぶき野五丁目４番11号 和泉市上下水道部中央受配水場内
資　本　金	5,000 万円

③ 組　織　図（平成23年９月１日現在）

(i) 役　員

役　　職	氏　　名	就任月日	現　　職
代表取締役社長	長岡　敏晃	平成23年５月26日	専任社長
代表取締役専務	坂上　宣要	平成23年５月26日	和泉市上下水道部長
取締役	溝川　佳三	平成21年５月26日	和泉市都市デザイン部長
〃	坂本　吉晴	平成23年５月26日	和泉市上下水道部理事
〃	高藤　易元	平成23年５月26日	和泉市上下水道部次長兼経営総務課長
〃	森吉　豊	平成23年５月26日	和泉市市長公室企画経営担当課長
監査役	朝比奈　裕	平成23年５月26日	和泉市上下水道部理事
〃	阪　広久	平成20年４月 １ 日	公認会計士

(ii) 機 構 図

事業部 ―― 業務課(3) ―― 業務１係(1)
　　 ―― 業務２係(3)
　　 ―― 業務３係(2)

(iii) 職員配置表

	プロパー職員
事業部	
業務課	3
業務1係	1
業務2係	3
業務3係	2
計	9

④ 事業概要

(i) 事業内容

ア 貯水槽水道の啓発指導業務

イ 水道事業の啓発業務

ウ 上下水道事業関連業務

エ 浄水処理業務及び施設監視業務（平成23年度から開始）

オ 駐輪場管理業務（平成22年度で終了）

カ 観光レンタルサイクル業務（平成22年度で終了）

キ 放置自転車等撤去業務

ク 駐車場賃貸業務

ケ その他

(ii) 予算規模

平成22年度　　2億1千3百万円

平成23年度　　1億4千3百万円

⑤ 事業収支明細（平成22年4月1日から平成23年3月31日）税抜

収入　（単位:円）

科目	決算額
① 営業収益	179,599,730
(1) 一般事業収入	4,026,000
(2) 水道業務収入	42,661,698
(3) 指定駐輪場業務収入	42,542,170
(4) 受託駐輪場業務収入	66,168,711
(5) レンタルサイクル業務収入	3,554,151
(6) 撤去業務収入	20,647,000
② 営業外収益	139,579
(1) 受取利息収入	102,000
(2) 雑収入	37,579
当年度収入合計	179,739,309

支出　（単位:円）

科目	決算額
①営業費用	189,840,339
(1) 一般事業費	4,349,185
(2) 水道業務費	39,891,718
(3) 指定駐輪場業務費	54,932,660
(4) 受託駐輪場業務費	62,428,423
(5) 撤去業務費	17,057,700
(6) 管理費	11,180,653
当年度支出合計	189,840,339

経常利益	△10,101,030
法人税及び住民税	231,000
法人事業税	0
当年度純利益	△10,332,030
前期未利益剰余金	16,512,590
当期未利益剰余金	6,180,560

平成23年版

水道事業年報

編集・発行　大阪府和泉市上下水道部
〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号
電話（0725）41－1551（代表）

印刷　和泉出版印刷株式会社

100部作成、1部当たりの単価は2,520円です。

この冊子は再生紙を使用しています。